



**GUITAR EFFECTS
PROCESSOR**

GT-1000

パラメーター・ガイド



目次

基本操作	3
エフェクト・エディットの基本操作	3
エフェクトの配置	3
STOMPBOX を使う	4
STOMPBOX を編集する	4
STOMPBOX の設定をパッチに読み出す	4
パッチの設定を STOMPBOX に書き込む	4
MENU の基本操作	4
エフェクト	5
COMPRESSOR	5
DISTORTION 1、2	5
AIRD PREAMP 1、2	6
NOISE SUPPRESSOR 1、2	7
EQUALIZER 1 ~ 4	7
DELAY 1 ~ 4	8
MASTER DELAY	8
CHORUS	11
FX1 ~ FX4	12
AC.GUITAR SIMULATOR	12
AC RESONANCE	12
AUTO WAH	13
CHORUS	13
CHORUS BASS	14
CLASSIC-VIBE	15
COMPRESSOR	15
DEFRETTER	15
DEFRETTER BASS	15
DISTORTION	15
FEEDBACKER	16
FLANGER / FLANGER BASS	17
HARMONIST	17
HUMANIZER	18
MASTERING FX	19
OCTAVE	19
OCTAVE BASS	19
OVERTONE	19
PAN	20
PHASER	20
PITCH SHIFTER	21
RING MOD	21
ROTARY	22
SITAR SIM	22
SLICER	22
SLOW GEAR/SLOW GEAR BASS	22
SOUND HOLD	22
S-BEND	23
TOUCH WAH/TOUCH WAH BASS	23
TREMOLO	23
VIBRATO	23

REVERB	24
PEDAL FX	25
FOOT VOLUME	25
DIVIDER 1 ~ 3	26
MIXER 1 ~ 3	26
SEND/RETURN 1、2	27
LOOPER	27
MAIN SP.SIMULATOR L、MAIN SP.SIMULATOR R、 SUB SP.SIMULATOR L、SUB SP.SIMULATOR R	28
MASTER	29

MENU	30
CONTROL MODE	30
CONTROL ASSIGN	30
CONTROL FUNCTION	30
ASSIGN SETTING	31
仮想エクスプレッション・ペダル・システム (インターナル・ペダル・システム/ウェーブ・ペダル)	38
INPUT (インプット・レベル)	38
INPUT SENS (インプット・センス)	38
PATCH MIDI	39
LED COLOR	39
TEMPO HOLD	39
IN/OUT SETTING	40
INPUT	40
MAIN OUT、SUB OUT	40
PHONES	41
TOTAL	41
USB に関する設定	42
PLAY OPTION	43
MIDI	43
MIDI SETTING	43
PROGRAM MAP BANK1 ~ BANK4	44
BULK DUMP	44
HARDWARE SETTING	44
KNOB	44
AMP CONTROL	50
EXP HOLD	50
GROUND LIFT	50
CALIBRATION	50
OTHER	50
FACTORY RESET	51
TUNER	51
METRONOME	51

音色を保存する (WRITE)	52
パッチを保存する (パッチ・ライト)	52
パッチを入れ替える (パッチ・エクスチェンジ)	52
パッチを初期化する (パッチ・イニシャライズ)	52
パッチを挿入する (パッチ・インサート)	53

メモ

- **MONO** はエフェクト音がモノのエフェクトです。
- **STEREO** はエフェクト音が 2 チャンネル出力のエフェクトです。
- **MONO + STEREO** は入力がモノで、出力が 2 チャンネルのエフェクトです。

※ 文中記載の会社名及び製品名などは、各社の登録商標または商標です。

© 2020 Roland Corporation

基本操作

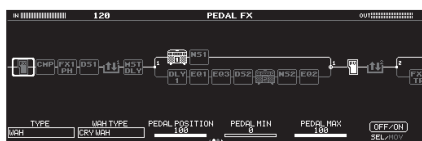
エフェクト・エディットの基本操作

エディット画面では、GT-1000 に搭載されているすべてのエフェクトや、出力、センド／リターンなどのブロック配列（エフェクト・チェーン）が表示されます。エフェクト・チェーンから、エディットしたいブロックを選んでエディットすることができます。

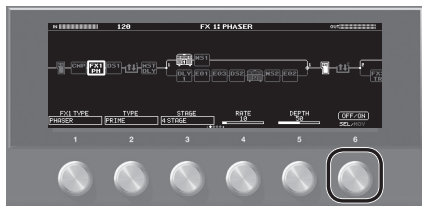
1. [EFFECT] ボタンを押します。



エディット画面（エフェクト・チェーン）が表示されます。



2. [6] つまみを回して、エディットするブロックを選びます。



選ばれているブロックは太枠で囲まれています。

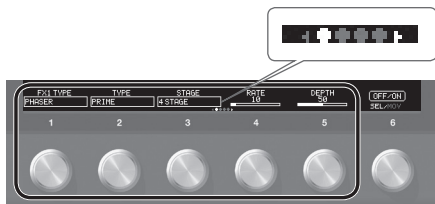


[6] つまみを押すと、選ばれているエフェクトのオン／オフを切り替えることができます。

オン オフ



3. [1] ～ [5] つまみで、画面下部に表示されているパラメーターを調節します。

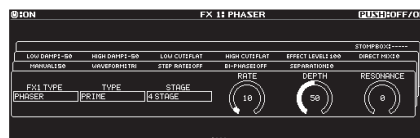


PAGE [◀] [▶] ボタンでエディットするパラメーターを切り替えます。現在のページが画面下部中央に表示されます。

※ エフェクトによって、パラメーターの数やページ数が異なります。

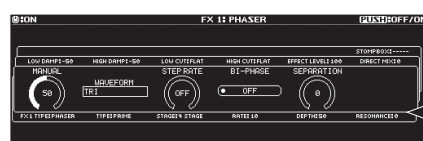
すべてのパラメーターを確認しながらエディットする

エディット画面から [6] つまみを長押しすると、選んでいるブロックの全パラメーターがリスト表示されます。リストから各パラメーターをエディットすることができます。



1. [1] ～ [6] つまみを回して、画面に表示されているパラメーターの値を調節します。

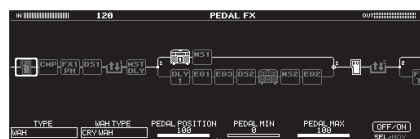
PAGE [◀] [▶] ボタンで、パラメーターのリストを切り替えます。



PAGE [◀] [▶] ボタンで切り替える

エフェクトの配置

エフェクトや、出力、センド／リターンなどのブロックの配置を移動させることにより、エフェクト順番を入れ替えたり、並列に配列したり、自由自在に配列することができます。



エフェクト等の配置を変更する

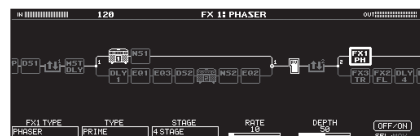
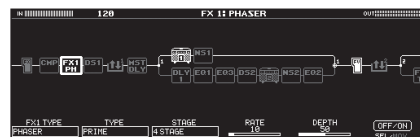
1. [EFFECT] ボタンを押します。

エフェクト・チェーンが表示されます。

2. [6] つまみで、移動したいブロックを選びます。

3. [6] つまみを押しながら左右に回します。

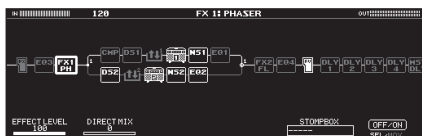
選ばれたブロックが左右に移動します。



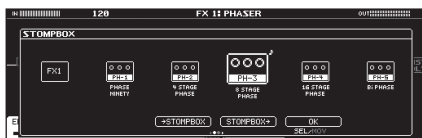
STOMPBOX を使う

各エフェクトのお気に入りのセッティングを「STOMPBOX」として保存しておくことができます。コンパクト・ペダルを並べる感覚で選んで音作りができます。STOMPBOX のデータは、全パッチで共通になっており、同じ STOMPBOX を使用している全パッチを一括でエディットすることができます。

1. [EFFECT] ボタンを押します。
2. [6] つまみで、エディットするエフェクトを選びます。
3. PAGE [◀] [▶] ボタンで、最終ページに移動します。



4. [5] つまみを押します。
STOMPBOX 選択ウィンドウが表示されます。



5. [5] つまみを回して、STOMPBOX のタイプを選びます。
6. [5] つまみを押します。

STOMPBOX を編集する

1. [1] ~ [5] つまみを回して、画面に表示されているパラメーターの値を調節します。
PAGE [◀] [▶] ボタンで、パラメーターのリストを切り替えます。

STOMPBOX の設定をパッチに読み出す

1. [EFFECT] ボタンを押します。
2. [6] つまみで、エディットするエフェクトを選びます。
3. PAGE [◀] [▶] ボタンで、最終ページに移動します。
4. [5] つまみを押します。

STOMPBOX 選択ウィンドウが表示されます。

5. [5] つまみを回して、STOMPBOX のタイプを選びます。
6. [4] つまみを押します。

STOMPBOX の内容がパッチに呼び出されます。

STOMPBOX の内容を変更することなく、パッチのエディットができます。

パッチの設定を STOMPBOX に書き込む

1. [EFFECT] ボタンを押します。
2. [6] つまみで、保存するエフェクトを選びます。
3. PAGE [◀] [▶] ボタンで、最終ページに移動します。
4. [5] つまみを押します。
STOMPBOX 選択ウィンドウが表示されます。
5. [3] つまみを押します。
6. [1] つまみを回して書き込む STOMPBOX を選びます。
7. [3] ~ [6] つまみで、名前を入力します。

参照

名前の付けかたについて、詳しくは「名前を付けるには?」(P.52) をご覧ください。

MENU の基本操作

GT-1000 全体で共通の設定 (システム・パラメーター) をします。

1. [MENU] ボタンを押します。



PAGE [◀] [▶] ボタンでさらに項目を表示することができます。

2. [1] ~ [6] つまみを押して、設定したい項目を選びます。
サブメニューが表示されます。



3. さらに [1] ~ [6] つまみを押して、設定したい項目を選びます。
4. [1] ~ [6] つまみで、パラメーターの選択や設定値の変更をします。
PAGE [◀] [▶] ボタンで、パラメーターのリストを切り替えます。

COMPRESSOR

STEREO

MONO

コンプレッサーは、大入力を圧縮し小入力を増幅することで、音量を均一化して音を歪ませずにサステイン効果（音を延ばす効果）を得るエフェクトです。

パラメーター	設定値	説明
ON/OFF	OFF、ON	オン／オフを設定します。
TYPE	BOSS COMP 	ボスのコンパクト・エフェクター CS-3 をモデリングしています。
	X-COMP 	MDP (Multi-Dimensional Processing) により、フレーズの音域や強弱に反応し、常に自然な弾き心地とサウンドが得られます。
	D-COMP 	MXR DynaComp をモデリングしています。
	ORANGE 	DAN ARMSTRONG 社の ORANGE SQUEEZER をモデリングしています。
	STEREO COMP 	ステレオ構成のコンプレッサーです。
	X-BASS COMP 	MDP (Multi-Dimensional Processing) による BASS 用コンプレッサーです。
THRESHOLD *1	0 ～ 100	入力信号に合わせて調節します。設定したレベル以上の信号が入力されると、信号が抑えられます。
SUSTAIN *2	0 ～ 100	小入力信号を増幅して一定の音量にする範囲（時間）を調節します。値を大きくするほどサステインが長くなります。
ATTACK	0 ～ 100	ピッキング時のアタックの強さを調節します。
LEVEL	0 ～ 100	音量を調節します。
TONE	-50 ～ +50	音質を調節します。
RATIO	1:1 ～ INF:1	圧縮比を選びます。
DIRECT MIX	0 ～ 100	ダイレクト音の音量を調節します。

*1 TYPE が X-BASS COMP のときに設定可能です。

*2 TYPE が X-BASS COMP のときは表示されません。

DISTORTION 1、2

MONO

音を歪ませて、ロング・サステインを得るエフェクトです。

パラメーター	設定値	説明
ON/OFF	OFF、ON	オン／オフを設定します。
TYPE	[DISTORTION 1、2 TYPE] (P.5) 参照	
DRIVE	0 ～ 120	歪み具合を調節します。
TONE	-50 ～ +50	音色を調節します。
LEVEL	0 ～ 100	エフェクト音の音量を調節します。
BOTTOM	-50 ～ +50	低域を調節します。左に回すと低域がカットされた音に、右に回すと低域が強調された音になります。
DIRECT MIX	0 ～ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
SOLO SW	OFF、ON	ソロに適した音色に切り替わります。
SOLO LEVEL	0 ～ 100	ソロがオンのときの音量を調節します。

DISTORTION 1、2 TYPE

DISTORTION 1、2 の歪みタイプの一覧です。

タイプ	説明
MID BOOST	中域に特長のあるブースターです。AIRD プリアンプの手に接続するとソロ向きの音になります。
CLEAN BOOST	ブースターとしてももちろん、単体で使用してもパンチのあるクリーン・トーンが得られます。
TREBLE BOOST	ブライトな特性のブースターです。
CRUNCH	アンプの歪みの要素を加えた、ツヤのあるクランチ・サウンドです。
NATURAL OD	自然な感じの歪みが得られるオーバードライブ・サウンドです。
WARM OD	暖かみのあるオーバードライブです。
FAT DS	太い歪みが得られるディストーション・サウンドです。
LEAD DS	オーバードライブの滑らかさとディストーションの深い歪みを両立させたサウンドです。
METAL DS	ヘビーなリフを演奏するのに最適なディストーション・サウンドです。
OCT FUZZ	倍音成分が豊かなファズ・サウンドです。
A-DIST	MDP 技術により、低域から高域まで、ギターのどの音域でも理想的な歪みが得られます。
X-OD	MDP により、各音域に最適な歪みが得られるオーバードライブです。
X-DIST	MDP により、各音域に最適な歪みが得られるディストーションです。
BLUES OD	ボス BD-2 風のクランチ・サウンドです。ピッキング・ニュアンスを忠実に再現する歪みを作り出します。
OD-1	ボス OD-1 のサウンドをモデリングしています。甘くマイルドな歪みが得られます。
T-Scream	Ibanez の TS-808 のサウンドをモデリングしています。
TURBO OD	ボス OD-2 風の、ハイ・ゲインなオーバードライブ・サウンドです。
DIST	オーソドックスなディストーション・サウンドです。
CENTA OD	KLON の CENTAUR のサウンドをモデリングしています。
RAT	Proco RAT のサウンドをモデリングしています。
GUV DS	Marshall の GUV'NOR のサウンドをモデリングしています。
DIST+	MXR の DISTORTION+ のサウンドをモデリングしています。
METAL ZONE	ボス MT-2 のサウンドをモデリングしています。オールド・スタイルからスラッシュ・メタルまで幅広いメタル・サウンドが得られます。
HM-2	ボス HM-2 のサウンドをモデリングしています。アンプをフルアップしたようなコンプレッション感のあるディストーション・サウンドが得られます。
METAL CORE	ボス ML-2 のサウンドをモデリングしています。高速メタルリフに最適なサウンドが得られます。
'60S FUZZ	FUZZFACE のサウンドをモデリングしています。ファットなファズ・サウンドが得られます。
MUFF FUZZ	Electro-Harmonix の Big Muff π のサウンドをモデリングしています。
BASS OD	ベース用にチューンされたオーバードライブです。
BASS DS	ベース用にチューンされたディストーションです。
BASS MT	荒々しい過激な歪みのディストーションです。
BASS FUZZ	ベース用にチューンされたファズです。
HI BAND DRIVE	低音域は歪ませずに高音域のみを歪ませるディストーションです。強く歪ませても低音がしっかりと出るのが特徴です。
X-BASS OD	MDP により、低域から高域まで、ベースのどの音域でも理想的な歪みが得られます。
BASS DRV	TECH21 の SANSAMP BASS DRIVER DI をモデリングしています。
BASS DI	MXR の Bass D.I.+ をモデリングしています。

AIRD PREAMP 1、2

MONO

BOSS 独自の最新技術 AIRD (Augmented Impulse Response Dynamics) テクノロジーにより、ギター・アンプの回路特性や動作、音に影響するすべてのパーツとその相互作用を徹底的に研究し、1つの楽器としてのギター・アンプを極限まで追求したアンプです。

パラメーター	設定値	説明
ON/OFF	OFF、ON	オン／オフを設定します。
TYPE	[AIRD PREAMP TYPE 一覧] (P.6) 参照	
GAIN	0 ～ 120	アンプの歪み具合を調節します。
SAG	-10 ～ +10	パワーアンプの影響によるコンプレッションの変化量を調節します。
RESONANCE	-10 ～ +10	パワーアンプとスピーカー・トランスの相互作用によるダイナミクス変化量を調節します。
LEVEL	0 ～ 100	プリアンプ全体の音量を調節します。 ※ LEVEL は上げ過ぎないように注意してください。
BASS	0 ～ 100	低音域の音質を調節します。
MIDDLE	0 ～ 100	中音域の音質を調節します。
TREBLE	0 ～ 100	高音域の音質を調節します。
PRESENCE	0 ～ 100	超高音域の音質を調節します。
BRIGHT	OFF、ON	ブライツ・オン／オフを設定します。 ※ 一部の AIRD PREAMP TYPE を選んだときのみ、BRIGHT は設定可能です。
GAIN SW	LOW、MIDDLE、HIGH	アンプの歪み具合を LOW / MIDDLE / HIGH の3段階で切り替えます。LOW、MIDDLE、HIGH の順番で歪みが大きくなります。 ※ 各タイプの音色は、ゲインが MIDDLE のときを基準に音作りされています。
SOLO SW	OFF、ON	ソロに適した音色に切り替わります。
SOLO LEVEL	0 ～ 100	ソロがオンのときの音量を調節します。

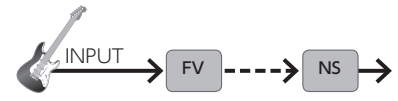
AIRD PREAMP TYPE 一覧

カテゴリー	タイプ	説明
TYPE (ADVANCED AMP)	TRANSPARENT	周波数レンジが広い、非常にフラットな特性のアンプです。アコースティック・ギターに最適です。
	NATURAL	アンプ固有のトレブリー感やプーミーな低音のクセを抑えた素直なクリーン・サウンドです。
	BOUTIQUE	従来のコンボ・アンプの表現力を越えた、ピッキングのニュアンスを忠実に再現できるクランチ・サウンドです。
	SUPREME	4x12" スピーカー特有のキャビネット感を生かしつつ、ピッキングの強弱に応じて反応する心地よいクランチ・サウンドです。
	MAXIMUM	ビンテージ Marshall 特有の反応の良さと音質のまま、さらにハイゲイン化したアンプです。
	JUGGERNAUT	究極のメタル・サウンドを追求してチューン・アップされた大型スタック・サウンドです。
	X-CRUNCH	MDP によりすべての弦で歯切れの良さを実現したクランチ・サウンドです。
	X-HI GAIN	MDP によりレンジが広く心地よい分離感が得られるハイゲイン・サウンドです。
	X-MODDED	MDP により過激なゲインでも音の輪郭を失わないコア・サウンドです。
TYPE (CLASSICS)	JC-120	ローランド JC-120 のサウンドをモデリングしています。
	TWIN COMBO	Fender の Twin Reverb をモデリングしています。
	DELUXE COMBO	Fender の Deluxe Reverb をモデリングしています。
	TWEED COMBO	Fender の Bassman 4x10" Combo をモデリングしています。
	DIAMOND AMP	VOX の AC30 をモデリングしています。
	BRIT STACK	Marshall 1959 をモデリングしています。
	RECTI STACK	MESA/Boogie DUAL Rectifier のチャンネル 2 MODERN モードをモデリングしています。
	MATCH COMBO	Matchless D/C-30 の左インプットに入力したサウンドをモデリングしています。
	BG COMBO	MESA/Boogie コンボ・アンプをモデリングしています。
	ORNG STACK	ORANGE ROCKERVERB のダーティー・チャンネルをモデリングしています。
TYPE (ADVANCED AMP)	NATURAL BASS	ベース用の素直なクリーン・サウンドです。
	X-DRIVE BASS	MDP により、レンジが広く心地よい分離感が得られるベース用ハイゲイン・サウンドです。
TYPE (CLASSICS)	CONCERT	Ampeg の SVT をモデリングしています。

NOISE SUPPRESSOR 1、2

STEREO

ギターのピックアップで拾うノイズやハムを抑えるエフェクトです。ギター音のエンベロープ（音量の時間変化）に併せてノイズを減らすため、ギター音への影響がほとんどなく、自然な効果が得られます。

パラメーター	設定値	説明
ON/OFF	OFF、ON	オン／オフを設定します。
THRESHOLD	0 ～ 100	ノイズの大きさに応じて調節します。ノイズが大きいときは値を大きく、ノイズが小さいときは値を小さくします。ギター音の減衰が自然に聞こえるように調節してください。 ※ スレッシュホールドを大きな値に設定すると、ギターのボリュームを絞って演奏したときに音が出なくなることがあります。
RELEASE	0 ～ 100	ノイズ・サプレッサーが働き始めてからノイズの音量が完全に減衰するまでの時間を調節します。
DETECT		ノイズ・サプレッサーを制御するための、音量を判断するポイントを指定します。
	INPUT	INPUT 端子の入力音量 ※ 通常、DETECT は [INPUT] に設定してください。
	NS INPUT	ノイズ・サプレッサーへ入力される音量 ※ 下図のような接続で、空間系のエフェクト音（ディレイ音など）が NS で消されないようしたい場合は、DETECT を [NS INPUT] に設定してください。  空間系エフェクト
	FV OUT	フット・ボリュームからの出力音量 ※ ギターのボリュームの代わりに FV（フット・ボリューム）を使用する場合は、DETECT を [FV OUT] に設定してください。  フット・ボリューム

EQUALIZER 1 ～ 4

STEREO

音質を調節します。

パラメーター	設定値	説明
ON/OFF	OFF、ON	オン／オフを設定します。
TYPE	PARAMETRIC	4帯域を調整することができます。
	GRAPHIC	10帯域を調整することができます。

PARAMETRIC

音質を調節します。4 帯域を調整することができます。

パラメーター	設定値	説明
LOW GAIN	-20 ～ +20dB	低音域の音質を調節します。
HIGH GAIN	-20 ～ +20dB	高音域の音質を調節します。
LEVEL	-20 ～ +20dB	イコライザー全体の音量を調節します。
LOW-MID FREQ	20.0Hz ～ 16.0kHz	LOW-MID GAIN で調節される中心周波数を設定します。
LOW-MID Q	0.5 ～ 16	LOW-MID FREQ で設定された周波数を中心に EQ のかかる範囲を調節します。値を大きくするほど範囲は狭くなります。
LOW-MID GAIN	-20 ～ +20dB	中低域の音質を調節します。
HIGH-MID FREQ	20.0Hz ～ 16.0kHz	HIGH-MID GAIN で調節される中心周波数を設定します。
HIGH-MID Q	0.5 ～ 16	HIGH-MID FREQ で設定された周波数を中心に EQ のかかる範囲を調節します。値を大きくするほど範囲は狭くなります。
HIGH-MID GAIN	-20 ～ +20dB	中高域の音質を調節します。
LOW CUT	FLAT、20.0Hz ～ 16.0kHz	設定された周波数より低い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ロー・カット・フィルターは動きません。
HIGH CUT	20.0Hz ～ 16.0kHz FLAT	設定された周波数より高い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ハイ・カット・フィルターは動きません。

GRAPHIC

音質を調節します。10 帯域を調整することができます。

パラメーター	設定値	説明
LEVEL	-20 ～ +20dB	イコライザー全体の音量を調節します。
31.5Hz	-20 ～ +20dB	各帯域の音量を調節します。
63Hz		
125Hz		
250Hz		
500Hz		
1kHz		
2kHz		
4kHz		
8kHz		
16kHz		

DELAY 1 ～ 4

STEREO

最大ディレイ・タイム 2,000ms のディレイです。音に厚みを付けるときに効果的なエフェクトです。

パラメーター	設定値	説明
ON/OFF	OFF、ON	オン／オフを設定します。
TIME	1ms ～ 2000ms、 BPM  	ディレイ・タイム（音を遅らせる時間）を調節します。 ※ BPM に設定した場合は、パッチごとに設定する [MASTER BPM] の値に応じて各パラメーターの値が設定されます。曲のテンポに合わせたエフェクト・サウンドの設定が簡単にできます。 ※ テンポによって設定される時間が設定可能な範囲より長い場合は、その時間の 1/2 または 1/4 の時間に同期するようになります。
FEEDBACK	0 ～ 100	ディレイ音を入力に戻す量を調節します。値を大きくすると、ディレイの繰り返し回数が多くなります。
HIGH CUT	20.0Hz ～ 16.0kHz FLAT	設定された周波数より高い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ハイ・カット・フィルタは働きません。
EFFECT LEVEL	0 ～ 120	ディレイ音の音量を調節します。
DIRECT LEVEL	0 ～ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
BPM	40 ～ 250	パッチの BPM を設定します。 ※ BPM (beats per minute) とは、1 分間あたりの 4 分音符の拍数を表します。 ※ 外部 MIDI 機器が接続されているとき、マスター BPM は外部 MIDI 機器のテンポに同期するため、マスター BPM の設定をすることはできません。マスター BPM を設定するには『SYNC CLOCK』(P.43) を [INTERNAL] に設定してください。

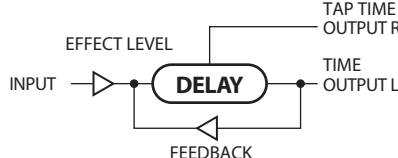
MASTER DELAY

MONO → STEREO

MONO

STEREO

シンプルな効果から個性豊かな音まで、さまざまなディレイ・サウンドが得られます。

パラメーター	設定値	説明
ON/OFF	OFF、ON	オン／オフを設定します。
TYPE		ディレイのタイプを設定します。 ※ TYPE を DUAL のパッチに切り替えたとき、切り替え直後に演奏を始めると、演奏の初めの部分で意図した効果が得られない場合があります。 ※ ステレオ構成のディレイ・エフェクト以降にモノのエフェクトや AIRD PREAMP を接続すると、ステレオ効果はなくなります。
	MONO 	モノ出力のシンプルなディレイです。
	PAN 	ステレオ出力時専用のディレイです。ディレイ・タイム（音を遅らせる時間）を L/R チャンネルに振り分けたタップ・ディレイ効果が得られます。 
	STEREO1 	L チャンネルからダイレクト音、R チャンネルからディレイ音が出力されます。
	STEREO2 	ステレオ入出力のディレイです。
	ANALOG 	アナログ・ディレイのマイルドなサウンドが得られます。ディレイ・タイムの範囲は 12ms ～ 1,200ms です。
	ANALOG ST 	アナログ・ディレイのマイルドなサウンドが得られます。ディレイ・タイムの範囲は 12ms ～ 1,200ms です。 L チャンネルからダイレクト音、R チャンネルからディレイ音が出力されます。
	TAPE 	テープ・エコーに特有の、揺らぎのあるサウンドが得られます。
	REVERSE 	逆再生の効果を生み出します。
	SHIMMER 	音程を変えた音を混ぜたディレイです。
	DUAL 	2 つのディレイを直列または並列に接続できます。
	WARP 	幻想的な音を作り出します。
	TWIST 	アグレッシブな回転感を作り出します。ディストーションと組み合わせると、一層ワイルドな回転感が得られます。
	WARM 	クリアになり過ぎない、暖かみのあるデジタル・ディレイです。
	GLITCH 	機関銃のようなディレイ音を作り出します。
	SPACE ECHO 	Roland RE-201 をモデリングしています。
	TAPE ECHO PX 	Maestro Echoplex をモデリングしています。
	BIN DRUM ECHO 	Binson Echorec2 をモデリングしています。
	SDE-3000 	Roland SDE-3000 をモデリングしています。

パラメーター	設定値	説明
TYPE	DD-20 STANDARD 	BOSS DD-20 の STANDARD モードをモデリングしています。
	DD-20 ANALOG 	BOSS DD-20 の ANALOG モードをモデリングしています。

COMMON

※ TYPE が TWIST のときは、COMMON パラメーターは表示されません。

パラメーター	設定値	説明
TIME	1ms ~ 2000ms、  ~ 	ディレイ・タイムを調節します。 ※ BPM に設定した場合は、パッチごとに設定する [MASTER BPM] の値に応じて各パラメーターの値が設定されます。曲のテンポに合わせたエフェクト・サウンドの設定が簡単にできます。 ※ テンポによって設定される時間が設定可能な範囲より長い場合は、その時間の 1/2 または 1/4 の時間に同期するようになります。
FEEDBACK	0 ~ 100	ディレイ音を入力に戻す量を調節します。値を大きくするほどディレイの繰り返し回数が多くなります。
HIGH CUT	20.0Hz ~ 20.0kHz FLAT	設定された周波数より高い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ハイ・カット・フィルターは働きません。
EFFECT LEVEL	0 ~ 120	ディレイ音の音量を調節します。
MOD RATE	0 ~ 100	ディレイ音を揺らす速さを調節します。
MOD DEPTH	0 ~ 100	ディレイ音を揺らす深さを調節します。
DUCK SENS	0 ~ 100	入力に応じて自動音量調整する感度を調節します。値が大きくなるほど小さい音量に反応します。
DUCK PRE DEPTH	0 ~ 100	入力音が大きいときに、ディレイに 「入力される」 音量を自動で小さくします。100 になるほど小さくする効果が深くなります。
DUCK POST DEPTH	0 ~ 100	入力音が大きいときに、ディレイから 「出力される」 音量を自動で小さくします。100 になるほど小さくする効果が深くなります。
DIRECT LEVEL	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
BPM	40 ~ 250	パッチの BPM を設定します。 ※ BPM (beats per minute) とは、1 分間あたりの 4 分音符の拍数を表します。 ※ 外部 MIDI 機器が接続されているとき、マスター BPM は外部 MIDI 機器のテンポに同期するため、マスター BPM の設定をすることはできません。マスター BPM を設定するには『SYNC CLOCK』(P.43) を [INTERNAL] に設定してください。

PAN

パラメーター	設定値	説明
TAP TIME	0 ~ 100%	R チャンネルのディレイ・タイムを調節します。 L チャンネルのディレイ・タイムを 100% と考えて、R チャンネルのディレイ・タイムを調節します。

TAPE

パラメーター	設定値	説明
HEAD	1、1+2、1+3、2+3、1+2+3	再生ヘッドの組み合わせを選びます。再生ヘッド 2 / 3 は再生ヘッド 1 の 2 倍 / 3 倍のディレイタイムになります。

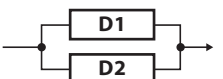
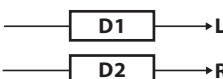
REVERSE

パラメーター	設定値	説明
AUTO TRIGGER	OFF、ON	ON にすると演奏に合わせて効果が得られます。

SHIMMER

パラメーター	設定値	説明
PITCH	-24 ~ +24	ディレイのピッチ・シフト量を自在に設定できます。
PITCH BAL	0 ~ 100	ディレイに入力されるピッチ・シフト音とダイレクト音のバランスを調節します。
PITCH FEEDBACK	0 ~ 100	ピッチ・シフト音にかかるディレイのフィードバック量です。

DUAL

パラメーター	設定値	説明
MODE	SERIES	2 つのディレイを直列に接続したディレイです。 
	PARALLEL	2 つのディレイを並列に接続したディレイです。 
	L/R	L/R チャンネルを独立して設定可能なディレイです。 
D1 TYPE D2 TYPE	MONO	モノ出力のシンプルなディレイです。
	PAN	ステレオ出力時専用のディレイです。ディレイ・タイムを L/R チャンネルに振り分けたタップ・ディレイ効果が得られます。
	ANALOG	アナログ・ディレイのマイルドなサウンドが得られます。
	TAPE	テープ・エコーに特有の、揺らぎのあるサウンドが得られます。
D1 TIME D2 TIME	1ms ~ 2000ms、  ~ 	ディレイ・タイム (音を遅らせる時間) を調節します。 ※ BPM に設定した場合は、パッチごとに設定する [MASTER BPM] の値に応じて各パラメーターの値が設定されます。曲のテンポに合わせたエフェクト・サウンドの設定が簡単にできます。 ※ テンポによって設定される時間が設定可能な範囲より長い場合は、その時間の 1/2 または 1/4 の時間に同期するようになります。
D1 FEEDBACK D2 FEEDBACK	0 ~ 100	ディレイ 1 (またはディレイ 2) のフィードバック量を調節します。値を大きくするほどディレイの繰り返し回数が多くなります。

エフェクト

パラメーター	設定値	説明
D1 HIGH CUT D2 HIGH CUT	20.0Hz ～ 20.0kHz、 FLAT	設定された周波数より高い周波数成分をカットします。 FLAT にすると、ハイ・カット・フィルタは働きません。
D1 EFFECT LEVEL D2 EFFECT LEVEL	0 ～ 120	ディレイ 1（またはディレイ 2）の音量を調節します。

WARP

パラメーター	設定値	説明
TRIGGER	OFF、ON	ON にすると WARP 効果がかかります。
LEVEL	0 ～ 100	エフェクト音の音量を調節します。

TWIST

パラメーター	設定値	説明
MODE	RISE → FALL	TRIGGER を ON から OFF に切り替えると回転が止まります。
	RISE → FADE	TRIGGER を ON から OFF に切り替えると回転したままフェードアウトします。
TRIGGER	OFF、ON	ON にすると TWIST 効果がかかります。
RISE TIME	0 ～ 100	エフェクト効果が最大になるまでの時間を調節します。
FALL TIME *1	0 ～ 100	MODE が RISE → FALL のときの、回転が止まるまでの時間を調節します。
FADE TIME *2	0 ～ 100	MODE が RISE → FADE のときの、フェードアウトにかかる時間を調節します。
LEVEL	0 ～ 100	エフェクト音の音量を調節します。

*1 MODE が RISE → FALL のときに設定可能です。

*2 MODE が RISE → FADE のときに設定可能です。

GLITCH

パラメーター	設定値	説明
TIME	40ms ～ 1600ms、BPM	ディレイ・タイムを調節します。 短いディレイ音で効果を生み出す GLITCH では、ディレイ音が 4 回鳴るタイムを設定します。 ※ BPM に設定した場合は、パッチごとに設定する [MASTER BPM] の値に応じてディレイ・タイムが設定されます。 GLITCH では、テンポによって設定される時間の 1/4 の長さでディレイ・タイムが設定されます。
TRIGGER	OFF、ON	ON にすると GLITCH 効果がかかります。
DUTY	0 ～ 100	GLITCH 効果のかかり具合を調節します。

SPACE ECHO

パラメーター	設定値	説明
HEAD	1、1+2、1+3、2+3、1+2+3	再生ヘッドの組み合わせを選びます。 再生ヘッド2／3は再生ヘッド1の2倍／3倍のディレイタイムになります。
WOW & FLUTTER	0 ～ 100	ワウフラッターを調節します。

TAPE ECHO PX

パラメーター	設定値	説明
WOW & FLUTTER	0 ～ 100	ワウフラッターを調節します。

BIN DRUM ECHO

パラメーター	設定値	説明
HEAD	1、2、3、4、1+2、2+3、3+4、1+3、2+4、1+2+3、2+3+4、1+2+3+4	再生ヘッドの組み合わせを選びます。
SELECTOR	ECHO、REPEAT、SWELL	ディレイの動作モードを選びます。 モードによっては、FEEDBACK が効かなくなります。
WOW & FLUTTER	0 ～ 100	ワウフラッターを調節します。

SDE-3000

パラメーター	設定値	説明
FILTER	OFF、ON	高域をカットするするフィルターのオン／オフを設定します。
TIMEx2	OFF、ON	サンプリング周波数を半分にしてディレイ・タイムを 2 倍にするかどうかを設定します。 2 倍（ON）にした場合、ディレイ・タイムを 1ms ～ 4000ms または BPM に設定することができます。
DELAY PHASE	NORMAL、INVERT	ディレイ音の位相を設定します。 INVERT を選べると、位相が反転します。
FBK PHASE	NORMAL、INVERT	ディレイ音のフィードバックの位相を設定します。 INVERT を選べると、位相が反転します。

DD-20 STANDARD

パラメーター	設定値	説明
TONE	0 ～ 100	ディレイ音の音質を調節します。 中央位置でフラット、右に回すと高域をブーストし、左に回すと高域をカットします。

DD-20 ANALOG

パラメーター	設定値	説明
TONE	0 ～ 100	ディレイ音の音質を調節します。 中央位置でフラット、右に回すと高域をブーストし、左に回すと高域をカットします。

CHORUS

MONO MONO STEREO

ダイレクト音に微妙に揺れる音を加えて、広がりや厚みのある美しいサウンドに変えるエフェクトです。

COMMON

パラメーター	設定値	説明
ON/OFF	OFF、ON	オン/オフを設定します。
TYPE	コーラスのモードを選びます。	
	MONO 	L/R チャンネルとも同じ音を出力するコーラスです。
	STEREO1 	L チャンネルにダイレクト音、R チャンネルにエフェクト音を出力する空間合成によるステレオ・コーラスです。
	STEREO2 	L/R チャンネルに別々のコーラス音を加えるステレオ 2 相コーラスです。
	DUAL 	L、R それぞれのチャンネルに独立したコーラスをかけることができます。
RATE	0 ~ 100、 BPM 	コーラス効果の速さを調節します。 ※ BPM に設定した場合は、パッチごとに設定する [MASTER BPM] の値に応じて各パラメーターの値が設定されます。曲のテンポに合わせたエフェクト・サウンドの設定が簡単にできます。 ※ テンポによって設定される時間が設定可能な範囲より長い場合は、その時間の 1/2 または 1/4 の時間に同期するようになります。
DEPTH	0 ~ 100	コーラス効果の深さを調節します。 ※ ダブルリングとして使用する際は 0 でお使いください。
PRE-DELAY	0.0ms ~ 40.0ms	ダイレクト音が出力されてから、エフェクト音が出力されるまでの時間を調節します。プリ・ディレイを長くすると、複数の音が鳴っている効果（ダブルリング効果）が得られます。
EFFECT LEVEL	0 ~ 100	エフェクト音の音量を調節します。
WAVEFORM	TRI	一般的なコーラス効果が得られます。 
	SINE	より深い揺れ感が得られます。 
LOW CUT	FLAT、 20.0Hz ~ 20.0kHz	設定された周波数より低い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ロー・カット・フィルタは働きません。
HIGH CUT	20.0Hz ~ 20.0kHz、 FLAT	設定された周波数より高い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ハイ・カット・フィルタは働きません。
DIRECT LEVEL	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。 0 に設定するとダイレクト音をカットできます。
BPM	40 ~ 250	パッチの BPM を設定します。 ※ BPM (beats per minute) とは、1 分あたりの 4 分音符の拍数を表します。 ※ 外部 MIDI 機器が接続されているとき、マスター BPM は外部 MIDI 機器のテンポに同期するため、マスター BPM の設定をすることはできません。マスター BPM を設定するには『SYNC CLOCK』(P.43) を [INTERNAL] に設定してください。

DUAL

パラメーター	設定値	説明
RATE 1 RATE 2	0 ~ 100、 BPM 	コーラス効果の速さを調節します。
DEPTH 1 DEPTH 2	0 ~ 100	コーラス効果の深さを調節します。 ※ ダブルリングとして使用する際は 0 でお使いください。
PRE-DELAY 1 PRE-DELAY 2	0.0ms ~ 40.0ms	ダイレクト音が出力されてから、エフェクト音が出力されるまでの時間を調節します。プリ・ディレイを長くすると、複数の音が鳴っている効果（ダブルリング効果）が得られます。
EFFECT LEVEL 1 EFFECT LEVEL 2	0 ~ 100	エフェクト音の音量を調節します。
WAVEFORM 1 WAVEFORM 2	TRI	一般的なコーラス効果が得られます。 
	SINE	より深い揺れ感が得られます。 
LOW CUT 1 LOW CUT 2	FLAT、 20.0Hz ~ 20.0kHz	設定された周波数より低い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ロー・カット・フィルタは働きません。
HIGH CUT 1 HIGH CUT 2	20.0Hz ~ 20.0kHz、 FLAT	設定された周波数より高い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ハイ・カット・フィルタは働きません。
DIRECT LEVEL	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。 0 に設定するとダイレクト音をカットできます。
BPM	40 ~ 250	パッチの BPM を設定します。 ※ BPM (beats per minute) とは、1 分あたりの 4 分音符の拍数を表します。 ※ 外部 MIDI 機器が接続されているとき、マスター BPM は外部 MIDI 機器のテンポに同期するため、マスター BPM の設定をすることはできません。マスター BPM を設定するには『SYNC CLOCK』(P.43) を [INTERNAL] に設定してください。
OUTPUT MODE	MONO	モノ出力に適した設定です。
	STEREO	ステレオ出力した際に豊かな広がりが得られます。

FX1 ～ FX4

FX1、FX2、FX3、FX4 では、さまざまなエフェクトを選ぶことができます。

FX1、FX2、FX3、FX4 で、同じエフェクトを選ぶこともできます。

※ FX4 を使用するには、FX EXPANSION (P.29) を ON に設定してください。

パラメーター	設定値	説明
ON/OFF	OFF、ON	オン/オフを設定します。
TYPE	FX1 / FX2 / FX3 / FX4 TYPE 参照	

FX1 / FX2 / FX3 / FX4 TYPE

FX1 / FX2 / FX3 / FX4 に割り当てられるエフェクトの一覧です。

エフェクト名		説明
AC GUITAR SIM	アコースティック・ギター・シミュレーター	アコースティック・ギターの音色をシミュレートするエフェクトです。
AC RESONANCE	アコースティック・レゾナンス	エレアコ（エレクトリック・アコースティック・ギター）などのピックアップの出力音を、マイク録りしたかのような豊かな音に変えることができます。
AUTO WAH	オート・ワウ	フィルターを周期的に変化させて、自動的にワウ効果を得ることができます。
CHORUS	コーラス	ダイレクト音に微妙に揺れる音を加えて、広がりや厚みのある美しいサウンドに変えるエフェクトです。
CHORUS BASS	コーラス・ベース	
CLASSIC-VIBE	クラシック・バイブ	フェイザーと同じようなエフェクトですが、通常のフェイザーでは得られない独特のうねりが特徴的です。
COMPRESSOR	コンプレッサー	入力信号の音量を均一化することによってロング・サステインを得るエフェクトです。音のピークだけを抑えて歪みを防止するリミッターのような使いかたもできます。
DEFRETTER	デフレッター	フレットレス・ギターをシミュレートすることができます。
DEFRETTER BASS	デフレッター・ベース	フレットレス・ベースをシミュレートすることができます。
DISTORTION	ディストーション	音を歪ませて、ロング・サステインを得るエフェクトです。
FEEDBACKER	フィードバック	フィードバック奏法を演出できます。
FLANGER	フランジャー	ジェット機のような、音にうねりを与えるフランジング効果を作り出します。
FLANGER BASS	フランジャー・ベース	
HARMONIST	ハーモニスト	入力されたギターのピッチを分析することによってピッチ・シフト量を調節し、ダイアトニック・スケール上でのハーモニーを作ることができるエフェクトです。
HUMANIZER	ヒューマナイザー	ギター音を人間の声のような音に変化させるエフェクトです。
MASTERING FX	マスタリング・エフェクト	音圧を上げたり音の輪郭をクリアにしたりする、本格的なマスタリング処理ができるエフェクトです。
OCTAVE	オクターブ	入力より1オクターブ下、2オクターブ下の音を加えて、低音の重量感を作り出します。
OCTAVE BASS	オクターブ・ベース	
OVERTONE	オーバートーン	MDP 技術により、新たな倍音を加えて原音にない響きと厚みを作り出します。

エフェクト名		説明
PAN	パン	左右の音量を交互に変えることにより、ステレオで鳴らしたときに音が左右のスピーカーの間を飛び交うような効果が得られます。
PHASER	フェイザー	ダイレクト音に位相のずれた音を加えることで、音に回転感を加えるフェイズ効果を作り出します。
PITCH SHIFTER	ピッチ・シフター	ピッチを±2オクターブ変化させることができるエフェクトです。
RING MOD	リング・モジュレーター	内部の発振器とギターの原音を掛け合わせることで、音程感のない金属的な響きに変えるエフェクトです。
ROTARY	ロータリー	回転スピーカーの効果が得られるエフェクトです。
SITAR SIM	シタール・シミュレーター	シタールの音色をシミュレートするエフェクトです。
SLICER	スライサー	音を連続的に刻んでパッキング・フレーズを演奏しているような効果を作り出します。
SLOW GEAR	スロー・ギア	ポリウム奏法（バイオリン奏法）の効果を作り出します。
SLOW GEAR BASS	スロー・ギア・ベース	
SOUND HOLD	サウンド・ホールド	ギターで弾いた音を持続させることができます。このエフェクトを使うと「 低い音を持続させながら高音域でメロディーを弾く 」といった演奏が可能になります。
S-BEND	エス・バンド	バンドが激しくかかります。
TOUCH WAH	タッチ・ワウ	ギターの音量に応じてフィルターを変化させて、ワウ効果を得ることができます。
TOUCH WAH BASS	タッチ・ワウ・ベース	ベースの音量に応じてフィルターを変化させて、ワウ効果を得ることができます。
TREMOLO	トレモロ	音量を周期的に変えるエフェクトです。
VIBRATO	ビブラート	ピッチ（音の高さ）を微妙に揺らしてビブラート効果を作り出します。

AC.GUITAR SIMULATOR

MONO

アコースティック・ギターの音色をシミュレートするエフェクトです。

パラメーター	設定値	説明
BODY	0 ～ 100	ボディの鳴りを調節します。
LOW	-50 ～ 0 ～ +50	低音の量感を設定します。
HIGH	-50 ～ 0 ～ +50	高域の量感を設定します。
LEVEL	0 ～ 100	エフェクトの音量を設定します。

AC RESONANCE

MONO

エレアコ（エレクトリック・アコースティック・ギター）などのピックアップの出力音を、マイク録りしたかのような豊かな音に変えることができます。

パラメーター	設定値	説明
TYPE	NATURAL	クセのないすっきりした音色
	WIDE	胴鳴りを響かせるふくよかな音色
	BRIGHT	高域まで響くつややかな音色
RESONANCE	0 ～ 100	アコースティック・ギターのボディの共鳴感効果と、ピックアップのダイレクト音のバランスをつまみで調節します。
TONE	-50-+50	音質を調節します。
LEVEL	0 ～ 100	エフェクトの音量を設定します。

AUTO WAH

MONO

フィルターを周期的に変化させて、自動的にワウ効果を得ることができます。

パラメーター	設定値	説明
FILTER MODE	ワウのモードを選びます。	
	LPF	ロー・パス・フィルター。低い音域だけを通します。
	HPF	ハイ・パス・フィルター。高い音域だけを通します。
	BPF	バンド・パス・フィルター。特定の音域だけを通します。
RATE	0 ~ 100、 BPM  ~ 	オート・ワウの周期を調節します。 ※ BPM に設定した場合は、パッチごとに設定する [MASTER BPM] の値に応じて各パラメーターの値が設定されます。曲のテンポに合わせたエフェクト・サウンドの設定が簡単にできます。 ※ テンポによって設定される時間が設定可能な範囲より長い場合は、その時間の1/2 または 1/4 の時間に同期するようになります。
DEPTH	0 ~ 100	オート・ワウの深さを調節します。
EFFECT LEVEL	0 ~ 100	エフェクト音の音量を調節します。
FREQUENCY	0 ~ 100	ワウ効果の基準周波数を調節します。
RESONANCE	0 ~ 100	基準周波数付近のワウ効果のかかり具合を調節します。
WAVEFORM	TRI、SINE	ウェーブの種類を選びます。
DIRECT MIX	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
BPM	40 ~ 250	パッチの BPM を設定します。 ※ BPM (beats per minute) とは、1 分間あたりの 4 分音符の拍数を表します。 ※ 外部 MIDI 機器が接続されているとき、マスター BPM は外部 MIDI 機器のテンポに同期するため、マスター BPM の設定をすることはできません。マスター BPM を設定するには『SYNC CLOCK』(P.43) を [INTERNAL] に設定してください。

CHORUS

MONO > STEREO

MONO

STEREO

ダイレクト音に微妙に揺れる音を加えて、広がりや厚みのある美しいサウンドに変えるエフェクトです。

COMMON

パラメーター	設定値	説明
ON/OFF	OFF、ON	オン/オフを設定します。
TYPE	コーラスのモードを選びます。	
	MONO 	L/R チャンネルとも同じ音を出力するコーラスです。
	STEREO1 	L チャンネルにダイレクト音、R チャンネルにエフェクト音を出力する空間合成によるステレオ・コーラスです。
	STEREO2 	L/R チャンネルに別々のコーラス音を加えるステレオ 2 相コーラスです。
	DUAL 	L、R それぞれのチャンネルに独立したコーラスをかけることができます。
	PRIME 	BOSS 独自のコーラス・サウンドです。従来にない広がりや奥行きが得られます。
	CE-1 CHORUS 	BOSS CE-1 のコーラス・サウンドです。
RATE	0 ~ 100、 BPM  ~ 	コーラス効果の速さを調節します。 ※ BPM に設定した場合は、パッチごとに設定する [MASTER BPM] の値に応じて各パラメーターの値が設定されます。曲のテンポに合わせたエフェクト・サウンドの設定が簡単にできます。 ※ テンポによって設定される時間が設定可能な範囲より長い場合は、その時間の1/2 または 1/4 の時間に同期するようになります。
DEPTH	0 ~ 100	コーラス効果の深さを調節します。 ※ ダブリングとして使用する際は 0 でお使いください。
PRE-DELAY *1	0.0ms ~ 40.0ms	ダイレクト音が出力されてから、エフェクト音が出力されるまでの時間を調節します。プリ・ディレイを長くすると、複数の音が鳴っている効果 (ダブリング効果) が得られます。
EFFECT LEVEL	0 ~ 100	エフェクト音の音量を調節します。
WAVEFORM *1	TRI	一般的なコーラス効果が得られます。 
	SINE	より深い揺れ感が得られます。 
LOW CUT *1	FLAT、20.0Hz ~ 20.0kHz	設定された周波数より低い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ロー・カット・フィルターは働きません。
HIGH CUT *1	20.0Hz ~ 20.0kHz、FLAT	設定された周波数より高い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ハイ・カット・フィルターは働きません。
DIRECT LEVEL	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。 0 に設定するとダイレクト音をカットできます。

エフェクト

パラメーター	設定値	説明
BPM	40 ～ 250	パッチの BPM を設定します。 ※ BPM (beats per minute) とは、1 分間あたりの 4 分音符の拍数を表します。 ※ 外部 MIDI 機器が接続されているとき、マスター BPM は外部 MIDI 機器のテンポに同期するため、マスター BPM の設定をすることはできません。マスター BPM を設定するには『SYNC CLOCK』(P.43) を [INTERNAL] に設定してください。

*1 TYPE が CE-1 CHORUS、CE-1 VIBRATO のときは表示されません。

DUAL

パラメーター	設定値	説明
RATE 1 RATE 2	0 ～ 100、 BPM  ～ 	コーラス効果の速さを調節します。 ※ BPM に設定した場合は、パッチごとに設定する [MASTER BPM] の値に応じて各パラメーターの値が設定されます。曲のテンポに合わせたエフェクト・サウンドの設定が簡単にできます。 ※ テンポによって設定される時間が設定可能な範囲より長い場合は、その時間の 1/2 または 1/4 の時間に同期するようになります。
DEPTH 1 DEPTH 2	0 ～ 100	コーラス効果の深さを調節します。 ※ ダブリングとして使用する際は 0 でお使いください。
PRE-DELAY 1 PRE-DELAY 2	0.0ms ～ 40.0ms	ダイレクト音が出力されてから、エフェクト音が出力されるまでの時間を調節します。プリ・ディレイを長くすると、複数の音が鳴っている効果(ダブリング効果) が得られます。
EFFECT LEVEL 1 EFFECT LEVEL 2	0 ～ 100	エフェクト音の音量を調節します。
WAVEFORM 1 WAVEFORM 2	TRI  SINE 	一般的なコーラス効果が得られます。 より深い揺れ感が得られます。
LOW CUT 1 LOW CUT 2	FLAT、 20.0Hz ～ 20.0kHz	設定された周波数より低い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ロー・カット・フィルターは働きません。
HIGH CUT 1 HIGH CUT 2	20.0Hz ～ 20.0kHz、 FLAT	設定された周波数より高い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ハイ・カット・フィルターは働きません。
DIRECT LEVEL	0 ～ 100	ダイレクト音の音量を調節します。 0 に設定するとダイレクト音をカットできます。
BPM	40 ～ 250	パッチの BPM を設定します。 ※ BPM (beats per minute) とは、1 分間あたりの 4 分音符の拍数を表します。 ※ 外部 MIDI 機器が接続されているとき、マスター BPM は外部 MIDI 機器のテンポに同期するため、マスター BPM の設定をすることはできません。マスター BPM を設定するには『SYNC CLOCK』(P.43) を [INTERNAL] に設定してください。

パラメーター	設定値	説明
OUTPUT MODE	MONO	モノ出力に適した設定です。
	STEREO	ステレオ出力した際に豊かな広がりが見られます。

PRIME

パラメーター	設定値	説明
SWEETNESS	0 ～ 100	値を大きくするほど、より包み込まれるようなサウンドになります。
BELL	0 ～ 100	値を大きくするほど、きらびやかなサウンドになります。
OUTPUT MODE	MONO	モノ出力に適した設定です。
	STEREO	ステレオ出力した際に豊かな広がりが見られます。

CE-1 CHORUS、CE-1 VIBRATO

パラメーター	設定値	説明
PREAMP SW	OFF、ON	CE-1 のプリアンプをシミュレートする (ON) か、しない (OFF) かを設定します。
PREAMP GAIN	0 ～ 100	プリアンプのゲインを調節します。値を大きくすると歪みます。
PREAMP LEVEL	0 ～ 100	プリアンプの音量を調節します。

CHORUS BASS

MONO

STEREO

MONO

STEREO

ベース用コーラス・エフェクトです。

パラメーター	設定値	説明
ON/OFF	OFF、ON	オン/オフを設定します。
TYPE	コーラスのモードを選びます。	
	MONO 	L/R チャンネルとも同じ音を出力するコーラスです。
	STEREO1 	L チャンネルにダイレクト音、R チャンネルにエフェクト音を出力する空間合成によるステレオ・コーラスです。
	STEREO2 	L/R チャンネルに別々のコーラス音を加えるステレオ 2 相コーラスです。
RATE	0 ～ 100、 BPM  ～ 	コーラス効果の速さを調節します。 ※ BPM に設定した場合は、パッチごとに設定する [MASTER BPM] の値に応じて各パラメーターの値が設定されます。曲のテンポに合わせたエフェクト・サウンドの設定が簡単にできます。 ※ テンポによって設定される時間が設定可能な範囲より長い場合は、その時間の 1/2 または 1/4 の時間に同期するようになります。
DEPTH	0 ～ 100	コーラス効果の深さを調節します。 ※ ダブリングとして使用する際は 0 でお使いください。
EFFECT LEVEL	0 ～ 100	エフェクト音の音量を調節します。
LOW CUT *1	FLAT、 20.0Hz ～ 20.0kHz	設定された周波数より低い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ロー・カット・フィルターは働きません。
HIGH CUT *1	20.0Hz ～ 20.0kHz、 FLAT	設定された周波数より高い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ハイ・カット・フィルターは働きません。

パラメーター	設定値	説明
BPM	40 ~ 250	パッチの BPM を設定します。 ※ BPM (beats per minute) とは、1 分間あたりの 4 分音符の拍数を表します。 ※ 外部 MIDI 機器が接続されているとき、マスター BPM は外部 MIDI 機器のテンポに同期するため、マスター BPM の設定をすることはできません。マスター BPM を設定するには『SYNC CLOCK』(P.43) を [INTERNAL] に設定してください。

CLASSIC-VIBE

STEREO

フェイザーと同じようなエフェクトですが、通常のフェイザーでは得られない独特のうねりが特徴的です。

パラメーター	設定値	説明
MODE	CHORUS	ダイレクト音とエフェクト音をミックスして出力します。
	VIBRATO	エフェクト音のみを出力します。
RATE	0 ~ 100、 BPM 	エフェクトのかかる周期を調節します。 ※ BPM に設定した場合は、パッチごとに設定する [MASTER BPM] の値に応じて各パラメーターの値が設定されます。曲のテンポに合わせたエフェクト・サウンドの設定が簡単にできます。 ※ テンポによって設定される時間が設定可能な範囲より長い場合は、その時間の 1/2 または 1/4 の時間に同期するようになります。
DEPTH	0 ~ 100	エフェクトのかかりの深さを調節します。
EFFECT LEVEL	0 ~ 100	音量を調節します。
BPM	40 ~ 250	パッチの BPM を設定します。 ※ BPM (beats per minute) とは、1 分間あたりの 4 分音符の拍数を表します。 ※ 外部 MIDI 機器が接続されているとき、マスター BPM は外部 MIDI 機器のテンポに同期するため、マスター BPM の設定をすることはできません。マスター BPM を設定するには『SYNC CLOCK』(P.43) を [INTERNAL] に設定してください。

COMPRESSOR

MONO

STEREO

コンプレッサーは、大入力を圧縮し小入力を増幅することで、音量を均一化して音を歪ませずにサステイン効果（音を延ばす効果）を得るエフェクトです。

パラメーター	設定値	説明
ON/OFF	OFF、ON	オン/オフを設定します。
TYPE	BOSS COMP 	ボスのコンパクト・エフェクター CS-3 をモデリングしています。
	X-COMP 	MDP により、フレーズの音域や強弱に反応し、常に自然な日着心地とサウンドが得られます。
	D-COMP 	MXR DynaComp をモデリングしています。
	ORANGE 	DAN ARMSTRONG 社の ORANGE SQUEEZER をモデリングしています。
	STEREO COMP 	ステレオ構成のコンプレッサーです。
	X-BASS COMP 	MDP による BASS 用コンプレッサーです。

パラメーター	設定値	説明
THRESHOLD *1	0 ~ 100	入力信号に合わせて調節します。設定したレベル以上の信号が入力されると、信号が抑えられます。
SUSTAIN *2	0 ~ 100	小入力信号を増幅して一定の音量にする範囲（時間）を調節します。値を大きくするほどサステインが長くなります。
ATTACK	0 ~ 100	ピッキング時のアタックの強さを調節します。
LEVEL	0 ~ 100	音量を調節します。
TONE	-50 ~ +50	音質を調節します。
RATIO	1:1 ~ INF:1	圧縮比を選びます。
DIRECT MIX	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。

*1 TYPE が X-BASS COMP のときに設定可能です。

*2 TYPE が X-BASS COMP のときは表示されません。

DEFRETTER

MONO

フレットレス・ギターをシミュレートすることができます。

パラメーター	設定値	説明
SENS	0 ~ 100	入力音に対する感度を調節します。
DEPTH	0 ~ 100	倍音を調節します。
TONE	-50 ~ +50	音のこもり具合を調節します。
EFFECT LEVEL	0 ~ 100	エフェクト音の音量を調節します。
ATTACK	0 ~ 100	ピッキング時の音の立ち上がりを調節します。
RESONANCE	0 ~ 100	音にクセを付けます。
DIRECT MIX	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。

DEFRETTER BASS

MONO

フレットレス・ベースをシミュレートすることができます。

パラメーター	設定値	説明
SENS	0 ~ 100	入力音に対する感度を調節します。
ATTACK	0 ~ 100	ピッキング時の音の立ち上がりを調節します。
TONE	-50 ~ +50	音のこもり具合を調節します。
EFFECT LEVEL	0 ~ 100	エフェクト音の音量を調節します。
DIRECT MIX	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。

DISTORTION

MONO

音を歪ませて、ロング・サステインを得るエフェクトです。

パラメーター	設定値	説明
ON/OFF	OFF、ON	オン/オフを設定します。
TYPE	[DISTORTION TYPE] (P.16) 参照	
DRIVE	0 ~ 120	歪み具合を調節します。
TONE	-50 ~ +50	音色を調節します。
LEVEL	0 ~ 100	エフェクト音の音量を調節します。
BOTTOM	-50 ~ +50	低域を調節します。左に回すと低域がカットされた音に、右に回すと低域が強調された音になります。
DIRECT MIX	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
SOLO SW	OFF、ON	ソロに適した音色に切り替わります。
SOLO LEVEL	0 ~ 100	ソロがオンのときの音量を調節します。

DISTORTION TYPE

DISTORTION の歪みタイプの一覧です。

タイプ	説明
MID BOOST	中域に特長のあるブースターです。 AIRD プリアンプの手前に接続するとソロ向きの音になります。
CLEAN BOOST	ブースターとしてももちろん、単体で使用してもパンチのあるクリーン・トーンが得られます。
TREBLE BOOST	ブライتنا特性のブースターです。
CRUNCH	アンプの歪みの要素を加えた、ツヤのあるクランチ・サウンドです。
NATURAL OD	自然な感じの歪みが得られるオーバードライブ・サウンドです。
WARM OD	暖かみのあるオーバードライブです。
FAT DS	太い歪みが得られるディストーション・サウンドです。
LEAD DS	オーバードライブの滑らかさとディストーションの深い歪みを両立させたサウンドです。
METAL DS	ヘビーなリフを演奏するのに最適なディストーション・サウンドです。
OCT FUZZ	倍音成分が豊かなファズ・サウンドです。
A-DIST	MDP 技術により、低域から高域まで、ギターのどの音域でも理想的な歪みが得られます。
X-OD	MDP により、各音域に最適な歪みが得られるオーバードライブです。
X-DIST	MDP により、各音域に最適な歪みが得られるディストーションです。
BLUES OD	ボス BD-2 風のクランチ・サウンドです。 ピッキング・ニュアンスを忠実に再現する歪みを作り出します。
OD-1	ボス OD-1 のサウンドをモデリングしています。 甘くマイルドな歪みが得られます。
T-SCREAM	Ibanez の TS-808 のサウンドをモデリングしています。
TURBO OD	ボス OD-2 風の、ハイ・ゲインなオーバードライブ・サウンドです。
DIST	オーソドックスなディストーション・サウンドです。
CENTA OD	KLON の CENTAUR のサウンドをモデリングしています。
RAT	Proco RAT のサウンドをモデリングしています。
GUV DS	Marshall の GUV'NOR のサウンドをモデリングしています。
DIST+	MXR の DISTORTION+ のサウンドをモデリングしています。
METAL ZONE	ボス MT-2 のサウンドをモデリングしています。 オールド・スタイルからスラッシュ・メタルまで幅広いメタル・サウンドが得られます。
HM-2	ボス HM-2 のサウンドをモデリングしています。 アンプをフルアップしたようなコンプレッション感のあるディストーション・サウンドが得られます。
METAL CORE	ボス ML-2 のサウンドをモデリングしています。 高速メタルリフに最適なサウンドが得られます。
'60S FUZZ	FUZZFACE のサウンドをモデリングしています。 ファットなファズ・サウンドが得られます。
MUFF FUZZ	Electro-Harmonix の Big Muff π のサウンドをモデリングしています。
BASS OD	ベース用にチューンされたオーバードライブです。
BASS DS	ベース用にチューンされたディストーションです。
BASS MT	荒々しい過激な歪みのディストーションです。
BASS FUZZ	ベース用にチューンされたファズです。
HI BAND DRIVE	低音域は歪ませずに高音域のみを歪ませるディストーションです。強く歪ませても低音がしっかりと出るのが特徴です。
X-BASS OD	MDPにより、低域から高域まで、ベースのどの音域でも理想的な歪みが得られます。
BASS DRV	TECH21 の SANSAMP BASS DRIVER DI をモデリングしています。
BASS DI	MXR の Bass D.I.+ をモデリングしています。

FEEDBACKER

MONO

フィードバック奏法を演出できます。

※ フィードバックさせる音は、単音で正確に弾いてください。

パラメーター	設定値	説明
MODE	NORMAL	入力されたギター音のピッチ (音程) を分析して、フィードバック音を作り出します。
	OSC	フィードバック音を擬似的に内部で作ります。OSC を選んだときは、単音で正確に弾いたあと、音が安定して鳴っているときにエフェクト・オンにします。エフェクト・オンに切り替えるとフィードバック効果が得られ、エフェクト・オフに切り替えるとフィードバック効果はなくなります。
TRIGGER	OFF、ON	ON にするとフィードバックがかかります。
DEPTH *1	0 ～ 100	フィードバック時の、フィードバックのしやすさを調節します。
RISE TIME *2	0 ～ 100	エフェクト・オンに切り替えてから、フィードバック音の音量が最大になるまでの時間を調節します。
OCT RISE TIME *2	0 ～ 100	エフェクト・オンに切り替えてから、1 オクターブ高いフィードバック音の音量が最大になるまでの時間を調節します。
FEEDBACK *2	0 ～ 100	フィードバック音の音量を調節します。
OCT FEEDBACK*2	0 ～ 100	1 オクターブ高いフィードバック音の音量を調節します。
VIB RATE *2	0 ～ 100	フィードバック時のビブラートの周期を調節します。
VIB DEPTH *2	0 ～ 100	フィードバック時のビブラートの深さを調節します。

*1 MODE が NORMAL のときに設定可能です。

*2 MODE が OSC のときに設定可能です。

FLANGER / FLANGER BASS

MONO
STEREO

ジェット機のような、音にうねりを与えるフランジング効果を作り出します。

パラメーター	設定値	説明
RATE	0 ~ 100、 BPM  ~ 	うねりの速さを調節します。 ※ BPM に設定した場合は、パッチごとに設定する [MASTER BPM] の値に応じて各パラメーターの値が設定されます。曲のテンポに合わせたエフェクト・サウンドの設定が簡単にできます。 ※ テンポによって設定される時間が設定可能な範囲より長い場合は、その時間の 1/2 または 1/4 の時間に同期するようになります。
DEPTH	0 ~ 100	うねりの深さを調節します。
RESONANCE	0 ~ 100	レゾナンス量（フィードバック量）を調節します。値を大きくするほど効果が強調され、クセの強い音になります。
MANUAL	0 ~ 100	効果をかける中心周波数を調節します。
TURBO	OFF、ON	ON にすると、より強烈な効果が得られます。
WAVEFORM	TRI、SINE	ウェーブの種類を選びます。
STEP RATE	OFF、 0 ~ 100、 BPM  ~ 	回転を階段状に変化させるステップ機能の周期を調節します。値を大きくするほど変化が細くなります。ステップ機能を使わないときは 0 にします。
SEPARATION	0、15、30、 45、60、75、 90、105、 120、135、 150、165、 180	広がり方を調節します。値を大きくするほど左右の広がりが増します。
EFFECT LEVEL	0 ~ 100	フランジャーの音量を調節します。
LOW DAMP	-100 ~ 0	低域のフィードバック量を調節します。
HIGH DAMP	-100 ~ 0	高域のフィードバック量を調節します。
LOW CUT	FLAT、 20.0Hz ~ 20.0kHz	設定された周波数より低い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ロー・カット・フィルタは働きません。
HIGH CUT	20.0Hz ~ 20.0kHz、 FLAT	設定された周波数より高い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ハイ・カット・フィルタは働きません。
DIRECT MIX	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
BPM	40 ~ 250	パッチの BPM を設定します。 ※ BPM (beats per minute) とは、1 分間あたりの 4 分音符の拍数を表します。 ※ 外部 MIDI 機器が接続されているとき、マスター BPM は外部 MIDI 機器のテンポに同期するため、マスター BPM の設定をすることはできません。マスター BPM を設定するには『SYNC CLOCK』(P.43) を [INTERNAL] に設定してください。

HARMONIST

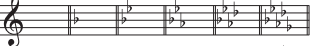
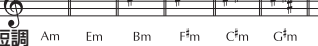
MONO
STEREO MONO

入力されたギターのピッチ（音程）を分析することによってピッチ・シフト量を調節し、ダイアトニック・スケール上でのハーモニーを作ることができるエフェクトです。

※ 音程を分析する関係上、和音を（2 つ以上の音を同時に）弾くと、思われる効果は得られません。他の弦を確実にミュートして、単音で弾いてください。

※ ある音が鳴っている状態で次の音を弾く場合は、前の音を確実にミュートしたあとに、アタックをハッキリとつけて弾いてください。アタックを検出できなかった場合は、正確に発音しないことがあります。

※ ギターの TONE つまみやピックアップによって感度が変わることがあります。

パラメーター	設定値	説明
VOICE	ピッチ・シフト音（ハーモニー）の音数を選びます。	
	1VOICE 	1 音のピッチ・シフト音をモノで出力します。
	2MONO 	2 音のピッチ・シフト音（HR1、HR2）をモノで出力します。
	2STEREO 	2 音のピッチ・シフト音（HR1、HR2）をそれぞれ L チャンネル、R チャンネルに出力します。
HR1:HARMONY HR2:HARMONY	-2oct、～ +2oct、 USER	ハーモニーを作り出すとき、入力音に加える音の高さを設定します。 入力音に対して、上下 2 オクターブまで設定することができます。USER を選んだときは、ユーザーの設定したスケールに対応したハーモニーを作り出します。
KEY	C (Am)、～ B (G#m)	演奏曲のキーは、楽譜の調号（#、b）によって次のようになります。 長調 C F B ^b E ^b A ^b D ^b  短調 A ^m D ^m G ^m C ^m F ^m B ^b ^m  長調 C G D A E B F [#]  短調 A ^m E ^m B ^m F [#] ^m C [#] ^m G [#] ^m D [#] ^m 
HR1:LEVEL HR2:LEVEL	0 ~ 100	ハーモニー音の音量を調節します。
HR1:PRE-DELAY HR2:PRE-DELAY	0 ~ 300ms、 BPM  ~ 	ダイレクト音が入力されてからハーモニー音が発音されるまでの時間を調節します。通常は 0ms に合わせてください。 ※ BPM に設定した場合は、パッチごとに設定する [MASTER BPM] の値に応じて各パラメーターの値が設定されます。曲のテンポに合わせたエフェクト・サウンドの設定が簡単にできます。 ※ テンポによって設定される時間が設定可能な範囲より長い場合は、その時間の 1/2 または 1/4 の時間に同期するようになります。
HR1:FEEDBACK	0 ~ 100	ハーモニー音のフィードバック量を調節します。
DIRECT LEVEL	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。

エフェクト

パラメーター	設定値	説明
BPM	40 ~ 250	パッチの BPM を設定します。 ※ BPM (beats per minute) とは、1 分あたりの 4 分音符の拍数を表します。 ※ 外部 MIDI 機器が接続されているとき、マスター BPM は外部 MIDI 機器のテンポに同期するため、マスター BPM の設定をすることはできません。マスター BPM を設定するには『SYNC CLOCK』(P.43) を [INTERNAL] に設定してください。

USER SCALE

※ HARMONY が USER のときに設定可能です。

パラメーター	設定値
C	▼C ~ ▼C ~ C ~ ▲C ~ ▲C
D _b	▼D _b ~ ▼D _b ~ D _b ~ ▲D _b ~ ▲D _b
D	▼D ~ ▼D ~ D ~ ▲D ~ ▲D
E _b	▼E _b ~ ▼E _b ~ E _b ~ ▲E _b ~ ▲E _b
E	▼E ~ ▼E ~ E ~ ▲E ~ ▲E
F	▼F ~ ▼F ~ F ~ ▲F ~ ▲F
F _‡	▼F _‡ ~ ▼F _‡ ~ F _‡ ~ ▲F _‡ ~ ▲F _‡
G	▼G ~ ▼G ~ G ~ ▲G ~ ▲G
A _b	▼A _b ~ ▼A _b ~ A _b ~ ▲A _b ~ ▲A _b
A	▼A ~ ▼A ~ A ~ ▲A ~ ▲A
B _b	▼B _b ~ ▼B _b ~ B _b ~ ▲B _b ~ ▲B _b
B	▼B ~ ▼B ~ B ~ ▲B ~ ▲B

ー、+は、設定する原音より下／上の音であることを示します。
▼や▲など、音名の横に表示される三角はオクターブを示しています。
下向きの三角が 1 つで 1 オクターブ下、2 つで 2 オクターブ下になります。
上向きの三角が 1 つで 1 オクターブ上、2 つで 2 オクターブ上になります。

HUMANIZER

MONO

ギター音を人間の声のような音に変化させるエフェクトです。

パラメーター	設定値	説明
MODE	母音を切り替えるモードを設定します。	
	PICKING	ピッキングに合わせて VOWEL1 から VOWEL2 に変化します。変化する時間はレートで調節します。
	AUTO	RATE と DEPTH を調節して 2 つの母音 (VOWEL1、VOWEL2) を切り替えます。
VOWEL1	a、e、i、o、u	1 つめの母音を選びます。
VOWEL2	a、e、i、o、u	2 つめの母音を選びます。
SENS *1	0 ~ 100	感度を調節します。 値を小さくすると弱いピッキングではヒューマナイザーの効果はかからず、強いピッキングのときだけヒューマナイザーの効果が現れます。値を大きくすると、ピッキングの強弱にかかわらずヒューマナイザーの効果が現れます。
RATE	0 ~ 100、 BPM 	2 つの母音を切り替える周期を調節します。 ※ BPM に設定した場合は、パッチごとに設定する [MASTER BPM] の値に応じて各パラメーターの値が設定されます。曲のテンポに合わせてエフェクト・サウンドの設定が簡単にできます。 ※ テンポによって設定される時間が設定可能な範囲より長い場合は、その時間の 1/2 または 1/4 の時間に同期するようになります。
DEPTH	0 ~ 100	効果の深さを調節します。
MANUAL *2	0 ~ 100	2 つの母音を切り替えるポイントを調節します。50 に設定すると VOWEL1 と 2 は同じ時間で切り替わり、50 以下に設定すると VOWEL1 の時間が短くなります。50 以上に設定すると VOWEL1 の時間が長くなります。
LEVEL	0 ~ 100	音量を調節します。
BPM	40 ~ 250	パッチの BPM を設定します。 ※ BPM (beats per minute) とは、1 分あたりの 4 分音符の拍数を表します。 ※ 外部 MIDI 機器が接続されているとき、マスター BPM は外部 MIDI 機器のテンポに同期するため、マスター BPM の設定をすることはできません。マスター BPM を設定するには『SYNC CLOCK』(P.43) を [INTERNAL] に設定してください。

*1 MODE が PICKING のときに設定可能です。

*2 MODE が AUTO のときに設定可能です。

MASTERING FX

STEREO

マルチバンド・コンプレッサー、リミッター、エンハンサーやイコライザーなど複数エフェクトを組み合わせた、マスタリング用統合エフェクトです。

レコーディングやライン環境で演奏を再生をする場合、演奏で最も音量の大きな部分が再生レンジに収まるように全体の音量を抑えなければなりません。しかしこうすると全体的には音量が下がってしまい、迫力の無い演奏になってしまいます。

また、人間の耳には感じにくい低音域では、レベル・メーターがいっぱいに振っているにもかかわらず実際の音は小さく聞こえてしまいます。そのため、迫力のある演奏を再生する妨げになってしまうことがあります。

「**マスタリング・エフェクト**」を使うと、演奏時の音量のバラツキを抑えて、低音域のバランスを整えることができます。これにより、音圧を上げたり音の輪郭をクリアにしたりする効果が得られます。

MASTERING FX は、SP.SIMULATOR の後段に配置して使用することをお薦めします。

パラメーター	設定値	説明
TYPE	NATURAL COMP	演奏ニュアンスに応じて自然な感じに大入力を抑え、演奏時の音量のバラツキを減らします。
	MIXER COMP	余分な低域と高域を抑えて、音の輪郭を際立たせます。
	LIVE COMP	ライブ・レコーディングのように、低域と高域が強めできらびやかなサウンドにします。
	NATURAL LIM	自然な演奏感が残るように、一定以上の大きい信号のみをリミッターで制限します。
	HARD LIM	信号レベルの制限を強めにかけることで、音量のバラツキを抑えます。
	SOLO	メロディーやソロ・パートなど、メインとなる音域の演奏を際立たせます。
	METAL	余分な低域を抑えることで、広い音域にわたって音の輪郭を際立たせ、迫力のあるサウンドにします。
	ACOUSTIC	中高域を際立たせることで、繊細なアコースティック・サウンドを表現します。
	ROCK	ストレートで迫力のあるロック・サウンドにします。
	LOW BOOST	低域を強調したサウンドにします。
	BRIGHTEN	高域を強調したサウンドにします。
DYNAMICS	-20 ~ +20	音量の大小の差を調節します。 値を大きくすると音量の差が小さくなります。全体的な音量を上げるのに便利ですが、音楽の自然な強弱が失われます。 値を小さくすると音量の差が大きくなり、全体的な音量は上げにくくなりますが、オリジナルの演奏に近い自然な音量差になります。 値を 0 に設定すると、マスタリング・エフェクト本来の効果になります。
TONE	-6 ~ +6	値を大きくすると低音域と高音域が強調され、派手な音質になります。 値を小さくすると低音域と高音域が控えめな音質になります。 値を 0 に設定すると、マスタリング・エフェクト本来の効果になります。

パラメーター	設定値	説明
NATURAL	-50 ~ +50	値を大きくするとマスタリング・エフェクトがゆっくりかかり、自然な感じになります。音量の急なピークがそのまま再生されるため、全体的な音量は上げにくくなります。 値を小さくするとマスタリング・エフェクトが音量の急なピークに対して素早くかかるようになりますが、自然な感じは損なわれます。 値を 0 に設定すると、マスタリング・エフェクト本来の効果になります。

OCTAVE

MONO

入力より 1 オクターブ下、2 オクターブ下の音を加えて、低音の重量感を作り出します。

パラメーター	設定値	説明
TYPE	MONO	入力に対して 1 オクターブ下、2 オクターブ下の音を足すことができます。モノ入力に対応しています。
	POLY	入力に対して 1 オクターブ下の音を足すことができます。ポリ入力に対応しています。
-2OCT *1	0 ~ 100	2 オクターブ下の音の音量を調節します。
-1OCT *1	0 ~ 100	1 オクターブ下の音の音量を調節します。
DIRECT LEVEL	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
RANGE *2	0 ~ 100	効果をかけたい音域を選びます。
OCTAVE LEVEL *2	0 ~ 100	オクターブ音の音量を調節します。

*1 TYPE が MONO のときに設定可能です。

*2 TYPE が POLY のときに設定可能です。

OCTAVE BASS

MONO

ベース用の OCTAVE です。

パラメーター	設定値	説明
-2OCT	0 ~ 100	2 オクターブ下の音の音量を調節します。
-1OCT	0 ~ 100	1 オクターブ下の音の音量を調節します。
DIRECT LEVEL	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。

OVERTONE

MONO & STEREO MONO

MDP 技術により、新たな倍音を加えて原音にない響きと厚みを作り出します。

パラメーター	設定値	説明
LOWER LEVEL	0~100	オクターブ下の、倍音の音量を調節します。
UPPER LEVEL	0~100	オクターブ上の、倍音の音量を調節します。
UNISON LEVEL	0~100	ダイレクト音からわずかにピッチをずらした音を加える音量を調節します。
DIRECT LEVEL	0~100	ダイレクト音の音量を調節します。
DETUNE	0~100	音に厚みを加えるデチューン効果の深さを調節します。
OUTPUT MODE	MONO、STEREO	出力のしかたを選びます。
LOW	-50~+50	低音の音質を調節します。
HIGH	-50~+50	高音の音質を調節します。

エフェクト

PANSTEREO

左右の音量を交互に変えることにより、ステレオで鳴らしたときに音が左右のスピーカーの間を飛び交うような効果が得られます。

パラメーター	設定値	説明
RATE	0 ～ 100、BPM 	音量変化の周期を調節します。 ※ BPM に設定した場合は、パッチごとに設定する [MASTER BPM] の値に応じて各パラメーターの値が設定されます。曲のテンポに合わせたエフェクト・サウンドの設定が簡単にできます。 ※ テンポによって設定される時間が設定可能な範囲より長い場合は、その時間の 1/2 または 1/4 の時間に同期するようになります。
DEPTH	0～100	音量変化の深さを調節します。
WAVEFORM	0～100	音量変化のカーブを調節します。値を大きくするほど変化が急峻になります。
EFFECT LEVEL	0～100	音量を調節します。
DIRECT MIX	0～100	ダイレクト音の音量を調節します。
BPM	40 ～ 250	パッチの BPM を設定します。 ※ BPM (beats per minute) とは、1 分あたりの 4 分音符の拍数を表します。 ※ 外部 MIDI 機器が接続されているとき、マスター BPM は外部 MIDI 機器のテンポに同期するため、マスター BPM の設定をすることはできません。マスター BPM を設定するには『SYNC CLOCK』(P.43) を [INTERNAL] に設定してください。

PHASERMONOSTEREO

ダイレクト音に位相のずれた音を加えることで、音に回転感を加えるフェイズ効果を作り出します。

パラメーター	設定値	説明
TYPE	フェイザーの種類を選びます。	
	PRIME 	BOSS オリジナルのフェイザーです。従来にないうねりが得られます。
	SCRIPT 	70 年代に生産された MXR Phase 90 をモデルリングしています。
STAGE *1	2、4、8、16、24STAGE	フェイザーの構成を選びます。
RATE	0 ～ 100、BPM 	回転の速さを調節します。 ※ BPM に設定した場合は、パッチごとに設定する [MASTER BPM] の値に応じて各パラメーターの値が設定されます。曲のテンポに合わせたエフェクト・サウンドの設定が簡単にできます。 ※ テンポによって設定される時間が設定可能な範囲より長い場合は、その時間の 1/2 または 1/4 の時間に同期するようになります。
DEPTH	0 ～ 100	回転効果の深さを調節します。
RESONANCE *1	0 ～ 100	レゾナンス量（フィードバック量）を調節します。値を大きくするほど効果が強調され、グセの強い音になります。
MANUAL *1	0 ～ 100	回転効果のかかる中心周波数を調節します。

パラメーター	設定値	説明
WAVEFORM *1	TRI、SINE	ウェーブの種類を選びます。
STEP RATE *1	OFF、0 ～ 100、BPM 	回転を階段状に変化させるステップ機能の周期を調節します。値を大きくするほど変化が細かくなります。ステップ機能を使わないときは OFF にします。 ※ BPM に設定した場合は、パッチごとに設定する [MASTER BPM] の値に応じて各パラメーターの値が設定されます。曲のテンポに合わせたエフェクト・サウンドの設定が簡単にできます。 ※ テンポによって設定される時間が設定可能な範囲より長い場合は、その時間の 1/2 または 1/4 の時間に同期するようになります。
BI-PHASE *1	OFF、ON	フェイズ・シフト回路を 2 台直列に接続する (ON) かしない (OFF) かを設定します。
SEPARATION *1	0、15、30、45、60、75、90、105、120、135、150、165、180	広がり調節します。値を大きくするほど左右の広がりが増します。
LOW DAMP *1	-100 ～ 0	低域のフィードバック量を調節します。
HIGH DAMP *1	-100 ～ 0	高域のフィードバック量を調節します。
LOW CUT *1	FLAT、20.0Hz ～ 20.0kHz	設定された周波数より低い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ロー・カット・フィルターは働きません。
HIGH CUT *1	20.0Hz ～ 20.0kHz、FLAT	設定された周波数より高い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ハイ・カット・フィルターは働きません。
DIRECT MIX	0 ～ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
BPM	40 ～ 250	パッチの BPM を設定します。 ※ BPM (beats per minute) とは、1 分間あたりの 4 分音符の拍数を表します。 ※ 外部 MIDI 機器が接続されているとき、マスター BPM は外部 MIDI 機器のテンポに同期するため、マスター BPM の設定をすることはできません。マスター BPM を設定するには『SYNC CLOCK』(P.43) を [INTERNAL] に設定してください。

*1 TYPE が PRIME のときに設定可能です。

PITCH SHIFTER

MONO ▶ STEREO MONO

音程を± 2 オクターブ変化させることができるエフェクトです。

パラメーター	設定値	説明
VOICE	ピッチ・シフト音の音数を選びます。	
	1VOICE 	1 音のピッチ・シフト音をモノで出力します。
	2MONO 	2 音のピッチ・シフト音 (PS1、PS2) をモノで出力します。
	2STEREO 	2 音のピッチ・シフト音 (PS1、PS2) をそれぞれ L チャンネル、R チャンネルに出力します。
PS1:PITCH PS2:PITCH	-24 ~ +24	ピッチ・シフト量 (音の高さが変化する量) を、半音単位で調節します。
DIRECT LEVEL	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
PS1:MODE PS2:MODE	ピッチ・シフターのモードを選びます。	
	FAST、 MEDIUM、 SLOW	FAST、MEDIUM、SLOW の順でレスポンスは遅くなりますが、変調感 (音揺れ) がなくなります。
	MONO	単音入力用のモードです。 ※ 和音を (2 つ以上の音を同時に) 弾くと、思うような効果は得られません。
PS1:FINE PS2:FINE	-50 ~ +50	音程の変化量を微調節します。Fine の変化量 100 がピッチの変化量 1 に相当します。
PS1:PRE-DELAY PS2:PRE-DELAY	0ms ~ 300ms、 BPM  ~ 	ダイレクト音が入力してからピッチ・シフト音が発音されるまでの時間を調節します。通常は 0ms に合わせてください。 ※ BPM に設定した場合は、パッチごとに設定する [MASTER BPM] の値に応じて各パラメーターの値が設定されます。曲のテンポに合わせたエフェクト・サウンドの設定が簡単にできます。 ※ テンポによって設定される時間が設定可能な範囲より長い場合は、その時間の 1/2 または 1/4 の時間に同期するようになります。
PS1:LEVEL PS2:LEVEL	0 ~ 100	ピッチ・シフト音の音量を調節します。
PS1:FEEDBACK	0 ~ 100	ピッチ・シフト音のフィードバック量を調節します。
BPM	40 ~ 250	パッチの BPM を設定します。 ※ BPM (beats per minute) とは、1 分間あたりの 4 分音符の拍数を表します。 ※ 外部 MIDI 機器が接続されているとき、マスター BPM は外部 MIDI 機器のテンポに同期するため、マスター BPM の設定をすることはできません。マスター BPM を設定するには『SYNC CLOCK』(P.43) を [INTERNAL] に設定してください。

RING MOD

STEREO

内部の発振器とギターの実音とを掛け合わせるにより、音程感のない金属的な響きに変えるエフェクトです。

パラメーター	設定値	説明
INTELLIGENT	OFF、ON	ON に設定すると入力音のピッチ (音の高さ) に合わせて発振周波数が変化し、音程感のある音が得られます。その場合、ギター音のピッチが正しく検出されないと、思うような効果が得られません。単音で使うことをおすすめします。
FREQUENCY	0 ~ 100	内部発振器の発振周波数を調節します。
FREQ MOD RATE	0 ~ 100、 BPM  ~ 	内部発振器を揺らす速さを調節します。 ※ BPM に設定した場合は、パッチごとに設定する [MASTER BPM] の値に応じて各パラメーターの値が設定されます。曲のテンポに合わせたエフェクト・サウンドの設定が簡単にできます。 ※ テンポによって設定される時間が設定可能な範囲より長い場合は、その時間の 1/2 または 1/4 の時間に同期するようになります。
FREQ MOD DEPTH	0 ~ 100	内部発振器を揺らす深さを調節します。
EFFECT LEVEL	0 ~ 100	エフェクト音の音量を調節します。
DIRECT MIX	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
BPM	40 ~ 250	パッチの BPM を設定します。 ※ BPM (beats per minute) とは、1 分間あたりの 4 分音符の拍数を表します。 ※ 外部 MIDI 機器が接続されているとき、マスター BPM は外部 MIDI 機器のテンポに同期するため、マスター BPM の設定をすることはできません。マスター BPM を設定するには『SYNC CLOCK』(P.43) を [INTERNAL] に設定してください。

ROTARY

MONO
STEREO

回転スピーカーの効果が得られるエフェクトです。

パラメーター	設定値	説明
SPEED SELECT	SLOW、FAST	スピーカーの回転スピードの SLOW（スロー）／FAST（ファスト）を切り替えます。
SLOW RATE	0 ～ 100、 BPM  ～ 	SPEED SELECT が SLOW 時の、回転スピードを調節します。
FAST RATE	0 ～ 100、 BPM  ～ 	SPEED SELECT が FAST 時の、回転スピードを調節します。
EFFECT LEVEL	0 ～ 100	音量を調節します。
RISE TIME	0 ～ 100	SPEED SELECT を SLOW から FAST に切り替えたときの、回転スピードの変化時間を調節します。
FALL TIME	0 ～ 100	SPEED SELECT を FAST から SLOW に切り替えたときの、回転スピードの変化時間を調節します。
MIC DISTANCE	0 ～ 100	ホーン／ローターとマイクの距離を調節します。
ROTOR/HORN	100:0 ～ 0:100	ローターとホーンの音量バランスを調節します。
DRIVE	0 ～ 100	プリアンプの歪み具合を調節します。
DIRECT MIX	0 ～ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
BPM	40 ～ 250	パッチの BPM を設定します。 ※ BPM (beats per minute) とは、1 分間あたりの 4 分音符の拍数を表します。 ※ 外部 MIDI 機器が接続されているとき、マスター BPM は外部 MIDI 機器のテンポに同期するため、マスター BPM の設定をすることはできません。マスター BPM を設定するには『SYNC CLOCK』(P.43) を [INTERNAL] に設定してください。

SITAR SIM

MONO

シタールの音色をシミュレートするエフェクトです。

パラメーター	設定値	説明
SENS	0 ～ 100	シタールの感度を調節します。感度を低くすると、弱いピッキングではシタールの効果はかからず、強いピッキングだけにシタールの効果が現れます。感度を高くすると、ピッキングの強弱にかかわらずシタールの効果が現れます。
DEPTH	0 ～ 100	エフェクトのかかり具合を調節します。
TONE	-50 ～ +50	音質を調節します。設定値が大きくなると高音域が強調されます。
EFFECT LEVEL	0 ～ 100	シタールの音量を調節します。
RESONANCE	0 ～ 100	共鳴音のうねりを調節します。
BUZZ	0 ～ 100	弦が触れることによって独特のサウンドを出す [バズ・ブリッジ] によるビビリ感を調節します。
DIRECT MIX	0 ～ 100	ダイレクト音の音量を調節します。

SLICER

STEREO

音を連続的に刻んでバックング・フレーズを演奏しているような効果を作り出します。

パラメーター	設定値	説明
PATTERN	P1 ～ P20	音を刻むリズム・パターンを選びます。
RATE	0 ～ 100、 BPM  ～ 	音を刻む周期を調節します。 ※ BPM に設定した場合は、パッチごとに設定する [MASTER BPM] の値に応じて各パラメーターの値が設定されます。曲のテンポに合わせたエフェクト・サウンドの設定が簡単にできます。 ※ テンポによって設定される時間が設定可能な範囲より長い場合は、その時間の 1/2 または 1/4 の時間に同期するようになります。
TRIGGER	OFF、ON	OFF から ON に切り替えたときにリズム・パターンを先頭に戻します。 • パッチ・ライト時、TRIGGER パラメーターは OFF で記憶されます。
EFFECT LEVEL	0 ～ 100	エフェクト音の音量を調節します。
ATTACK	0 ～ 100	リズム・パターンのアタックの音量を調節します。
DUTY	1 ～ 99	リズム・パターンの音の長さを調節します。
DIRECT MIX	0 ～ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
BPM	40 ～ 250	パッチの BPM を設定します。 ※ BPM (beats per minute) とは、1 分間あたりの 4 分音符の拍数を表します。 ※ 外部 MIDI 機器が接続されているとき、マスター BPM は外部 MIDI 機器のテンポに同期するため、マスター BPM の設定をすることはできません。マスター BPM を設定するには『SYNC CLOCK』(P.43) を [INTERNAL] に設定してください。

SLOW GEAR/SLOW GEAR BASS

STEREO

ボリューム奏法（バイオリン奏法）の効果を作り出します。

パラメーター	設定値	説明
SENS	0 ～ 100	感度を調節します。感度を低くすると、弱いピッキングではスロー・ギアの効果はかからず、強いピッキングだけにスロー・ギアの効果が現れます。感度を高くすると、ピッキングの強弱にかかわらずスロー・ギアの効果が現れます。
RISE TIME	0 ～ 100	ピッキングしてから音量が最大になるまでの時間を調節します。
LEVEL	0 ～ 100	エフェクト音の音量を調節します。

SOUND HOLD

MONO

ギターで弾いた音を持続させることができます。このエフェクトを使うと「**低い音を持続させながら高音域でメロディーを弾く**」といった演奏が可能になります。

※ 2 つ以上の音を同時に弾くと、正しく動作しません。

パラメーター	設定値	説明
TRIGGER	OFF、ON	サウンド・ホールド音のオン／オフを切り替えます。通常は CTL ペダルにアサインして使用します。 • フットスイッチなどにアサインすることを前提としたパラメーターです。 • パッチ・ライト時、TRIGGER パラメーターは OFF で記憶されます。
RISE TIME	0 ～ 100	サウンド・ホールド音が鳴り出す早さを調節します。
EFFECT LEVEL	0 ～ 120	サウンド・ホールド音の音量を調節します。

S-BEND

MONO

ベンドが激しくかかります。

パラメーター	設定値	説明
TRIGGER	OFF、ON	OFF から ON に切り替えたときに効果がかかります。 パッチにライトするときは OFF になります。
PITCH	-3oct、-2oct、 -1oct、+1oct、 +2oct、+3oct、 +4oct	音の高さが変化する量を、オクターブ単位で調節します。
RISE TIME	0 ～ 100	エフェクト効果が最大になるまでの時間を調節します。
FALL TIME	0 ～ 100	エフェクト効果が元に戻るまでの時間を調節します。

TOUCH WAH/TOUCH WAH BASS

MONO

ギター／ベースの音量に応じてフィルターを変化させて、ワウ効果を得ることができます。

パラメーター	設定値	説明
FILTER MODE	ワウのモードを選びます。	
	LPF	ロー・パス・フィルター。低い音域だけを通します。
	HPF	ハイ・パス・フィルター。高い音域だけを通します。
	BPF	バンド・パス・フィルター。特定の音域だけを通します。
POLARITY	入力に応じてフィルターが変化する方向を選びます。	
	DOWN	フィルターが低い周波数方向に動きます。
	UP	フィルターが高い周波数方向に動きます。
SENS	0 ～ 100	POLARITY の設定によってフィルターが変化する ときの感度を設定します。 値を大きくするほど反応が強くなり、 [0] にすると ピッキングによるワウ効果はなくなります。
FREQUENCY	0 ～ 100	ワウ効果の基準周波数を調節します。
RESONANCE	0 ～ 100	基準周波数付近のワウ効果のかかり具合を調節し ます。 値を大きくするほど、フィルター効果の強調され たクセの強い音色になります。値を 50 にすると、 標準的なワウ・サウンドが得られます。
DECAY	0 ～ 100	フィルターの動く周期を調節します。
EFFECT LEVEL	0 ～ 100	エフェクト音の音量を調節します。
DIRECT MIX	0 ～ 100	ダイレクト音の音量を調節します。

TREMOLO

STEREO

音量を周期的に変えるエフェクトです。

パラメーター	設定値	説明
RATE	0 ～ 100、 BPM 	音量変化の周期を調節します。 ※ BPM に設定した場合は、パッチごとに設定する [MASTER BPM] の値に応じて各パラメーターの値が設定されます。曲のテンポに合わせたエフェクト・サウンドの設定が簡単にできます。 ※ テンポによって設定される時間が設定可能な範囲より長い場合は、その時間の 1/2 または 1/4 の時間に同期するようになります。
DEPTH	0 ～ 100	音量変化の深さを調節します。
WAVEFORM	0 ～ 100	音量変化のカーブを調節します。値を大きくするほど変化が急峻になります。
EFFECT LEVEL	0 ～ 100	音量を調節します。
TRIGGER	OFF、ON	トレモロのオン／オフを切り替えます。
RISE TIME	0 ～ 100	トリガーをオンしてから設定したトレモロ効果が得られるまでの時間を調節します。
DIRECT MIX	0 ～ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
BPM	40 ～ 250	パッチの BPM を設定します。 ※ BPM (beats per minute) とは、1 分あたりの 4 分音符の拍数を表します。 ※ 外部 MIDI 機器が接続されているとき、マスター BPM は外部 MIDI 機器のテンポに同期するため、マスター BPM の設定をすることはできません。マスター BPM を設定するには『SYNC CLOCK』(P.43) を [INTERNAL] に設定してください。

VIBRATO

STEREO

ピッチ（音の高さ）を微妙に揺らしてビブラート効果を作り出します。

パラメーター	設定値	説明
RATE	0 ～ 100、 BPM 	ビブラートの周期を調節します。 ※ BPM に設定した場合は、パッチごとに設定する [MASTER BPM] の値に応じて各パラメーターの値が設定されます。曲のテンポに合わせたエフェクト・サウンドの設定が簡単にできます。 ※ テンポによって設定される時間が設定可能な範囲より長い場合は、その時間の 1/2 または 1/4 の時間に同期するようになります。
DEPTH	0 ～ 100	ビブラートのかかりの深さを調節します。
COLOR	0 ～ 100	値を大きくするほど複雑な揺れが得られます。
EFFECT LEVEL	0 ～ 100	音量を調節します。
TRIGGER	OFF、ON	ビブラートのオン／オフを切り替えます。
RISE TIME	0 ～ 100	トリガーをオンしてから設定したビブラート効果が得られるまでの時間を調節します。
DIRECT MIX	0 ～ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
BPM	40 ～ 250	パッチの BPM を設定します。 ※ BPM (beats per minute) とは、1 分あたりの 4 分音符の拍数を表します。 ※ 外部 MIDI 機器が接続されているとき、マスター BPM は外部 MIDI 機器のテンポに同期するため、マスター BPM の設定をすることはできません。マスター BPM を設定するには『SYNC CLOCK』(P.43) を [INTERNAL] に設定してください。

REVERB

MONO
STEREO

音に残響を加えるエフェクトです。

パラメーター	設定値	説明
ON/OFF	OFF、ON	オン／オフを設定します。
TYPE	リバーブのタイプを設定します。設定によってさまざまな空間をシミュレートできます。	
	HALL1	コンサート・ホールでの残響音をシミュレートしたリバーブです。クリアで広がりのある残響音が得られます。
	HALL2	コンサート・ホールでの残響音をシミュレートしたリバーブです。落ち着いたマイルドな残響音が得られます。
	PLATE	プレート・リバーブ(金属板の振動を利用したリバーブ・ユニット)をシミュレートしたリバーブです。高域が伸びた金属的な響きが得られます。
	ROOM1	室内での残響音をシミュレーションしたリバーブです。暖かみのある残響音が得られます。
	ROOM2	ROOM1 よりも大きめの部屋での残響音をシミュレートします。
	AMBIENCE	レコーディングなどで使われるアンビエンス・マイク(音源から離れたところに立てるオフ・マイク)をシミュレートしています。残響を強調するのではなく、空間的な奥行きを演出するためのリバーブです。
	SPRING	ギター・アンプ内蔵のスプリング・リバーブをシミュレートしています。
	SHIMMER	高域のきらびやかさが特徴的な残響を作り出します。
	DUAL	2 つのリバーブを同時に使うことができます。
	TERA ECHO	MDP 技術により、ピッキングの強弱に応じて変化する広がりと独自の残響を作り出します。

COMMON

パラメーター	設定値	説明
TIME *1	0.1s ～ 10.0s	リバーブ音の長さ（時間）を調節します。
TONE	-50 ～ 0 ～ +50	リバーブ音の音質を調節します。
DENSITY *1	1 ～ 10	リバーブ音の密度を調節します。
EFFECT LEVEL	0 ～ 100	リバーブ音の音量を調節します。
PRE-DELAY *1	0ms ～ 200ms	リバーブ音が出力されるまでの時間を調節します。
LOW CUT *1	FLAT、20.0Hz ～ 20.0kHz	設定された周波数より低い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ロー・カット・フィルターは動きません。
HIGH CUT *1	20.0Hz ～ 20.0kHz、FLAT	設定された周波数より高い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ハイ・カット・フィルターは動きません。
LOW DAMP *1	-50 ～ 0 ～ +50	低音域の減衰量を調節します。
HIGH DAMP *1	-50 ～ 0 ～ +50	高音域の減衰量を調節します。
MOD RATE *1	0 ～ 100	リバーブ音を揺らす速さを調節します。
MOD DEPTH *1	0 ～ 100	リバーブ音を揺らす深さを調節します。

パラメーター	設定値	説明
DUCK SENS *1	0 ～ 100	入力に応じて自動音量調整する感度を調節します。値が大きくなるほど小さい音量に反応します。
DUCK PRE DEPTH *1	0 ～ 100	入力音が大きいときに、リバーブに「 入力される 」音量を自動で小さくします。100 になるほど小さくする効果が深くなります。
DUCK POST DEPTH *1	0 ～ 100	入力音が大きいときに、リバーブから「 出力される 」音量を自動で小さくします。100 になるほど小さくする効果が深くなります。
DIRECT LEVEL	0 ～ 100	ダイレクト音の音量を調節します。

*1 TYPE が TERA ECHO のときは表示されません。

SHIMMER

パラメーター	設定値	説明
PITCH 1 PITCH 2	-24 ～ +24	ピッチ・シフト量を調節します。
LEVEL 1 LEVEL 2	0 ～ 100	ピッチ・シフト音の音量を調節します。

DUAL

パラメーター	設定値	説明
TYPE1 TYPE2	HALL、PLATE、ROOM	リバーブの種類を選びます。
TIME1 TIME2	0.1 ～ 10.0s	リバーブ音の長さ（時間）を調節します。
TONE 1 TONE 2	-50 ～ +50	リバーブ音の音質を調節します。
EFFECT LEVEL 1 EFFECT LEVEL 2	0 ～ 100	リバーブ音の音量を調節します。
DENSITY1 DENSITY2	1 ～ 10	リバーブ音の密度を調節します。
PRE-DELAY 1 PRE-DELAY 2	0ms ～ 200ms	リバーブ音が出力されるまでの時間を調節します。
LOW CUT 1 LOW CUT 2	FLAT、20.0Hz ～ 20.0kHz	設定された周波数より低い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ロー・カット・フィルターは動きません。
HIGH CUT 1 HIGH CUT 2	20.0Hz ～ 20.0kHz、FLAT	設定された周波数より高い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ハイ・カット・フィルターは動きません。

TERA ECHO

パラメーター	設定値	説明
MODE	エフェクト音のモードを選びます。	
	MONO	L / R チャンネルとも同じ音を出力します。
	STEREO1	R チャンネルにダイレクト音、L チャンネルにエフェクト音を出力します。
	STEREO2	L / R チャンネルに別々のエフェクト音を加えます。
SPREAD TIME	0 ~ 100	エフェクト音の長さを調節します。
FEEDBACK	0 ~ 100	エフェクト音の減衰具合を調節します。
EFFECT LEVEL	0 ~ 100	エフェクト音の音量を調節します。
STONE	-50 ~ +50	音質を調節します。
DIRECT LEVEL	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
TRIGGER	OFF、ON	ON にするとエフェクト音がホールドされます。 ※ パッチ・ライト時は OFF で記憶されます。

PEDAL FX

MONO

本体エクスプレッション・ペダルの操作や CTL 4, 5/EXP 2 端子や CTL 6, 7/EXP 3 端子に接続したエクスプレッション・ペダルで、ワウやピッチ・ベンド効果をリアルタイムにコントロールします。

パラメーター	設定値	説明
ON/OFF	OFF、ON	オン／オフを設定します。
TYPE	PEDAL BEND	ピッチ・ベンド効果が得られるエフェクトです。 ※ ピッチを分析する関係上、和音を（2 つ以上の音を同時に）弾くと、思うような効果が得られません。
	WAH	本体エクスプレッション・ペダルの操作や CTL 4, 5/EXP 2 端子や CTL 6, 7/EXP 3 端子に接続したエクスプレッション・ペダルで、ワウ効果をリアルタイムにコントロールします。

PEDAL BEND

MONO

パラメーター	設定値	説明
PITCH MIN	-24 ~ +24	ペダルを戻したときのピッチを設定します。
PITCH MAX	-24 ~ +24	ペダルを踏み込んだときのピッチを設定します。
PEDAL POSITION	0 ~ 100	ペダル・ベンドのペダル位置を調節します。 このパラメーターをエクスプレッション・ペダルなどにアサインして使用します。
EFFECT LEVEL	0 ~ 100	エフェクトの音量を調節します。
DIRECT MIX	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。

WAH

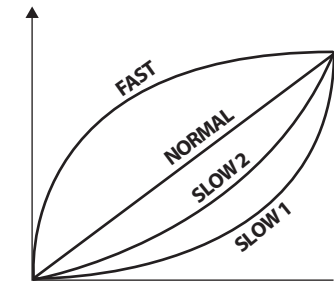
MONO

パラメーター	設定値	説明
WAH TYPE	ワウのタイプを選びます	
	CRY WAH	70 年代の CRYBABY をモデリングしています。
	VO WAH	VOX の V846 をモデリングしています。
	FAT WAH	図太い音色のワウです。
	LIGHT WAH	クセのない上品なワウです。
	7STRING WAH	7 弦ギターやバリトン・ギターの音域まで対応した、可変範囲の広いワウです。
	RESO WAH	アナログ・シンセのフィルターを発展させた、独特の効果が得られます。
	BASS WAH	ベース音域に対応したワウです。ワウ音に低域を加えているため、音痩せのない効果が得られます。
PEDAL POSITION	0 ~ 100	ワウ・ペダルのペダル位置を調節します。 ※ このパラメーターをエクスプレッション・ペダルなどにアサインして使用します。
PEDAL MIN	0 ~ 100	ペダルのかかと側を踏んだときの音色を設定します。
PEDAL MAX	0 ~ 100	ペダルのつま先側を踏んだときの音色を設定します。
EFFECT LEVEL	0 ~ 100	エフェクト音の音量を調節します。
DIRECT MIX	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。

FOOT VOLUME

STEREO

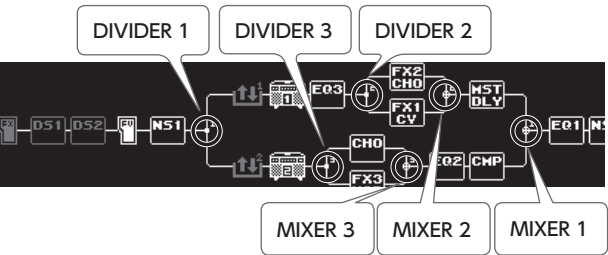
音量をコントロールするエフェクトです。
通常はエクスプレッション・ペダルの操作や CTL 4, 5/EXP 2 端子や CTL 6, 7/EXP 3 端子に接続したエクスプレッション・ペダルで操作します。

パラメーター	設定値	説明
VOLUME MIN	0~100	ペダルのかかと側を踏んだときの音量を設定します。
VOLUME MAX	0~100	ペダルのつま先側を踏んだときの音量を設定します。
VOLUME CURVE	SLOW1、SLOW2、NORMAL、FAST	ペダルを踏み込む量に対して、実際の音量がどのように変化するかを選びます。  ペダルを戻したとき ペダルを踏み込んだとき
PEDAL POSITION	0~100	音量を設定します。

DIVIDER 1 ～ 3

STEREO

エフェクト配列の中で、チャンネル A とチャンネル B に分岐する部分をディバイダー、合流する部分をミキサーと呼びます。ディバイダーではチャンネル A とチャンネル B を切り替えたり、ピッキングの強い音と弱い音を別のチャンネルに振り分けたり、ギターの音を帯域別に別のチャンネルに振り分けたりすることができます。ミキサーではチャンネル A、チャンネル B の音量バランスを調節したり、ステレオに振り分けたり、チャンネル B の音をわずかに遅らせて音に広がりを与えることができます。



パラメーター	設定値	説明
MODE	SINGLE	A、B いずれか 1 チャンネルのみを使用します。
	DUAL	A、B の 2 つのチャンネルを使用します。
CH SELECT *1	A、B	使用するチャンネルを選びます。
A:DYNAMIC *2 B:DYNAMIC *2	OFF	DYNAMIC を使用しません。
	POLAR+	DYNA SENS で設定した感度よりピッキングが強い音のみを出力します。
	POLAR-	DYNA SENS で設定した感度よりピッキングが弱い音のみを出力します。
A:DYNA SENS *2 B:DYNA SENS *2	0 ～ 100	ピッキングの感度を設定します。
A:FILTER *2 B:FILTER *2	OFF	フィルターを使用しません。
	LPF	カットオフ周波数より低域のみを出力します。
	HPF	カットオフ周波数より高域のみを出力します。
A:CUTOFF FREQ *2 B:CUTOFF FREQ *2	100Hz、125Hz、160Hz、200Hz、250Hz、315Hz、400Hz、500Hz、630Hz、800Hz、1.00kHz、1.25kHz、1.60kHz、2.00kHz、2.50kHz、3.15kHz、4.00kHz	カットオフ周波数

*1 MODE が SINGLE のときに設定可能です。
*2 MODE が DUAL のときに設定可能です。

チャンネル間で PREAMP 設定を入れ替える

A、B チャンネル間で PREAMP の設定を入れ替えることができます。

- 1. [EFFECT] ボタンを押します。
- 2. [6] つまみを回して、エディットするディバイダーを選びます。
- 3. [3] つまみを押します。

MIXER 1 ～ 3

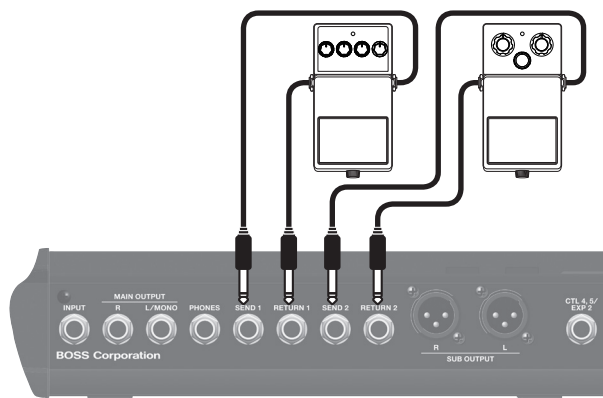
STEREO

パラメーター	設定値	説明
MODE	STEREO	チャンネル A、B をミックスしてステレオで出力します。
	PAN L/R	チャンネル A、B をそれぞれ L、R の OUTPUT に分けて出力します。
A LEVEL B LEVEL	0 ～ 100	チャンネルの音量を調節します。
A/B BALANCE	100:0 ～ 0:100	チャンネル A、B の音量バランスを調節します。 ※ DIVIDER MODE が [DUAL] のときのみ表示されます。
SPREAD	0 ～ 100	チャンネル B の音をわずかに遅らせて音に広がりを与えます。 ※ DIVIDER MODE が [DUAL] のときのみ表示されます。

SEND/RETURN 1、2

MONO

SEND 端子と RETURN 端子の間に外部エフェクターを接続して、GT-1000 のエフェクトの一部として使用することができます。



SEND 端子にはエフェクト配列内の SEND / RETURN に入力された音を出力します。RETURN 端子から入力された音はエフェクト配列内の SEND / RETURN に入力されます。

パラメーター	設定値	説明
ON/OFF	OFF、ON	SEND/RETURN のオン/オフを設定します。
STEREO LINK	OFF、ON	オンにすると 2 組の SEND 端子と RETURN 端子を使ってステレオ・エフェクターを接続することができます。
MODE	NORMAL	エフェクト配列内の SEND / RETURN への入力を SEND 端子に出力し、RETURN 端子からの入力を SEND / RETURN の後ろへ出力します。 GT-1000 のエフェクト配列の中に外部エフェクターを直列に接続したい場合に使用します。
	DIRECT MIX	エフェクト配列内の SEND / RETURN への入力を SEND 端子に出力し、RETURN 端子からの入力と SEND / RETURN への入力（ダイレクト音）をミックスして、SEND / RETURN の後ろへ出力します。 GT-1000 のエフェクト音と外部エフェクターをかけた音とをミックスしたい場合に使用します。
	BRANCH OUT	エフェクト配列内の SEND / RETURN への入力音を SEND 端子に出力します。RETURN 端子からの入力は無視します。 たとえば、GT-1000 のエフェクト配列の中でリバーブやディレイの直前に SEND / RETURN を配置すると、SEND 端子をドライ・アウトとして使用することができます。
SEND LEVEL	0 ~ 200	外部エフェクターへ出力する音量を設定します。
RETURN LEVEL	0 ~ 200	外部エフェクターから入力される音量を設定します。 ※ MODE が NORMAL、DIRECT MIX のときに有効。

パラメーター	設定値	説明
ADJUST	0 ~ 100	GT-1000 内部と SEND/RETURN 端子間に接続した外部エフェクターの位相を調節します。 MODE が NORMAL、または DIRECT MIX のとき調節できます。

LOOPER

MONO

パラメーター	設定値	説明
PLAY LEVEL	0 ~ 100	ループ再生レベルを設定します。

MAIN SP.SIMULATOR L、MAIN SP.SIMULATOR R、SUB SP.SIMULATOR L、SUB SP.SIMULATOR R

パラメーター	設定値	説明
STEREO LINK	OFF、ON	OFF にすると L と R を個別に、ON にするとセット（ステレオ）でチェーン上に配置できます。
L:SP TYPE R:SP TYPE *1	スピーカーの種類を選びます。	
	OFF	スピーカー・シミュレーターがオフになります。
	ORIGINAL	AIRD PREAMP TYPE で選んだアンプに搭載されているスピーカーです。
	1x8"	8 インチ・スピーカー 1 個の後面開放方式の小型スピーカー・キャビネットです。
	1x10"	10 インチ・スピーカー 1 個の後面開放方式の小型スピーカー・キャビネットです。
	1x12"	スタンダードな 12 インチ・スピーカー 1 個の後面開放方式の小型スピーカー・キャビネットです。
	1x12" 2	Fender Deluxe Reverb キャビネットです。Jensen C12K スピーカー（12 インチ）1 個の後面開放方式のスピーカー・キャビネットです。
	2x12"	スタンダードな 12 インチ・スピーカー 2 個の後面開放方式の一般的なスピーカー・キャビネットです。
	2x12" 2	ローランド JC-120 キャビネットです。JC-120 オリジナル・スピーカー（12 インチ）2 個の後面開放方式のスピーカー・キャビネットです。
	2x12" 3	Fender Twin Reverb キャビネットです。Jensen C12K スピーカー（12 インチ）2 個の後面開放方式のスピーカー・キャビネットです。
	2x12" 4	VOX AC30 キャビネットです。Celestion G12M Greenback スピーカー（12 インチ）2 個の後面開放方式のスピーカー・キャビネットです。
	2x12" 5	Matchless D/C-30 キャビネットです。Matchless カスタム Celestion スピーカー（12 インチ）2 個の後面開放方式のスピーカー・キャビネットです。
	4x10"	スタンダードな 10 インチ・スピーカー 4 個の後面開放方式の大型スピーカー・キャビネットです。
	4x10" 2	Fender Bassman キャビネットです。Jensen P10R スピーカー（10 インチ）4 個の後面開放方式のスピーカー・キャビネットです。
	4x12"	スタンダードな 12 インチ・スピーカー 4 個の密閉方式の大型スピーカー・キャビネットです。
	4x12" 2	Marshall 1960B キャビネットです。Celestion G12T-75 スピーカー（12 インチ）4 個の密閉方式のスピーカー・キャビネットです。
	4x12" 3	Mesa Boogie Recto キャビネットです。Celestion Vintage 30 スピーカー（12 インチ）4 個の密閉方式のスピーカー・キャビネットです。
	4x12" 4	ORANGE PPC412 キャビネットです。Celestion Vintage 30 スピーカー（12 インチ）4 個の密閉方式のスピーカー・キャビネットです。
	4x12" 5	Bogner Ubercab キャビネットです。Celestion G12M Greenback スピーカー（12 インチ）4 個の密閉方式のスピーカー・キャビネットです。
	8x12"	4X12" の 2 段積みです。

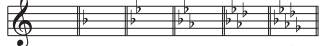
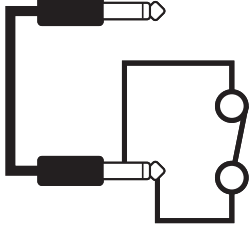
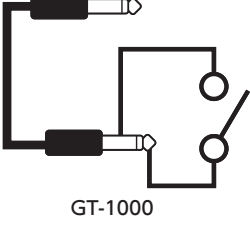
パラメーター	設定値	説明
L:SP TYPE R:SP TYPE *1	B1x15"	15 インチ・スピーカー 1 個の後面開放方式の小型スピーカー・キャビネットです。
	B1x18"	18 インチ・スピーカー 1 個の後面開放方式の小型スピーカー・キャビネットです。
	B2x15"	12 インチ・スピーカー 2 個の後面開放方式の一般的なスピーカー・キャビネットです。
	B4x10"	10 インチ・スピーカー 4 個の密閉方式の大型スピーカー・キャビネットです。
	B8x10"	4X10" の 2 段積みです。
L:MIC TYPE R:MIC TYPE *2	USER1 ~ 16	専用ツールを使って IR データ（Impulse Response）を本体にロードすることにより、オリジナルの SP TYPE を作成することができます。専用ツールは、ボスのホームページからダウンロードしてください。 https://www.boss.info/jp/support/
	シミュレートするマイクの種類を設定します。	
	DYN57	Shure の SM57 をモデリングしています。一般的な楽器用ダイナミック・マイクです。ギター・アンプに最適です。
	DYN421	SENNHEISER の MD-421 をモデリングしています。低域の伸びたダイナミック・マイクです。
	CND451	AKG の C451B をモデリングしています。楽器用スモール・コンデンサー・マイクです。
	CND87	Neumann の U87 をモデリングしています。フラットな特性のコンデンサー・マイクです。
	RBN121	ROYER の R-121 をモデリングしています。暖かでナチュラルな音のリボン・マイクです。
	BLEND A	Shure の SM57 と ROYER の R-121 の音をミキシングしたモデリングです。SM57 が大きめの音量バランスになっています。
	BLEND B	Shure の SM57 と ROYER の R-121 の音をミキシングしたモデリングです。SM57 と R-121 が同じ大きさの音量バランスです。
	BLEND C	Shure の SM57 と ROYER の R-121 の音をミキシングしたモデリングです。R-121 が大きめの音量バランスになっています。
	FLAT	完全にフラットな特性のマイクをシミュレーションします。スピーカーから出てきた音を直接（その場で）聴いているのに近いイメージの音を得られるようになります。
	L:MIC DISTANCE R:MIC DISTANCE *2	マイクによる録音のしかたをシミュレーションします。SHORT、MEDIUM、LONG。SHORT<MEDIUM<LONG の順にスピーカーからの距離が離れます。
	マイクの位置をシミュレーションします。	
	L:MIC POSITION R:MIC POSITION *2	CENTER スピーカー・コーンの中央にマイクをセッティングした状態をシミュレーションします。
	1cm-10cm	スピーカー・コーンの中央から設定した距離だけマイクを移動した状態をシミュレーションします。
	L:MIC LEVEL R:MIC LEVEL *2	0 ~ 100 マイクの音量を調節します。
	L:DIRECT MIX R:DIRECT MIX *2	0 ~ 100 ダイレクト音（スピーカーをオフにした音）のミックス音量を調節します。

*1 OUTPUT SELECT が RECORDING のときのみ表示されます。

*2 OUTPUT SELECT が LINE/PHONES のときのみ表示されます。

MASTER

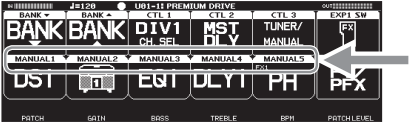
パッチ全体に共通の設定です。

パラメーター	設定値	説明
PATCH LEVEL	0 ～ 200	パッチの音量を設定します。
BPM	40 ～ 250	パッチの BPM を設定します。 ※ BPM (beats per minute) とは、1 分間あたりの 4 分音符の拍数を表します。
KEY	C (Am) ～ B (G#m)	FX のハーモニストのキーを設定します。 長調 C F B^b E^b A^b D^b  短調 Am Dm Gm Cm Fm B^bm 長調 C G D A E B F[#]  短調 Am Em Bm Fm Cm Gm Dm
AMP CTL1 AMP CTL2		ギター・アンプのチャンネル切り替え端子と、GT-1000 の AMP CONTROL 端子を接続しておけば、AMP CONTROL の操作でアンプのチャンネル切り替えができます。GT-1000 とアンプのチャンネルの組み合わせで、より多彩な歪みを得ることができます。  アンプ・コントロールは、エフェクトのパラメーターの 1 つとしてパッチごとに保存されますので、パッチごとにギター・アンプのチャンネルを切り替えることができます。
	OFF	ギター・アンプ (チャンネル切り替え端子)  GT-1000 (AMP CONTROL端子)
	ON	ギター・アンプ (チャンネル切り替え端子)  GT-1000 (AMP CONTROL端子)
CARRYOVER	OFF、ON	音色を切り替えたときにエフェクト音を残すか、残さないかを設定します

パラメーター	設定値	説明
BASS MODE	OFF、ON	ON にすると、ピッチに効果のあるエフェクトをベース用に最適化します。
INPUT SETTING	SYSTEM、1 ～ 10	INPUT 端子に接続するギター (入力レベル) を選びます。 パッチごとに接続するギターを設定しておくことができます。 SYSTEM を選んだ場合は、SETTING (P.40) の設定になります。
FX EXPANSION	OFF、ON	ON にすると FX ブロックが 1 つ増え、FX4 が使用できます。GT-1000 の出力はモノに設定されます。
MAIN CH SELECT	L、R	MAIN OUT で使用する CH を選びます。 ※ FX EXPANSION が ON、かつ MAIN SP.SIMULATOR の STEREO LINK が OFF のときのみ表示されます。
SUB CH SELECT	L、R	SUB OUT で使用するチャンネルを選びます。 ※ FX EXPANSION が ON、かつ SUB SP.SIMULATOR の STEREO LINK が OFF のときのみ表示されます。

CONTROL MODE

コントロール・モードの設定で、使いかたに合わせたにエフェクトの操作方法を選ぶことができます。

設定値	説明
MEMORY (メモリー・モード)	本体に保存したパッチを呼び出して使うことができるモードです。 ナンバー・スイッチ [1] ~ [5] を使って、パッチを切り替えます。 ※ 工場出荷時は、[CTL3] スイッチを長押しするとマニュアル・モードに切り替わる設定になっています。 ※ メモリー・モードでも、パッチ呼び出し以外の機能を選ぶことができます。
MANUAL (マニュアル・モード)	パッチ/システムごとに設定した、ナンバー・スイッチ [1] ~ [5] に割り当てた機能を操作するモードです。 マニュアル・モードにすると、PLAY 画面の表示が一部変わります。 
PEDALBOARD (ペダルボード・モード)	コンパクト・エフェクターを並べた状態と同じ感覚で使えるモードです。 各スイッチがエフェクト・オン/オフの機能になります。 ペダルボード・モードでは、パッチ/メモリーの概念はなく、エディットした内容はライト操作をしなくても記憶されます。 ペダルボード・モードのプレイ画面 

設定値	説明
3	*1 *2 パッチ・ナンバー 3 を選びます。 ※ [3] スイッチのみで選択可
4	*1 *2 パッチ・ナンバー 4 を選びます。 ※ [4] スイッチのみで選択可
5	*1 *2 パッチ・ナンバー 5 を選びます。 ※ [5] スイッチのみで選択可
PATCH +1	*1 *2 次のパッチ・ナンバーに切り替えます。
PATCH -1	*1 *2 1 つ前のパッチ・ナンバーに切り替えます。
LEVEL +10	パッチの音量を 10 ずつ上げます。
LEVEL +20	パッチの音量を 20 ずつ上げます。
LEVEL -10	パッチの音量を 10 ずつ下げます。
LEVEL -20	パッチの音量を 20 ずつ下げます。
BPM TAP	マスター BPM のタップ入力に使います。
DLY1 TAP	DELAY 1 のタップ入力に使います。
DLY2 TAP	DELAY 2 のタップ入力に使います。
DLY3 TAP	DELAY 3 のタップ入力に使います。
DLY4 TAP	DELAY 4 のタップ入力に使います。
MST DLY TAP	MASTER DELAY のタップ入力に使います。
TUNER/MANUAL *3	短く踏むと TUNER をオン/オフし、長押しすると MANUAL をオン/オフします。
AMP CTL 1	AMP CTL 1 をオン/オフします。
AMP CTL 2	AMP CTL 2 をオン/オフします。
CMP	COMPRESSOR をオン/オフします。
DS1	DISTORTION 1 をオン/オフします。
DS1 SOLO	DISTORTION 1 のソロをオン/オフします。
DS2	DISTORTION 2 をオン/オフします。
DS2 SOLO	DISTORTION 2 のソロをオン/オフします。
AMP-1	AIRD PREAMP 1 をオン/オフします。
AMP-1 SOLO	AIRD PREAMP 1 のソロをオン/オフします。
AMP-2	AIRD PREAMP 2 をオン/オフします。
AMP-2 SOLO	AIRD PREAMP 2 のソロをオン/オフします。
NS 1	NOISE SUPPRESSOR 1 をオン/オフします。
NS 2	NOISE SUPPRESSOR 2 をオン/オフします。
EQ 1	EQUALIZER 1 をオン/オフします。
EQ 2	EQUALIZER 2 をオン/オフします。
EQ 3	EQUALIZER 3 をオン/オフします。
EQ 4	EQUALIZER 4 をオン/オフします。
DLY1	DELAY 1 をオン/オフします。
DLY2	DELAY 2 をオン/オフします。
DLY3	DELAY 3 をオン/オフします。
DLY4	DELAY 4 をオン/オフします。
MST DLY	MASTER DELAY をオン/オフします。
CHO	CHORUS をオン/オフします。
FX1	FX1 をオン/オフします。
FX2	FX2 をオン/オフします。
FX3	FX3 をオン/オフします。
FX4	FX4 をオン/オフします。
FX1 TRIGGER	FX1 のトリガーをオン/オフします。
FX2 TRIGGER	FX2 のトリガーをオン/オフします。
FX3 TRIGGER	FX3 のトリガーをオン/オフします。
FX4 TRIGGER	FX4 のトリガーをオン/オフします。
REV	REVERB をオン/オフします。
PFX	PEDAL FX をオン/オフします。
DIV1 CH.SEL	DIVIDER 1 のチャンネル・セレクトを切り替えます。
DIV2 CH.SEL	DIVIDER 2 のチャンネル・セレクトを切り替えます。
DIV3 CH.SEL	DIVIDER 3 のチャンネル・セレクトを切り替えます。
S/R 1	SEND/RETURN 1 をオン/オフします。

CONTROL ASSIGN

CONTROL FUNCTION

トップ・パネルにあるすべてのフットスイッチと、エクスプレッション・ペダル (EXP1)、リア・パネルの CTL4, 5/EXP2 端子と CTL6, 7/EXP3 端子に接続するエクスプレッション・ペダルやフットスイッチで操作するパラメーターを設定します。

FUNCTION ([BANK▲]、[BANK▼]、[1] ~ [5] スイッチ、EXP1 スイッチ、CTL1 ~ 7)

CONTROL/ASSIGN > CONTROL FUNCTION						
	BANK ▲	BANK ▼	CTL 1	CTL 2	CTL 3	EXP1
FUNCTION	BANK DOWN	BANK UP	DS1	BPM TAP	TUNER	1
PREFERENCE	PATCH	PATCH	PATCH	PATCH	PATCH	PATCH
FUNCTION	1	2	3	4	5	
PREFERENCE	1	2	3	4	5	
SELECT	VALUE	VALUE	VALUE	VALUE	VALUE	VALUE

設定値	説明
OFF	割り当てをしません。
BANK DOWN *1 *2	1 つ前のバンク・ナンバーに切り替えます。 ※ [BANK▲]、[1] ~ [5] スイッチでは選択不可
BANK UP *1 *2	次のバンク・ナンバーに切り替えます。 ※ [BANK▼]、[1] ~ [5] スイッチでは選択不可
1 *1 *2	パッチ・ナンバー 1 を選びます。 ※ [1] スイッチのみで選択可
2 *1 *2	パッチ・ナンバー 2 を選びます。 ※ [2] スイッチのみで選択可

設定値	説明
S/R 2	SEND/RETURN 2 をオン／オフします。
LOOPER	ルーパーをコントロールします。 操作方法は『ルーパー』(取扱説明書)をご覧ください。
LOOPER STOP	フレーズを停止します。
LOOPER CLEAR	フレーズを消去します。
METRONOME	メトロノームをオン／オフします。
MIDI START	外部MIDI機器(シーケンサーなど)のスタート／ストップをコントロールします。
MMC PLAY	外部MIDI機器(ハードディスク・レコーダーなど)のプレイ／ストップをコントロールします。
MDLY TRIGGER	MASTER DELAYのTYPEがWARPまたはTWISTのときに、トリガーをオン／オフします。
TUNER	TUNER をオン／オフします。
MANUAL *2	MANUAL をオン／オフします
MANUAL/TUNER *2	短く踏むと MANUAL をオン／オフし、長押しすると TUNER をオン／オフします。

*1 [CUR NUM]、[MANUAL 1 ～ 5] には表示されません。

*2 CONTROL MODE (P.30) が PEDALBOARD に設定されているときは、表示されません。

*3 CONTROL MODE (P.30) が PEDALBOARD に設定されているときは、[TUNER] になります。

FUNCTION (EXP1 PEDAL、EXP 2、EXP 3)

設定値	説明
OFF	割り当てをしません。
FOOT VOLUME	フット・ボリュームを割り当てます。
PEDAL FX	ペダル・エフェクトを割り当てます。 ペダル・エフェクトの設定に従って、ワウ、またはペダル・ベンドとして動きます。
FV/PEDAL FX	フット・ボリュームとペダル・エフェクトを割り当てます。
FV+TUNER	フット・ボリュームを割り当てます。 ペダルを絞るときと、TUNER が表示されます。
FV+TUNER/PFX	フット・ボリュームとペダル・エフェクトを割り当てます。 フット・ボリュームのときにペダルを絞るときと、TUNER が表示されます。

MODE

CONTROL/ASSIGN/CONTROL FUNCTION					
	BANK ▼	BANK ▲	CTL 1	CTL 2	CTL 3
FUNCTION	BANK DOWN	BANK UP	DEF	DEF	DEF
MODE					
PREFERENCE	PATCH	PATCH			
VALUE	1	2	3	4	5
FUNCTION	NUM 1	NUM 2	NUM 3	NUM 4	NUM 5
MODE					
PREFERENCE	PATCH	PATCH	PATCH	PATCH	PATCH
VALUE	VALUE	VALUE	VALUE	VALUE	VALUE

設定値	説明
TOGGLE	操作をするたびにオフ（最小値）／オン（最大値）が切り替わります。
MOMENT	通常はオフ（最小値）になり、操作している間だけオン（最大値）になります。

PREFERENCE

※ CONTROL MODE (P.30) が PEDALBOARD に設定されているときは、選べません。

設定値	説明
PATCH	パッチごとに異なった設定にできます。
SYSTEM	すべてのパッチで同じセッティングが共有できます。

ASSIGN SETTING

ASSIGN 1 ～ 16

どのコントローラーで、どのパラメーターをコントロールするか、細かく設定することができます。各設定をまとめたものを、16 種類まで設定することができます。

パラメーター	設定値	説明
SW	OFF、ON	ASSIGN 1 ～ 16 のオン／オフを設定します。
TARGET	TARGET	変化させるパラメーターを選びます。 [TARGET 一覧] (P.33) 参照。
	MIN	パラメーターの可変範囲の下限値を設定します。 設定値は、TARGET で割り当てられたパラメーターによって変化します。
	MAX	パラメーターの可変範囲の上限値を設定します。設定値は、TARGET で割り当てられたパラメーターによって変化します。
SOURCE	NUM1 ～ NUM5	本体のナンバー・スイッチ [1] ～ [5] を割り当てます。
	CUR NUM	選ばれているパッチ・ナンバーと同じナンバー・スイッチを割り当てます。
	BANKDOWN	本体の [BANK▼] スイッチを割り当てます。
	BANKUP	本体の [BANK▲] スイッチを割り当てます。
	CTL1 ～ CTL3	本体の [CTL 1] ～ [CTL 3] スイッチを割り当てます。
	CTL4、CTL5	CTL 4、5/ EXP 2 端子に接続したフットスイッチを割り当てます。
	CTL6、CTL7	CTL 6、7/ EXP 3 端子に接続したフットスイッチを割り当てます。
	EXP1 SW	本体の [EXP 1] スイッチを割り当てます。
	EXP1	本体のエクスプレッション・ペダルを割り当てます。
	EXP2	CTL 4、5/ EXP 2 端子に接続したエクスプレッション・ペダルを割り当てます。
	EXP3	CTL 6、7/ EXP 3 端子に接続したエクスプレッション・ペダルを割り当てます。
	INT PEDAL	インターナル・ペダルを割り当てます。
	WAVE PEDAL	ウェーブ・ペダルを割り当てます。
	INPUT	入力されるレベルに応じて、ターゲットに設定されたパラメーターを変化させます。
	CC#1 ～ 31、64 ～ 95	外部MIDI機器からのコントロール・チェンジ。
	MOMENT	通常はオフ（最小値）になり、操作している間だけオン（最大値）になります。
	TOGGLE	操作をするたびにオフ（最小値）／オン（最大値）が切り替わります。

「仮想エクスプレッション・ペダル・システム（インターナル・ペダル・システム／ウェーブ・ペダル）」(P.38) 参照。

パラメーター		設定値	説明
SOURCE	ACT LOW	0 ~ 126	ソースの操作範囲の中でターゲット・パラメーターをコントロールする範囲を設定できます。
	ACT HIGH	1 ~ 127	ACT LOW、ACT HIGH で設定した範囲内で、ターゲット・パラメーターをコントロールします。
	SENS	0 ~ 100	通常は ACT LOW を 0 に、ACT HIGH を 127 にしてください。
INTERNAL PEDAL	TRIGGER *1	PATCH CHANGE	パッチを切り替えたときに動作します。
		EXP1 PDL-LOW	本体エクスプレッション・ペダルを最小にしたときに動作します。
		EXP1 PDL-MID	本体エクスプレッション・ペダルを踏み込み、中間値を通過したときに動作します。
		EXP1 PDL-HIGH	本体エクスプレッション・ペダルを最大にしたときに動作します。
		EXP1 SW	[EXP 1] ペダル・スイッチを操作したときに動作します。
		NUM1 ~ NUM5	ナンバー・スイッチ [1] ~ [5] を操作したときに動作します。
		CUR NUM	選ばれているパッチ・ナンバーと同じナンバー・スイッチを操作したときに動作します。
		EXP2	CTL 4, 5/ EXP 2 端子に接続したエクスプレッション・ペダルを操作したときに動作します。
		EXP3	CTL 6, 7/ EXP 3 端子に接続したエクスプレッション・ペダルを操作したときに動作します。
		CTL1 ~ CTL3	本体の [CTL 1] ~ [CTL 3] を操作したときに動作します。
		CTL4, CTL5	CTL 4, 5/ EXP 2 端子に接続したフットスイッチを操作したときに動作します。
		CTL6, CTL7	CTL 6, 7/ EXP 3 端子に接続したフットスイッチを操作したときに動作します。
		BANKDOWN	[BANK▼] スイッチを操作したときに動作します。
		BANKUP	[BANK▲] スイッチを操作したときに動作します。
		CC#1 ~ 31、64 ~ 95	コントロール・チェンジを受信したときに動作します。
	TIME *1	0 ~ 100	インターナル・ペダルのつま先を上げた状態から踏み込んだ状態に移動する時間を調整します。
	CURVE *1	LINEAR	
		SLOW RISE	
		FAST RISE	

パラメーター		設定値	説明
WAVE PEDAL	FORM *2	SAW	
		TRI	
		SINE	
	RATE *2	0 ~ 100、BPM 	ウェーブ・ペダルの 1 周期の時間を調節します。 ※ BPM に設定した場合は、パッチごとに設定する [MASTER BPM] の値に応じて各パラメーターの値が設定されます。曲のテンポに合わせたエフェクト・サウンドの設定が簡単にできます。 ※ テンポによって設定される時間が設定可能な範囲より長い場合は、その時間の 1/2 または 1/4 の時間に同期するようになります。
MIDI	CH *3 *4	SYSTEM	[MIDI SETTING] (P.43) の TX CHANNEL で設定した MIDI チャンネルでメッセージを送信します。
		1 ~ 16	指定した MIDI チャンネルでメッセージを送信します。
TARGET MIDI CC# *3	CC#	0 ~ 127	指定したコントローラー・ナンバーでメッセージを送信します。
	MIN	0 ~ 127	送信する CC# の値の最小値を選びます。
	MAX	0 ~ 127	送信する CC# の値の最大値を選びます。
TARGET MIDI PC# *4	PC#	1 ~ 128	送信するプログラム・ナンバーを設定します。
	MSB	OFF、0 ~ 127	送信するバンク・セレクト MSB を設定します。OFF にすると、バンク・セレクト MSB は送信しません。
	LSB	OFF、0 ~ 127	送信するバンク・セレクト LSB を設定します。OFF にすると、バンク・セレクト LSB は送信しません。

*1 INTERNAL PEDAL TRIGGER、INTERNAL PEDAL TIME、INTERNAL PEDAL CURVE は、SOURCE に INT PEDAL を設定したときに有効です。

*2 WAVE PEDAL FORM、WAVE PEDAL RATE は、SOURCE に WAVE PEDAL を設定したときに有効です。

*3 MIDI CH、TARGET MIDI CC# は、TARGET に MIDI CC を設定したときに有効です。

*4 MIDI CH、TARGET MIDI PC# は、TARGET に MIDI PC を設定したときに有効です。

TARGET 一覧

CATEGORY	TARGET
COMP (COMPRESSOR)	ON/OFF
	TYPE
	SUSTAIN
	ATTACK
	RATIO
	TONE
	LEVEL
	DIRECT MIX
COMP: BASS (COMPRESSOR BASS)	THRESHOLD
DIST 1 (DISTORTION 1) DIST 2 (DISTORTION 2)	ON/OFF
	TYPE
	DRIVE
	TONE
	BOTTOM
	EFFECT LEVEL
	DIRECT MIX
	SOLO SW
	SOLO LEVEL
PREAMP 1 (AIRD PREAMP 1) PREAMP 2 (AIRD PREAMP 2)	ON/OFF
	TYPE
	GAIN
	SAG
	RESONANCE
	BASS
	MIDDLE
	TREBLE
	PRESENCE
	BRIGHT
	GAIN SW
	LEVEL
	SOLO SW
	SOLO LEVEL
NS 1 (NOISE SUPPRESSOR 1) NS 2 (NOISE SUPPRESSOR 2)	ON/OFF
	THRESHOLD
	RELEASE
EQ 1 (EQUALIZER 1) EQ 2 (EQUALIZER 2) EQ 3 (EQUALIZER 3) EQ 4 (EQUALIZER 4)	DETECT
	ON/OFF
PEQ 1 (EQUALIZER 1 PARAMETRIC) PEQ 2 (EQUALIZER 2 PARAMETRIC) PEQ 3 (EQUALIZER 3 PARAMETRIC) PEQ 4 (EQUALIZER 4 PARAMETRIC)	TYPE
	LOW GAIN
	LOW-MID FREQ
	LOW-MID Q
	LOW-MID GAIN
	HIGH-MID FREQ
	HIGH-MID Q
	HIGH-MID GAIN
	HIGH GAIN
	LEVEL
	LOW CUT
	HIGH CUT

CATEGORY	TARGET
GEQ 1 (EQUALIZER 1 GRAPHIC) GEQ 2 (EQUALIZER 2 GRAPHIC) GEQ 3 (EQUALIZER 3 GRAPHIC) GEQ 4 (EQUALIZER 4 GRAPHIC)	31.5Hz
	63Hz
	125Hz
	250Hz
	500Hz
	1kHz
	2kHz
	4kHz
	8kHz
	16kHz
DELAY 1 DELAY 2 DELAY 3 DELAY 4	LEVEL
	ON/OFF
	TIME
	FEEDBACK
	HIGH CUT
MST DELAY (MASTER DELAY)	EFFECT LEVEL
	DIRECT LEVEL
	ON/OFF
	TYPE
	TIME
	FEEDBACK
	HIGH CUT
	EFFECT LEVEL
	DIRECT LEVEL
	MOD RATE
	MOD DEPTH
	DUCK SENS
	DUCK PRE DEPTH
	DUCK POST DEPTH
	PAN TAP TIME
	TRIGGER
	LEVEL
	AUTO TRIGGER
M-DLY:TAPE	HEAD
M-DLY:SHIMMER	PITCH
	PITCH BAL
	PITCH FBK
M-DLY:DUAL	MODE
	D1 TYPE
	D1 TIME
	D1 FEEDBACK
	D1 HIGH CUT
	D1 EFCT LEVEL
	D2 TYPE
	D2 TIME
	D2 FEEDBACK
	D2 HIGH CUT
M-DLY:TWIST	D2 EFCT LEVEL
	MODE
	RISE TIME
	FALL TIME
M-DLY:GLITCH	FADE TIME
	DUTY

MENU

CATEGORY	TARGET
M-DLY:ECHO	WOW & FLUTTER
	SPACE HEAD
	BINDRUM HEAD
	SELECTOR
M-DLY:SDE-3000	FILTER
	TIMEx2
	DLY PHASE
	FBK PHASE
M-DLY:DD-20	TONE
CHORUS	ON/OFF
	TYPE
	RATE
	DEPTH
	PRE-DELAY
	WAVEFORM
	EFFECT LEVEL
	DIRECT LEVEL
	LOW CUT
	HIGH CUT
	DUAL RATE 1
	DUAL DEPTH 1
	DUAL PRE-DELAY 1
	DUAL WAVEFORM 1
	DUAL EFFECT LEVEL 1
	DUAL LOW CUT 1
	DUAL HIGH CUT 1
	DUAL RATE 2
	DUAL DEPTH 2
	DUAL PRE-DELAY 2
	DUAL WAVEFORM 2
	DUAL EFFECT LEVEL 2
	DUAL LOW CUT 2
	DUAL HIGH CUT 2
	DUAL OUTPUT MODE
FX1 FX2 FX3 FX4	ON/OFF
FX1:ACO (AC GUITAR SIM) FX2:ACO (AC GUITAR SIM) FX3:ACO (AC GUITAR SIM) FX4:ACO (AC GUITAR SIM)	BODY
	LOW
	HIGH
	LEVEL
FX1:ACR (AC RESONANCE) FX2:ACR (AC RESONANCE) FX3:ACR (AC RESONANCE) FX4:ACR (AC RESONANCE)	TYPE
	RESONANCE
	TONE
	LEVEL
FX1:AW (AUTO WAH) FX2:AW (AUTO WAH) FX3:AW (AUTO WAH) FX4:AW (AUTO WAH)	FILTER MODE
	RATE
	DEPTH
	FREQUENCY
	RESONANCE
	WAVEFORM
	EFFECT LEVEL
	DIRECT MIX

CATEGORY	TARGET
FX1:CHO (CHORUS) FX2:CHO (CHORUS) FX3:CHO (CHORUS) FX4:CHO (CHORUS)	TYPE
	RATE
	DEPTH
	PRE-DELAY
	WAVEFORM
	EFFECT LEVEL
	DIRECT LEVEL
	LOW CUT
	HIGH CUT
	OUTPUT MODE
	DUAL RATE 1
	DUAL DEPTH 1
	DUAL PRE-DELAY 1
	DUAL WAVEFORM 1
	DUAL EFCT LEVEL1
	DUAL LOW CUT 1
	DUAL HIGH CUT 1
	DUAL RATE 2
	DUAL DEPTH 2
	DUAL PRE-DELAY 2
	DUAL WAVEFORM 2
	DUAL EFCT LEVEL2
	DUAL LOW CUT 2
	DUAL HIGH CUT 2
	PRIME SWEETNESS
	PRIME BELL
	CE-1 PREAMP SW
	CE-1 PREAMP GAIN
	CE-1 PREAMP LEVEL
FX1:CHO BASS (CHORUS BASS) FX2:CHO BASS (CHORUS BASS) FX3:CHO BASS (CHORUS BASS) FX4:CHO BASS (CHORUS BASS)	TYPE
	RATE
	DEPTH
	EFFECT LEVEL
	LOW CUT
FX1:CV (CLASSIC-VIBE) FX2:CV (CLASSIC-VIBE) FX3:CV (CLASSIC-VIBE) FX4:CV (CLASSIC-VIBE)	HIGH CUT
	MODE
	RATE
	DEPTH
FX1:CMP (COMPRESSOR) FX2:CMP (COMPRESSOR) FX3:CMP (COMPRESSOR) FX4:CMP (COMPRESSOR)	EFFECT LEVEL
	TYPE
	SUSTAIN
	ATTACK
	RATIO
	TONE
	LEVEL
	DIRECT MIX
FX1:CMP BASS (BASS COMPRESSOR) FX2:CMP BASS (BASS COMPRESSOR) FX3:CMP BASS (BASS COMPRESSOR) FX4:CMP BASS (BASS COMPRESSOR)	THRESHOLD

CATEGORY	TARGET
FX1:DEF (DEFRETTER) FX2:DEF (DEFRETTER) FX3:DEF (DEFRETTER) FX4:DEF (DEFRETTER)	SENS
	DEPTH
	ATTACK
	RESONANCE
	TONE
	EFFECT LEVEL
	DIRECT MIX
FX1:DEF BASS (DEFRETTER BASS) FX2:DEF BASS (DEFRETTER BASS) FX3:DEF BASS (DEFRETTER BASS) FX4:DEF BASS (DEFRETTER BASS)	SENS
	ATTACK
	TONE
	EFFECT LEVEL
	DIRECT MIX
FX1:DIST (DISTORTION) FX2:DIST (DISTORTION) FX3:DIST (DISTORTION) FX4:DIST (DISTORTION)	TYPE
	DRIVE
	TONE
	BOTTOM
	EFFECT LEVEL
	DIRECT MIX
	SOLO SW
	SOLO LEVEL
FX1:FB (FEEDBACKER) FX2:FB (FEEDBACKER) FX3:FB (FEEDBACKER) FX4:FB (FEEDBACKER)	MODE
	TRIGGER
	DEPTH
	RISE TIME
	OCTAVE RISE TIME
	FEEDBACK
	OCTAVE FEEDBACK
	VIB RATE
	VIB DEPTH
FX1:FL (FLANGER) FX2:FL (FLANGER) FX3:FL (FLANGER) FX4:FL (FLANGER)	RATE
	DEPTH
	RESONANCE
	MANUAL
	TURBO
	WAVEFORM
	STEPRATE
	SEPARATION
	EFFECT LEVEL
	LOW DAMP
	HIGH DAMP
	LOW CUT
	HIGH CUT
	DIRECT MIX

CATEGORY	TARGET
FX1:FL BASS (FLANGER BASS) FX2:FL BASS (FLANGER BASS) FX3:FL BASS (FLANGER BASS) FX4:FL BASS (FLANGER BASS)	RATE
	DEPTH
	RESONANCE
	MANUAL
	TURBO
	WAVEFORM
	STEPRATE
	SEPARATION
	EFFECT LEVEL
	LOW DAMP
	HIGH DAMP
	LOW CUT
FX1:HRM (HARMONIST) FX2:HRM (HARMONIST) FX3:HRM (HARMONIST) FX4:HRM (HARMONIST)	HIGH CUT
	DIRECT MIX
	VOICE
	HR1 HARMONY
	HR1 PRE-DELAY
	HR1 FEEDBACK
	HR1 LEVEL
	HR2 HARMONY
	HR2 PRE-DELAY
	HR2 LEVEL
FX1:HMN (HUMANIZER) FX2:HMN (HUMANIZER) FX3:HMN (HUMANIZER) FX4:HMN (HUMANIZER)	DIRECT LEVEL
	MODE
	VOWEL1
	VOWEL2
	SENS
	RATE
	DEPTH
	MANUAL
FX1:MST.FX (MASTERING FX) FX2:MST.FX (MASTERING FX) FX3:MST.FX (MASTERING FX) FX4:MST.FX (MASTERING FX)	LEVEL
	TYPE
	DYNAMICS
	TONE
FX1:OC (OCTAVE) FX2:OC (OCTAVE) FX3:OC (OCTAVE) FX4:OC (OCTAVE)	NATURAL
	TYPE
	-2OCT
	-1OCT
	DIRECT LEVEL
FX1:OC BASS (OCTAVE BASS) FX2:OC BASS (OCTAVE BASS) FX3:OC BASS (OCTAVE BASS) FX4:OC BASS (OCTAVE BASS)	RANGE
	POLY OCTAVE LEVEL
	2-Oct
	1-Oct
FX1:OT (OVERTONE) FX2:OT (OVERTONE) FX3:OT (OVERTONE) FX4:OT (OVERTONE)	DIRECT LEVEL
	LOWER LEVEL
	UPPER LEVEL
	UNISON LEVEL
	DIRECT LEVEL
	DETUNE
	LOW
	HIGH
	OUTPUT MODE

MENU

CATEGORY	TARGET
FX1: PAN (PAN) FX2: PAN (PAN) FX3: PAN (PAN) FX4: PAN (PAN)	RATE
	DEPTH
	WAVEFORM
	EFFECT LEVEL
	DIRECT MIX
FX1: PH (PHASER) FX2: PH (PHASER) FX3: PH (PHASER) FX4: PH (PHASER)	TYPE
	STAGE
	RATE
	DEPTH
	RESONANCE
	MANUAL
	LOW DAMP
	HIGH DAMP
	LOW CUT
	HIGH CUT
	BI-PHASE
	WAVEFORM
	STEP RATE
	SEPARATION
	EFFECT LEVEL
	DIRECT MIX
FX1: PS (PITCH SHIFTER) FX2: PS (PITCH SHIFTER) FX3: PS (PITCH SHIFTER) FX4: PS (PITCH SHIFTER)	VOICE
	PS1 PITCH
	PS1 FINE
	PS1 FEEDBACK
	PS1 PRE-DELAY
	PS1 LEVEL
	PS1 MODE
	PS2 PITCH
	PS2 FINE
	PS2 PRE-DELAY
	PS2 LEVEL
	PS2 MODE
	DIRECT LEVEL
FX1: RM (RING MOD) FX2: RM (RING MOD) FX3: RM (RING MOD) FX4: RM (RING MOD)	INTELLIGENT
	FREQUENCY
	FREQ MOD RATE
	FREQ MOD DEPTH
	EFFECT LEVEL
FX1: RT (ROTARY) FX2: RT (ROTARY) FX3: RT (ROTARY) FX4: RT (ROTARY)	DIRECT MIX
	SPEED SELECT
	SLOW RATE
	FAST RATE
	RISE TIME
	FALL TIME
	MIC DISTANCE
	ROTOR/HORN
	DRIVE
	EFFECT LEVEL
	DIRECT MIX

CATEGORY	TARGET
FX1: STR (SITAR SIM) FX2: STR (SITAR SIM) FX3: STR (SITAR SIM) FX4: STR (SITAR SIM)	SENS
	DEPTH
	RESONANCE
	BUZZ
	tone
	EFFECT LEVEL
FX1: SL (SLICER) FX2: SL (SLICER) FX3: SL (SLICER) FX4: SL (SLICER)	DIRECT MIX
	PATTERN
	RATE
	ATTACK
	DUTY
	TRIGGER
FX1: SG (SLOW GEAR) FX2: SG (SLOW GEAR) FX3: SG (SLOW GEAR) FX4: SG (SLOW GEAR)	EFFECT LEVEL
	DIRECT MIX
	SENS
	RISE TIME
FX1: SG BASS (SLOW GEAR BASS) FX2: SG BASS (SLOW GEAR BASS) FX3: SG BASS (SLOW GEAR BASS) FX4: SG BASS (SLOW GEAR BASS)	LEVEL
	SENS
	RISE TIME
	LEVEL
FX1: SH (SOUND HOLD) FX2: SH (SOUND HOLD) FX3: SH (SOUND HOLD) FX4: SH (SOUND HOLD)	TRIGGER
	RISE TIME
	EFFECT LEVEL
FX1: SB (S-BEND) FX2: SB (S-BEND) FX3: SB (S-BEND) FX4: SB (S-BEND)	TRIGGER
	PITCH
	RISE TIME
	FALL TIME
FX1: TW (TOUCH WAH) FX2: TW (TOUCH WAH) FX3: TW (TOUCH WAH) FX4: TW (TOUCH WAH)	FILTER MODE
	POLARITY
	SENS
	FREQUENCY
	RESONANCE
	DECAY
	EFFECT LEVEL
	DIRECT MIX
FX1: TW BASS (TOUCH WAH BASS) FX2: TW BASS (TOUCH WAH BASS) FX3: TW BASS (TOUCH WAH BASS) FX4: TW BASS (TOUCH WAH BASS)	FILTER MODE
	POLARITY
	SENS
	FREQUENCY
	RESONANCE
	DECAY
FX1: TR (TREMOLO) FX2: TR (TREMOLO) FX3: TR (TREMOLO) FX4: TR (TREMOLO)	EFFECT LEVEL
	DIRECT MIX
	RATE
	DEPTH
	WAVEFORM
	TRIGGER
	RISE TIME
	EFFECT LEVEL
	DIRECT MIX

CATEGORY	TARGET
FX1:VIB (VIBRATO) FX2:VIB (VIBRATO) FX3:VIB (VIBRATO) FX4:VIB (VIBRATO)	RATE
	DEPTH
	COLOR
	TRIGGER
	RISE TIME
	EFFECT LEVEL
	DIRECT MIX
REVERB	ON/OFF
	TYPE
	TIME
	DENSITY
	PRE DELAY
	TONE
	EFFECT LEVEL
	DIRECT LEVEL
	LOW CUT
	HIGH CUT
	LOW DAMP
	HIGH DAMP
	MOD RATE
	MOD DEPTH
	DUCK SENS
	DUCK PRE DEPTH
	DUCK POST DEPTH
REVERB: SHIMMER	PITCH 1
	LEVEL 1
	PITCH 2
	LEVEL 2
REVERB: DUAL	TYPE 1
	TIME 1
	PRE-DELAY 1
	DENSITY 1
	TONE 1
	EFFECT LEVEL 1
	LOW CUT 1
	HIGH CUT 1
	TYPE 2
	TIME 2
	PRE-DELAY 2
	DENSITY 2
	TONE 2
	EFFECT LEVEL 2
	LOW CUT 2
	HIGH CUT 2
REVERB: TERA ECHO	MODE
	S-TIME
	FEEDBACK
	TRIGGER
PEDAL FX	ON/OFF
	TYPE
	EFFECT LEVEL
	DIRECT MIX

CATEGORY	TARGET
PEDAL BEND	PITCH MIN
	PITCH MAX
	PEDAL POSITION
PEDAL WAH	TYPE
	PEDAL POSITION
	PEDAL MIN
	PEDAL MAX
FOOT VOLUME	PEDAL POSITION
	VOLUME MIN
	VOLUME MAX
	VOLUME CURVE
DIV1 (DIVIDER 1) DIV2 (DIVIDER 2) DIV3 (DIVIDER 3)	MODE
	CH SELECT
	Ch.A DYNAMIC
	Ch.A DYNAMIC SENS
	Ch.A FILTER
	Ch.A CUTOFF FREQ
	Ch.B DYNAMIC
	Ch.B DYNAMIC SENS
	Ch.B FILTER
	Ch.B CUTOFF FREQ
MIXER 1 MIXER 2 MIXER 3	MODE
	A LEVEL
	B LEVEL
	Ch.A/B BALANCE
	SPREAD
S/R 1 (SEND/RETURN 1) S/R 2 (SEND/RETURN 2)	ON/OFF
	MODE
	SEND LEVEL
	RETURN LEVEL
LOOPER	ADJUST
	PLAY LEVEL
AMP CTL (AMP CONTROL)	CTL 1
	CTL 2
MASTER	PATCH LEVEL
	BPM
	KEY
	BASS MODE
MIDI	MIDI CC#
	MIDI PC#
TUNER	ON/OFF

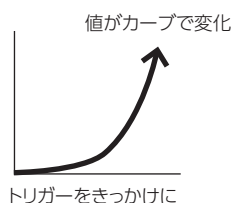
仮想エクスプレッション・ペダル・システム (インターナル・ペダル・システム / ウェーブ・ペダル)

仮想のエクスプレッション・ペダルに特定のパラメーターを割り当てることにより、まるでエクスプレッション・ペダルを操作して、音量や音色をリアルタイムに変化させているような効果を得ることができます。

仮想エクスプレッション・ペダル・システムには、次の2種類の機能があり、ASSIGN 1 ~ 16 の SOURCE で設定することができます。

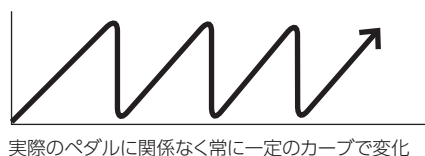
インターナル・ペダル

SOURCE に **[INT PEDAL]** を選ぶと、設定したトリガー『TRIGGER (INTERNAL PEDAL TRIGGER)』(インターナル・ペダル・トリガー) をきっかけに、仮想エクスプレッション・ペダルが動作を開始し、『TARGET』で設定したパラメーターを変化させます。



ウェーブ・ペダル

SOURCE に **[WAVE PEDAL]** を選ぶと、『TARGET』で設定したパラメーターを、仮想エクスプレッション・ペダルによって一定の周期で変化させます。



INPUT (インプット・レベル)

入力されるレベルに応じてターゲットに設定されたパラメーターを変化させます。

メモ

入力感度を調整したいときは、SENS (INPUT SENS) (インプット・センス) を設定します。

INPUT SENS (インプット・センス)

パラメーター	設定値	説明
INPUT SENS	0 ~ 100	SOURCE に INPUT LEVEL を選んだときの入力感度を調節します。

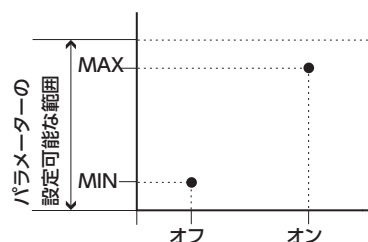
ターゲットの変化幅について

ターゲットの値は、『最小値 (MIN)』と『最大値 (MAX)』の間を変化します。

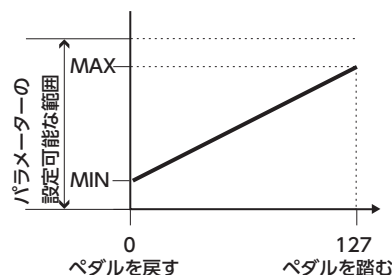
フットスイッチのように、オン／オフを切り替えるコントローラーを使ったときは、オフ (CLOSE) で『最小値』、オン (OPEN) で『最大値』になります。

EXP ペダルのように、連続的に値が変化するコントローラーを使ったときは、『最小値』と『最大値』の範囲で設定値が変化します。また、オン／オフを切り替えるようなターゲットのときは、受信した情報の中間値を境に、オン／オフが切り替わります。

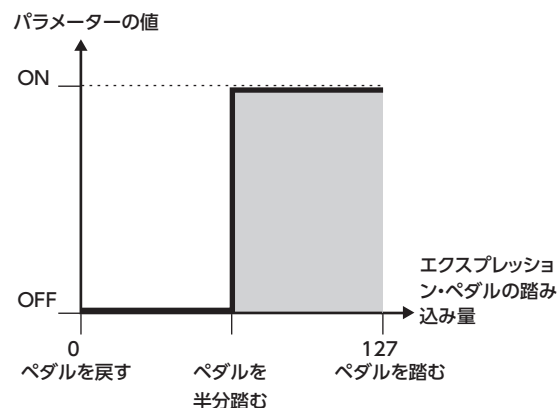
フットスイッチを使ったとき



エクスプレッション・ペダルを使ったとき



エクスプレッション・ペダルでオン／オフのターゲットをコントロールしたとき



※設定可能な範囲は、ターゲットの設定によって変化します。

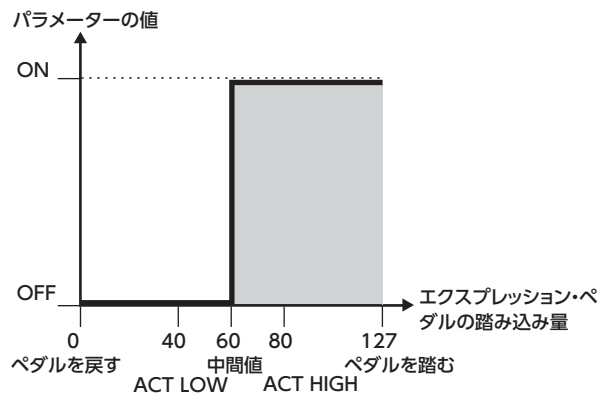
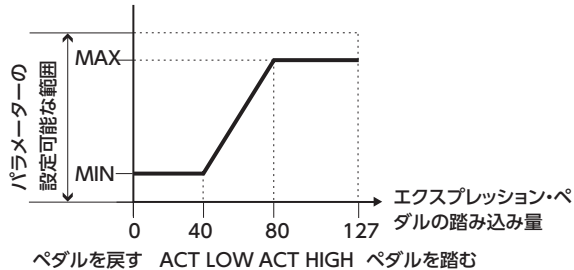
※『最大値』よりも『最小値』を大きな値にしたときは、パラメーターの変化が逆になります。

※『最小値』と『最大値』を設定してからターゲットを変更すると、設定値が変わることがあります。ターゲットを変更したときは、『最小値』と『最大値』を確認してください。

コントローラーの変化幅について

エクスプレッション・ペダルなど、連続的に値が変化するコントローラーをソースにしたときの、設定値が変化する操作範囲を設定します。コントローラーを操作範囲外で動かしても設定値は変化せず、「**最小値**」もしくは「**最大値**」のままになります。

(例) ACT LOW:40、ACT HIGH:80のとき



※フットスイッチのようにオン/オフを切り替えるコントローラーをソースに使ったときは「**ACT LOW:0**」、「**ACT HIGH:127**」のままでお使いください。設定によっては、設定値が変化しないことがあります。

PATCH MIDI

パッチを切り替えた際に、外部 MIDI 機器へプログラム・ナンバーとバンク・セレクト・メッセージを送信します。

PATCH MIDI 1、2、3、4

パラメーター	設定値	説明
CH	OFF、1～16	MIDI 情報の送信チャンネルを設定します。 OFF にすると MIDI 情報を送信しません。
PC#	OFF、1～128	パッチを切り替えたときに、プログラム・ナンバーを送信するかしないかを設定します。 OFF にするとプログラム・ナンバーを送信しません。
BANK MSB BANK LSB	OFF、0～127	パッチを切り替えたときに、バンク・セレクトを送信するかしないかを設定します。 ※ BANK LSB だけを送信することはできません。 ※ PC# が OFF のときは送信されません。 ※ バンク・セレクトのみの送信はできません。必ずプログラム・ナンバーとの組み合わせで送信されます。

パラメーター	設定値	説明
CC1# CC2#	OFF、0～127	パッチを切り替えたときに、コントロール・チェンジを送信するかしないかを設定します。 OFF にするとコントロール・チェンジを送信しません。
CC1 VALUE CC2 VALUE	0～127	コントロール・チェンジの値を設定します。

LED COLOR

各フットスイッチの LED の色を設定することができます。

[BANK ▼]、[BANK ▲]、[1]～[5] スイッチ、CTL1～3、EXP1 SW、CUR NUM

設定値	説明
OFF	LED を点灯させません。
RED BLUE LIGHT BLUE ORANGE GREEN YELLOW WHITE PURPLE PINK CYAN	点灯させる LED の色を設定します。
AUTO	フットスイッチの機能に適した点灯動作と色が設定されます。 [ON] を AUTO に設定すると、OFF の設定は無視されます。
AUTO RED AUTO BLUE AUTO LIGHT BLUE AUTO ORANGE AUTO GREEN AUTO YELLOW AUTO WHITE AUTO PURPLE AUTO PINK AUTO CYAN	フットスイッチの機能に適した点灯動作が設定されます。色を指定することができます。 [ON] を AUTO に設定すると、OFF の設定は無視されます。

TEMPO HOLD

パラメーター	設定値	説明
TEMPO HOLD	OFF、ON	パッチを切り替えたとき、テンポ (BPM) を変えるか維持するかを設定します。

IN/OUT SETTING

INPUT

接続するギターの出力レベルに応じて入力レベルを調節します。

パラメーター	設定値	説明
INPUT LEVEL	-20 ～ +20dB	ギターの入力レベルを調節します。
SETTING	1 ～ 10	INPUT 端子に接続するギター（入力レベル）を選びます。

MAIN OUT、SUB OUT

MAIN OUTPUT、SUB OUTPUT 端子に接続する機器（アンプ）を指定します。

OUTPUT SELECT

パラメーター	
AIRD OUTPUT SELECT	
設定値	説明
LINE/PHONES	ヘッドホンを使う場合や、GT-1000 をキーボード用アンプ、ミキサー、デジタル・レコーダーなどに接続する場合の設定です。 プリアンプに対してスピーカー・タイプは固定（オリジナル）されます。
RECORDING	ヘッドホンを使う場合や、GT-1000 をキーボード用アンプ、ミキサー、デジタル・レコーダーなどに接続する場合の設定です。 この設定ではスピーカー・タイプを自由に選ぶことができます。
JC-120 RETURN	ローランドのギター・アンプ JC-120 の RETURN に接続する場合の設定です。
JC-120 INPUT	JC-120 のギター用入力に接続する場合の設定です。
BluesCube Tour410 RETURN	ローランドのギター・アンプ BluesCube Tour の RETURN に接続する場合の設定です。 接続されるスピーカー・キャビネットは Blues Cube Cabinet410 を想定しています。
BluesCube Tour410 INPUT	ローランドのギター・アンプ BluesCube Tour の INPUT に接続する場合の設定です。 接続されるスピーカー・キャビネットは Blues Cube Cabinet410 を想定しています。
BluesCube Artist212 RETURN	ローランドのギター・アンプ BluesCube Artist212 の RETURN に接続する場合の設定です。
BluesCube Artist212 INPUT	ローランドのギター・アンプ BluesCube Artist212 の INPUT に接続する場合の設定です。
WAZA Amp 412 RETURN	ボスのギター・アンプ WAZA Amp Head の RETURN に接続する場合の設定です。 接続されるスピーカー・キャビネットは WAZA Amp Cabinet412 を想定しています。
WAZA Amp 412 INPUT	ボスのギター・アンプ WAZA Amp Head の INPUT に接続する場合の設定です。 接続されるスピーカー・キャビネットは WAZA Amp Cabinet412 を想定しています。
WAZA Amp 212 RETURN	ボスのギター・アンプ WAZA Amp Head の RETURN に接続する場合の設定です。 接続されるスピーカー・キャビネットは WAZA Amp Cabinet212 を想定しています。
WAZA Amp 212 INPUT	ボスのギター・アンプ WAZA Amp Head の INPUT に接続する場合の設定です。 接続されるスピーカー・キャビネットは WAZA Amp Cabinet212 を想定しています。

設定値	説明
KATANA-100/212 MkII POWER AMP IN	ボスのギター・アンプ KATANA-100/212 MkII の POWER AMP IN に接続する場合の設定です。
KATANA-100 MkII POWER AMP IN	ボスのギター・アンプ KATANA-100 MkII の POWER AMP IN に接続する場合の設定です。
KATANA-50 MkII POWER AMP IN	ボスのギター・アンプ KATANA-50 MkII の POWER AMP IN に接続する場合の設定です。
KATANA-100/212 RETURN	ボスのギター・アンプ KATANA-100/212 の RETURN に接続する場合の設定です。
KATANA-100/212 INPUT	ボスのギター・アンプ KATANA-100/212 の INPUT に接続する場合の設定です。
KATANA-100 RETURN	ボスのギター・アンプ KATANA-100 の RETURN に接続する場合の設定です。
KATANA-100 INPUT	ボスのギター・アンプ KATANA-100 の INPUT に接続する場合の設定です。
KATANA-50 INPUT	ボスのギター・アンプ KATANA-50 の INPUT に接続する場合の設定です。
TUBE COMBO 212 RETURN	上記以外で 12" スピーカーを 2 発搭載したの真空管コンボ・アンプ（アンプとスピーカーが一体になったタイプ）の RETURN に接続する場合の設定です。
TUBE COMBO 212 INPUT	上記以外で 12" スピーカーを 2 発搭載したの真空管コンボ・アンプ（アンプとスピーカーが一体になったタイプ）の INPUT に接続する場合の設定です。
TUBE COMBO 112 RETURN	上記以外で 12" スピーカーを 1 発搭載したの真空管コンボ・アンプ（アンプとスピーカーが一体になったタイプ）の RETURN に接続する場合の設定です。
TUBE COMBO 112 INPUT	上記以外で 12" スピーカーを 1 発搭載したの真空管コンボ・アンプ（アンプとスピーカーが一体になったタイプ）の INPUT に接続する場合の設定です。
TUBE STACK 412 RETURN	上記以外で真空管スタック・アンプ（アンプとスピーカーが分離したタイプ）のギター・アンプの RETURN に接続する場合の設定です。 接続されるスピーカー・キャビネットは 12" スピーカーを 4 発搭載したものを想定しています。
TUBE STACK 412 INPUT	上記以外で真空管スタック・アンプ（アンプとスピーカーが分離したタイプ）のギター・アンプの INPUT に接続する場合の設定です。 接続されるスピーカー・キャビネットは 12" スピーカーを 4 発搭載したものを想定しています。
NEXTONE-Artist RETURN	ボスのギター・アンプ NEXTONE Artist の RETURN に接続する場合の設定です。POWER AMP SELECT は EL34 を想定しています。
NEXTONE-Stage RETURN	ボスのギター・アンプ NEXTONE Stage の RETURN に接続する場合の設定です。POWER AMP SELECT は EL34 を想定しています。
MUSTANG 212 RETURN	Fender のギター・アンプ MUSTANG の RETURN に接続する場合の設定です。12" スピーカーを 2 発搭載したキャビネットを想定しています。
Hot Rod Deluxe RETURN	Fender のギター・アンプ Hot Rod Deluxe の RETURN に接続する場合の設定です。
Twin Reverb INPUT	Fender のギター・アンプ Twin Reverb の INPUT に接続する場合の設定です。
AC30 INPUT	VOX のギター・アンプ AC30 の INPUT に接続する場合の設定です。
JCM2000 412 RETURN	Marshall のギター・アンプ JCM2000 の RETURN に接続する場合の設定です。 12" スピーカーを 4 発搭載した Marshall のキャビネットが接続されていることを想定しています。
JVM410H 412 RETURN	Marshall のギター・アンプ JVM410H の RETURN に接続する場合の設定です。 12" スピーカーを 4 発搭載した Marshall のキャビネットが接続されていることを想定しています。

設定値	説明
Rectifier 412 RETURN	MESA/Boogie のギター・アンプ Rectifier に接続する場合の設定です。 12" スピーカーを 4 発搭載した MESA/Boogie のキャビネットが接続されていることを想定しています。
TriAmp 412 RETURN	Hughes & Kettner のギター・アンプ TriAmp に接続する場合の設定です。 12" スピーカーを 4 発搭載した Hughes & Kettner のキャビネットが接続されていることを想定しています。
BASS AMP WITH TWEETER	ツイーター付きのベース・アンプに接続する場合の設定です。
BASS AMP NO TWEETER	ツイーターの付いていないベース・アンプに接続する場合の設定です。
USER1、USER2	専用ツールを使って、USER1、USER2 にボスのホームページから設定をダウンロード、追加することができます。 専用ツールは、ボスのホームページからダウンロードしてください。 https://www.boss.info/jp/support/

GLOBAL EQ

各パッチのイコライザー・オン／オフの設定にかかわらず、OUTPUT の音質を調節します。

パラメーター	設定値	説明
STEREO LINK	OFF、ON	ON にしていると L と R を同時に設定できます。
L LOW GAIN R LOW GAIN	-20 ~ +20dB	低音域の音質を調節します。
L MID GAIN R MID GAIN	-20 ~ +20dB	中音域の音質を調節します。
L MID FREQ R MID FREQ	20.0Hz ~ 16.0kHz	MID GAIN で調節される中心周波数を設定します。
L MID Q R MID Q	0.5 ~ 16	MID FREQ で設定された周波数を中心に EQ のかかる範囲を調節します。値を大きくするほど範囲は狭くなります。
L HIGH GAIN R HIGH GAIN	-20 ~ +20dB	高音域の音質を調節します。
L LOW CUT R LOW CUT	FLAT、20.0Hz ~ 20.0kHz	設定された周波数より低い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ロー・カット・フィルターは働きません。
L HIGH CUT R HIGH CUT	20.0Hz ~ 20.0kHz FLAT	設定された周波数より高い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ハイ・カット・フィルターは働きません。
LEVEL	-20 ~ +20dB	出力レベルを調節します。

※ STEREO LINK を ON にしていると L の設定が R にも反映されます。

OUTPUT LEVEL

パラメーター	設定値	説明
LEVEL SELECT	-10dBu、+4dBu	OUTPUT 端子に接続する機器の入力レベルに応じて出力基準レベルを設定します。
OUTPUT LEVEL	0 ~ 100	出力レベルを調節します (SUB OUT のみ)。

PHONES

PHONES 端子から出力する信号を設定します。

パラメーター	設定値	説明
PHONES SETTING	MAIN OUT	MAIN OUT の信号をヘッドホンに出力します。
	SUB OUT	SUB OUT の信号をヘッドホンに出力します。
	MAIN+SUB	MAIN OUT と SUB OUT の信号をミックスしてヘッドホンに出力します。

TOTAL

各パッチで設定されているノイズ・サプレッサーのスレッシュホールド・レベル、リバース・レベル全体、および全体の出力をコントロールします。各パッチの設定には影響しません。

パラメーター	設定値	説明
NS THRESHOLD	-20dB ~ 0dB ~ +20dB	各パッチに設定されているノイズ・サプレッサーのスレッシュホールド・レベルを調節します。 接続するギターが変わったときや演奏会場でのノイズの量により調節すると効果的です。各パッチの設定には影響しません。 ※ 各パッチに設定されている内容で使用する場合は、0dB に設定してください。
REVERB LEVEL	0% ~ 200%	各パッチに設定されているリバース・レベルを調節します。 演奏する空間の残響に合わせてリバース・レベルを調節すると効果的です。各パッチの設定には影響しません。 ※ 各パッチに設定されている内容で使用する場合は、100% に設定してください。
METRONOME OUT	メトロノームの出力先を設定します。	
	MAIN OUT	MAIN OUTPUT から出力します。
	SUB OUT	SUB OUTPUT から出力します。
	MAIN+SUB	MAIN OUTPUT と SUB OUTPUT の両方から出力します。

USB に関する設定

GT-1000 をパソコンに USB 接続したときの USB に関する設定をします。

USB オーディオの流れ

GT-1000 は、**[MAIN]**、**[SUB]** と **[DRY]** 3 系統の USB オーディオ入出力を持っています。

MAIN は MAIN OUT からのエフェクト音を出力、パソコンからのリターンは MAIN OUT の最終段でギターの演奏にミックスされます。

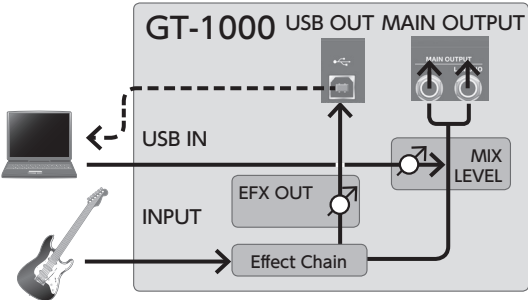
SUB は SUB OUT からのエフェクト音を出力、パソコンからのリターンは SUB OUT の最終段でギターの演奏にミックスされます。

DRY は GT-1000 本体の設定にかかわらず常にドライ音を出力、パソコンからのリターンは必ずエフェクト・チェーンの先頭に返されます。

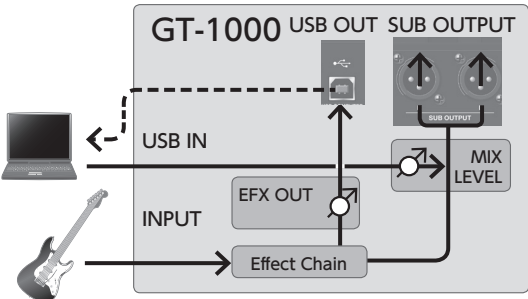
GT-1000 は MAIN / SUB / DRY いずれからもパソコンに対して出力しているため、ギター用に 3 トラック用意しておけば、ドライ音、MAIN OUT からのエフェクト音、SUB OUT からのエフェクト音を同時に録音することができます。

MAIN OUT、SUB OUT からのエフェクト音が気に入らなければ、同時に録音した DRY からドライ音を再生、GT-1000 のエフェクト・チェーンを通して音を作り上げることが可能です。

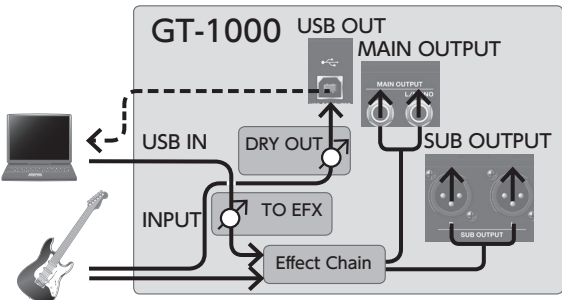
USB MAIN



USB SUB



USB DRY



MAIN

パラメーター	設定値	説明
MIX LEVEL	0 ～ 200%	パソコンからの入力音のレベルを調節します。このとき、パソコンからの入力音は GT-1000 の MAIN OUT の最終段でミックスされます。
EFX OUT	0 ～ 200%	GT-1000 のエフェクトを通して MAIN OUT からパソコンへ出力される音のレベルを調節します。
DIR MON		GT-1000 の音を PHONES 端子、MAIN OUTPUT 端子に出力するかどうかを切り替えます。 ※ この設定は保存できません。電源投入時は ON に設定されています。
	OFF	パソコンの内部でオーディオ・データをスルーする場合はオフにしてください。このときは、パソコンの設定をスルーにしないと音は聞こえません。
DIR MON	ON	GT-1000 の音を直接出力します。パソコンと接続せず、GT-1000 単独で使用する場合はオンにしてください。（オフにすると USB に入力される音のみが出力されます。）

SUB

パラメーター	設定値	説明
MIX LEVEL	0 ～ 200%	パソコンからの入力音のレベルを調節します。このとき、パソコンからの入力音は GT-1000 の SUB OUT の最終段でミックスされます。
EFX OUT	0 ～ 200%	GT-1000 のエフェクトを通して SUB OUT からパソコンへ出力される音のレベルを調節します。
DIR MON		GT-1000 の音を PHONES 端子、SUB OUTPUT 端子に出力するかどうかを切り替えます。 ※ この設定は保存できません。電源投入時は ON に設定されています。
	OFF	パソコンの内部でオーディオ・データをスルーする場合はオフにしてください。このときは、パソコンの設定をスルーにしないと音は聞こえません。
DIR MON	ON	GT-1000 の音を直接出力します。パソコンと接続せず、GT-1000 単独で使用する場合はオンにしてください。（オフにすると USB に入力される音のみが出力されます。）

DRY

パラメーター	設定値	説明
OUT	0 ～ 200%	GT-1000 に入力されたギター音をエフェクト処理せず、そのまま (DRY 音) 出力します。
TO EFX	0 ～ 200%	パソコンから GT-1000 のエフェクトへの入力レベルを調節します。

PLAY OPTION

演奏中のペダル操作の動作を設定します。

パラメーター	設定値	説明
BANK MODE	WAIT	バンク・ペダルを踏んでバンクを切り替えても、ディスプレイの表示が変化するだけでパッチは切り替わりません。ナンバー・ペダルを踏んだ時点でバンクとナンバーが確定され、次のパッチに切り替わります。
	IMMED	バンク、ナンバーのいずれかのペダルを踏んだ瞬間に次のパッチに切り替わります。
	WAIT2	バンク・ペダルを踏むと表示が点滅し、バンクを切り替えずにナンバーが選択できる状態になります。ナンバー・ペダルを踏んだ時点でバンクとナンバーが確定され、次のパッチに切り替わります。ナンバー・ペダルにナンバー以外の機能を設定した場合でも、同じバンクのナンバーに切り替えができます。表示点滅中にバンク・ペダルを踏むことでバンクの切り替えも可能です。
BANK EXTENT MIN	U01 ~ U50 P01 ~ P50、	選択可能なバンクの下限値を設定します。
BANK EXTENT MAX	U01 ~ U50 P01 ~ P50、	選択可能なバンクの上限値を設定します。
PHRASE LOOP MODE	MONO	L / R の信号をミックスしてモノで動作します。 録音時間は 38 秒です。
	STEREO	ステレオで動作します。 録音時間は 19 秒です。
PHRASE LOOP REC ACTION	ペダルを踏んだときのルーパーの動作を決定します。	
	REC → PLAY → DUB	録音 → 再生 → オーバーダビングの順に切り替わります。
	REC → DUB → PLAY	録音 → オーバーダビング → 再生の順に切り替わります。

MIDI

GT-1000 を外部 MIDI 機器やもう一台の GT-1000 と接続して使用するための設定をします。

参照

MIDI について、詳しくは取扱説明書『外部 MIDI 機器を接続する』をご覧ください。

MIDI SETTING

パラメーター	設定値	説明
RX CHANNEL	MIDI 情報を受信するための MIDI チャンネルを設定します。	
	Ch. 1 ~ Ch. 16	受信チャンネルを設定します。
OMNI MODE	MIDI 情報のチャンネルについての設定をします。	
	OFF	RX CHANNEL の設定に従って情報を受信します。
	ON	MIDI チャンネルの設定に関係なく、すべての MIDI チャンネルの情報を受信します。
TX CHANNEL	MIDI 情報を送信するための MIDI チャンネルを設定します。	
	Ch. 1 ~ Ch. 16.	送信チャンネルを設定します。
	RX	RX CHANNEL と同じチャンネルで送信します。
DEVICE ID	エクススクリーン情報の送受信に用いるデバイス ID を設定します。	
	1 ~ 32	デバイス ID を設定します。
MIDI IN THRU	MIDI IN 端子から入力した MIDI メッセージを、どの端子に出力するかを設定します。	
	OFF	MIDI メッセージを出力しません。
	MIDI OUT	MIDI OUT 端子から出力します。
	USB OUT	USB 端子から出力します。
	USB/MIDI	USB 端子と MIDI OUT 端子に出力します。
USB IN THRU	USB 端子から入力した MIDI メッセージを、どの端子に出力するかを設定します。	
	OFF	MIDI メッセージを出力しません。
	MIDI OUT	MIDI OUT 端子から出力します。
	USB OUT	USB 端子から出力します。
	USB/MIDI	USB 端子と MIDI OUT 端子に出力します。
SYNC CLOCK	エフェクトの変調周期などのタイミングをどの基準と同期するかを設定します。 ※ 外部 MIDI 機器が接続されているときは、外部 MIDI 機器のテンポに同期するため、マスター BPM の設定は無効になります。マスター BPM を有効にするには [INTERNAL] に設定してください。 ※ 外部 MIDI 機器の MIDI クロック信号で同期演奏させた場合、MIDI クロックの誤差によって演奏がずれることがあります。	
	AUTO	MIDI、または USB で受けた MIDI クロックに同期します。ただし、クロックが受信できないときは、自動的に GT-1000 内部クロックに同期します。
	INTERNAL	GT-1000 内部のクロックに同期します。
	MIDI (AUTO)	MIDI で受けた MIDI クロックに同期します。ただし、クロックが受信できないときは、自動的に GT-1000 内部クロックに同期します。
	USB (AUTO)	USB で受けた USB クロックに同期します。ただし、クロックが受信できないときは、自動的に GT-1000 内部クロックに同期します。

パラメーター	設定値	説明
CLOCK OUT	GT-1000 から MIDI クロックを出力するか／しないかを設定します。	
	OFF	MIDI クロックを出力しません。
	ON	MIDI クロックを出力します。
MAP SELECT	GT-1000 が受信したプログラム・チェンジ情報に対して、プログラム・チェンジ・マップの設定に従ったパッチに切り替えるか、初期設定に従ったパッチに切り替えるかを設定します。	
	FIX	プログラム・チェンジ・マップが無効になります。 初期設定のパッチに切り替わります。
	PROG	プログラム・チェンジ・マップが有効になります。 プログラム・チェンジ・マップで設定したパッチに切り替わります。
NUM1 CC# NUM2 CC# NUM3 CC# NUM4 CC# NUM5 CC# BANKDOWN CC# BANKUP CC# CTL1 CC# CTL2 CC# CTL3 CC# CTL4 CC# CTL5 CC# CTL6 CC# CTL7 CC# EXP1 SW CC# EXP1 CC# EXP2 CC# EXP3 CC#	各ペダルの操作情報をコントロール・チェンジ情報として出力するときの、コントローラー・ナンバーを設定します。	
	OFF	コントロール・チェンジ情報は出力されません。
	CC#1 ～ CC#31、 CC#64 ～ CC#95	ペダルの操作情報を、指定のコントローラー・ナンバーで出力します。

PROGRAM MAP BANK1 ~ BANK4

外部 MIDI 機器から送信されるプログラム・チェンジ情報でパッチを切り替えるときに、GT-1000 が受信したプログラム・チェンジ情報と切り替わるパッチの対応を「**プログラム・チェンジ・マップ**」で自由に設定することができます。

パラメーター	設定値	説明
PC#1 ~ PC#128	U01-1 ~ U50-5、 P01-1 ~ P50-5	プログラム・ナンバーに対応するパッチ番号 (U01-1 ~ P50-5) を設定します。

BULK DUMP

エクススクリープ情報を使って他の GT-1000 を同じ設定にしたり、MIDI シーケンサーなどにエフェクトの設定内容を保存しておいたりすることができます。

パラメーター	設定値	説明
FROM TO	SYSTEM	システム・パラメーターの設定内容
	U01-1 ~ U50-5	パッチ・ナンバー U01-1 ~ U50-5 の設定内容
	STOMPBOX	STOMPBOX の設定内容
	PEDALBOARD	PEDALBOARD の設定内容
	TEMP	現在呼び出しているパッチの設定内容

HARDWARE SETTING

KNOB

プレイ画面の【1】～【6】つまみに好みのパラメーターを割り当てることができます。

※ ここで設定するのは「**プレイ画面**」のつまみのみです。

パラメーター
KNOB 1～KNOB 6

設定値 (カテゴリー)	設定値 (ターゲット)
COMPRESSOR	ON/OFF
	TYPE
	SUSTAIN
	ATTACK
	RATIO
	tone
	LEVEL
COMP: BASS (COMPRESSOR BASS)	DIRECT MIX
	THRESHOLD
DISTORTION 1 DISTORTION 2	ON/OFF
	TYPE
	DRIVE
	tone
	BOTTOM
	EFFECT LEVEL
	DIRECT MIX
	SOLO SW
	SOLO LEVEL
AIRD PREAMP 1 AIRD PREAMP 2	ON/OFF
	TYPE
	GAIN
	SAG
	RESONANCE
	BASS
	MIDDLE
	TREBLE
	PRESENCE
	BRIGHT
	LEVEL
	GAIN SW
	SOLO SW
	SOLO LEVEL
NS 1 (NOISE SUPPRESSOR 1) NS 2 (NOISE SUPPRESSOR 2)	ON/OFF
	THRESHOLD
	RELEASE
	DETECT
EQ 1 (EQUALIZER 1) EQ 2 (EQUALIZER 2) EQ 3 (EQUALIZER 3) EQ 4 (EQUALIZER 4)	ON/OFF
	TYPE

設定値 (カテゴリー)	設定値 (ターゲット)
EQ 1: PEQ (EQUALIZER 1 PARAMETRIC) EQ 2: PEQ (EQUALIZER 2 PARAMETRIC) EQ 3: PEQ (EQUALIZER 3 PARAMETRIC) EQ 4: PEQ (EQUALIZER 4 PARAMETRIC)	LOW GAIN
	LOW-MID FREQ
	LOW-MID Q
	LOW-MID GAIN
	HIGH-MID FREQ
	HIGH-MID Q
	HIGH-MID GAIN
	HIGH GAIN
	LEVEL
	LOW CUT
	HIGH CUT
EQ1: GEQ (EQUALIZER 1 GRAPHIC) EQ2: GEQ (EQUALIZER 2 GRAPHIC) EQ3: GEQ (EQUALIZER 3 GRAPHIC) EQ4: GEQ (EQUALIZER 4 GRAPHIC)	31.5Hz
	63Hz
	125Hz
	250Hz
	500Hz
	1kHz
	2kHz
	4kHz
	8kHz
	16kHz
DELAY 1 DELAY 2 DELAY 3 DELAY 4	LEVEL
	ON/OFF
	TIME
	FEEDBACK
	HIGH CUT
MASTER DELAY	EFFECT LEVEL
	DIRECT LEVEL
	ON/OFF
	TYPE
	TIME
	FEEDBACK
	HIGH CUT
	EFFECT LEVEL
	DIRECT LEVEL
	MOD RATE
	MOD DEPTH
	DUCK SENS
	DUCK PRE DPT
	DUCK POST DPT
	TAP TIME
	TRIGGER
	LEVEL
	AUTO TRIGGER
M-DLY: TAPE (MASTER DELAY: TAPE)	HEAD
M-DLY: SHIMMER (MASTER DELAY: SHIMMER)	PITCH
	PITCH BAL
	PITCH FBK

設定値 (カテゴリー)	設定値 (ターゲット)
M-DLY: DUAL (MASTER DELAY: DUAL)	MODE
	D1 TYPE
	D1 TIME
	D1 FEEDBACK
	D1 HIGH CUT
	D1 EFCT LEVEL
	D2 TYPE
	D2 TIME
	D2 FEEDBACK
	D2 HIGH CUT
M-DLY: TWIST (MASTER DELAY: TWIST)	D2 EFCT LEVEL
	MODE
	RISE TIME
	FALL TIME
M-DLY:GLITCH	FADE TIME
	DUTY
M-DLY:ECHO (MASTER DELAY: ECHO)	WOW & FLUTTER
	SPACE HEAD
	BINDRUM HEAD
	SELECTOR
M-DLY:SDE3000	FILTER
	TIMEx2
	DLY PHASE
M-DLY:DD-20	FBK PHASE
	TONE
CHORUS	ON/OFF
	TYPE
	RATE
	DEPTH
	PRE-DELAY
	WAVEFORM
	EFFECT LEVEL
	DIRECT LEVEL
	LOW CUT
	HIGH CUT
CHORUS: DUAL	RATE 1
	DEPTH 1
	PRE-DELAY 1
	WAVEFORM 1
	EFCT LEVEL 1
	LOW CUT 1
	HIGH CUT 1
	RATE 2
	DEPTH 2
	PRE-DELAY 2
	WAVEFORM 2
	EFCT LEVEL 2
	LOW CUT 2
	HIGH CUT 2
	OUTPUT MODE
FX1 FX2 FX3 FX4	ON/OFF
	TYPE

設定値 (カテゴリー)	設定値 (ターゲット)
FX1: ACG SIM (AC GUITAR SIM)	BODY
FX2: ACG SIM (AC GUITAR SIM)	LOW
FX3: ACG SIM (AC GUITAR SIM)	HIGH
FX4: ACG SIM (AC GUITAR SIM)	LEVEL
FX1: AC RES (AC RESONANCE)	TYPE
FX2: AC RES (AC RESONANCE)	RESONANCE
FX3: ACG SIM (AC GUITAR SIM)	TONE
FX4: ACG SIM (AC GUITAR SIM)	LEVEL
FX1: AUTO WAH FX2: AUTO WAH FX3: AUTO WAH FX4: AUTO WAH	FILTER MODE
	RATE
	DEPTH
	FREQUENCY
	RESONANCE
	WAVEFORM
	EFFECT LEVEL
FX1: CHORUS FX2: CHORUS FX3: CHORUS FX4: CHORUS	DIRECT MIX
	TYPE
	RATE
	DEPTH
	PRE-DELAY
	WAVEFORM
	EFFECT LEVEL
FX1: CHO DUAL (CHORUS DUAL) FX2: CHO DUAL (CHORUS DUAL) FX3: CHO DUAL (CHORUS DUAL) FX4: CHO DUAL (CHORUS DUAL)	DIRECT LEVEL
	LOW CUT
	HIGH CUT
	RATE 1
	DEPTH 1
	PRE-DELAY 1
	WAVEFORM 1
	EFFECT LEVEL 1
	LOW CUT 1
	HIGH CUT 1
	RATE 2
	DEPTH 2
	PRE-DELAY 2
	WAVEFORM 2
FX1: CHO PRIME (CHORUS PRIME) FX2: CHO PRIME (CHORUS PRIME) FX3: CHO PRIME (CHORUS PRIME) FX4: CHO PRIME (CHORUS PRIME)	EFFECT LEVEL 2
	LOW CUT 2
	HIGH CUT 2
	SWEETNESS
FX1: CHO CE-1 (CHORUS CE-1) FX2: CHO CE-1 (CHORUS CE-1) FX3: CHO CE-1 (CHORUS CE-1) FX4: CHO CE-1 (CHORUS CE-1)	BELL
	PREAMP SW
	PREAMP GAIN
FX1: CHO BASS (CHORUS BASS) FX2: CHO BASS (CHORUS BASS) FX3: CHO BASS (CHORUS BASS) FX4: CHO BASS (CHORUS BASS)	PREAMP LEVEL
	TYPE
	RATE
	DEPTH
	EFFECT LEVEL
	LOW CUT
	HIGH CUT
FX1: C-VIBE (CLASSIC VIBE) FX2: C-VIBE (CLASSIC VIBE) FX3: C-VIBE (CLASSIC VIBE) FX4: C-VIBE (CLASSIC VIBE)	MODE
	RATE
	DEPTH
	EFFECT LEVEL

設定値 (カテゴリー)	設定値 (ターゲット)
FX1: COMP (COMPRESSOR) FX2: COMP (COMPRESSOR) FX3: COMP (COMPRESSOR) FX4: COMP (COMPRESSOR)	TYPE
	SUSTAIN
	ATTACK
	RATIO
	TONE
	LEVEL
FX1: CMP BASS (BASS COMPRESSOR) FX2: CMP BASS (BASS COMPRESSOR) FX3: CMP BASS (BASS COMPRESSOR) FX4: CMP BASS (BASS COMPRESSOR)	DIRECT MIX
	THRESHOLD
FX1: DEFRETTER FX2: DEFRETTER FX3: DEFRETTER FX4: DEFRETTER	SENS
	DEPTH
	ATTACK
	RESONANCE
	TONE
	EFFECT LEVEL
	DIRECT MIX
FX1: DEF BASS (DEFRETTER BASS) FX2: DEF BASS (DEFRETTER BASS) FX3: DEF BASS (DEFRETTER BASS) FX4: DEF BASS (DEFRETTER BASS)	SENS
	ATTACK
	TONE
	EFFECT LEVEL
	DIRECT MIX
FX1: DIST (DISTORTION) FX2: DIST (DISTORTION) FX3: DIST (DISTORTION) FX4: DIST (DISTORTION)	TYPE
	DRIVE
	TONE
	BOTTOM
	EFFECT LEVEL
	DIRECT MIX
FX1: FEEDBACKR (FEEDBACKER) FX2: FEEDBACKR (FEEDBACKER) FX3: FEEDBACKR (FEEDBACKER) FX4: FEEDBACKR (FEEDBACKER)	SOLO SW
	SOLO LEVEL
	MODE
	TRIGGER
	DEPTH
	RISE TIME
	OCT RISE TIME
	FEEDBACK
	OCT FEEDBACK
	VIB RATE
FX1: FLANGER FX2: FLANGER FX3: FLANGER FX4: FLANGER	VIB DEPTH
	RATE
	DEPTH
	RESONANCE
	MANUAL
	TURBO
	WAVEFORM
	STEPRATE
	SEPARATION
	EFFECT LEVEL
FX1: C-VIBE (CLASSIC VIBE) FX2: C-VIBE (CLASSIC VIBE) FX3: C-VIBE (CLASSIC VIBE) FX4: C-VIBE (CLASSIC VIBE)	LOW DAMP
	HIGH DAMP
	LOW CUT
	HIGH CUT
FX1: C-VIBE (CLASSIC VIBE) FX2: C-VIBE (CLASSIC VIBE) FX3: C-VIBE (CLASSIC VIBE) FX4: C-VIBE (CLASSIC VIBE)	DIRECT MIX

設定値 (カテゴリー)	設定値 (ターゲット)
FX1:FL BASS (FLANGER BASS) FX2:FL BASS (FLANGER BASS) FX3:FL BASS (FLANGER BASS) FX4:FL BASS (FLANGER BASS)	RATE
	DEPTH
	RESONANCE
	MANUAL
	TURBO
	WAVEFORM
	STEPRATE
	SEPARATION
	EFFECT LEVEL
	LOW DAMP
	HIGH DAMP
	LOW CUT
	HIGH CUT
	DIRECT MIX
FX1: HARMONIST FX2: HARMONIST FX3: HARMONIST FX4: HARMONIST	VOICE
	HR1:HARMONY
	HR1:PRE-DELAY
	HR1:FEEDBACK
	HR1:LEVEL
	HR2:HARMONY
	HR2:PRE-DELAY
	HR2:LEVEL
FX1: HUMANIZER FX2: HUMANIZER FX3: HUMANIZER FX4: HUMANIZER	DIRECT LEVEL
	MODE
	VOWEL1
	VOWEL2
	SENS
	RATE
	DEPTH
	MANUAL
FX1:MST.FX (MASTERING FX) FX2:MST.FX (MASTERING FX) FX3:MST.FX (MASTERING FX) FX4:MST.FX (MASTERING FX)	LEVEL
	TYPE
	DYNAMICS
	TONE
FX1: OCTAVE FX2: OCTAVE FX3: OCTAVE FX4: OCTAVE	NATURAL
	TYPE
	-2OCT
	-1OCT
	DIRECT LEVEL
FX1:OC BASS (OCTAVE BASS) FX2:OC BASS (OCTAVE BASS) FX3:OC BASS (OCTAVE BASS) FX4:OC BASS (OCTAVE BASS)	RANGE
	POLY OCT LEVL
	2-Oct
	1-Oct
FX1: OVERTONE FX2: OVERTONE FX3: OVERTONE FX4: OVERTONE	DIRECT LEVEL
	LOWER LEVEL
	UPPER LEVEL
	UNISON LEVEL
	DIRECT LEVEL
	DETUNE
	LOW
	HIGH
	OUTPUT MODE

設定値 (カテゴリー)	設定値 (ターゲット)
FX1: PAN FX2: PAN FX3: PAN FX4: PAN	RATE
	DEPTH
	WAVEFORM
	EFFECT LEVEL
	DIRECT MIX
FX1: PHASER FX2: PHASER FX3: PHASER FX4: PHASER	TYPE
	STAGE
	RATE
	DEPTH
	RESONANCE
	MANUAL
	LOW DAMP
	HIGH DAMP
	LOW CUT
	HIGH CUT
	BI-PHASE
	WAVEFORM
	STEP RATE
	SEPARATION
FX1: PITCH SFT (PITCH SHIFTER) FX2: PITCH SFT (PITCH SHIFTER) FX3: PITCH SFT (PITCH SHIFTER) FX4: PITCH SFT (PITCH SHIFTER)	EFFECT LEVEL
	DIRECT MIX
	VOICE
	PS1:PITCH
	PS1:FINE
	PS1:FEEDBACK
	PS1:PRE-DELAY
	PS1:LEVEL
	PS1:MODE
	PS2:PITCH
	PS2:FINE
	PS2:PRE-DELAY
FX1: RING MOD FX2: RING MOD FX3: RING MOD FX4: RING MOD	PS2:LEVEL
	PS2:MODE
	DIRECT LEVEL
	INTELLIGENT
	FREQUENCY
FX1: ROTARY FX2: ROTARY FX3: ROTARY FX4: ROTARY	FREQ MOD RATE
	FREQ MOD DPT
	EFFECT LEVEL
	DIRECT MIX
	SPEED SELECT
	SLOW RATE
	FAST RATE
	RISE TIME
	FALL TIME
	MIC DISTANCE
	ROTOR/HORN
	DRIVE
	EFFECT LEVEL
	DIRECT MIX

MENU

設定値 (カテゴリー)	設定値 (ターゲット)
FX1: SITAR SIM FX2: SITAR SIM FX3: SITAR SIM FX4: SITAR SIM	SENS
	DEPTH
	RESONANCE
	BUZZ
	TONE
	EFFECT LEVEL
	DIRECT MIX
FX1: SLICER FX2: SLICER FX3: SLICER FX4: SLICER	PATTERN
	RATE
	ATTACK
	DUTY
	TRIGGER
	EFFECT LEVEL
	DIRECT MIX
FX1: SLOW GEAR FX2: SLOW GEAR FX3: SLOW GEAR FX4: SLOW GEAR	SENS
	RISE TIME
	LEVEL
FX1:SG BASS (SLOW GEAR BASS) FX2:SG BASS (SLOW GEAR BASS) FX3:SG BASS (SLOW GEAR BASS) FX4:SG BASS (SLOW GEAR BASS)	SENS
	RISE TIME
	LEVEL
FX1: SOUND HLD (SOUND HOLD) FX2: SOUND HLD (SOUND HOLD) FX3: SOUND HLD (SOUND HOLD) FX4: SOUND HLD (SOUND HOLD)	TRIGGER
	RISE TIME
	LEVEL
FX1: S-BEND FX2: S-BEND FX3: S-BEND FX4: S-BEND	TRIGGER
	PITCH
	RISE TIME
	FALL TIME
FX1: TOUCH WAH FX2: TOUCH WAH FX3: TOUCH WAH FX4: TOUCH WAH	FILTER MODE
	POLARITY
	SENS
	FREQUENCY
	RESONANCE
	DECAY
	EFFECT LEVEL
	DIRECT MIX
FX1:TW BASS (TOUCH WAH BASS) FX2:TW BASS (TOUCH WAH BASS) FX3:TW BASS (TOUCH WAH BASS) FX4:TW BASS (TOUCH WAH BASS)	FILTER MODE
	POLARITY
	SENS
	FREQUENCY
	RESONANCE
	DECAY
	EFFECT LEVEL
	DIRECT MIX
FX1: TREMOLO FX2: TREMOLO FX3: TREMOLO FX4: TREMOLO	RATE
	DEPTH
	WAVEFORM
	TRIGGER
	RISE TIME
	EFFECT LEVEL
	DIRECT MIX

設定値 (カテゴリー)	設定値 (ターゲット)
FX1: VIBRATO FX2: VIBRATO FX3: VIBRATO FX4: VIBRATO	RATE
	DEPTH
	COLOR
	TRIGGER
	RISE TIME
	EFFECT LEVEL
	DIRECT MIX
REVERB	ON/OFF
	TYPE
	TIME
	DENSITY
	PRE-DELAY
	TONE
	EFFECT LEVEL
	DIRECT LEVEL
	LOW CUT
	HIGH CUT
	LOW DAMP
	HIGH DAMP
	MOD RATE
	MOD DEPTH
	DUCK SENS
REV SHIMMER (REVERB: SHIMMER)	DUCK PRE DPT
	DUCK POST DPT
	PITCH 1
	LEVEL 1
REV DUAL (REVERB: DUAL)	PITCH 2
	LEVEL 2
	TYPE 1
	TIME 1
	PRE-DELAY 1
	DENSITY 1
	TONE 1
	EFCT LEVEL 1
	LOW CUT 1
	HIGH CUT 1
	TYPE 2
	TIME 2
	PRE-DELAY 2
	DENSITY 2
	TONE 2
REV TERA ECHO (REVERB: TERA ECHO)	EFCT LEVEL 2
	LOW CUT 2
	HIGH CUT 2
	MODE
PEDAL FX	SPREAD TIME
	FEEDBACK
	TRIGGER
PEDAL BEND	ON/OFF
	TYPE
	EFFECT LEVEL
	DIRECT MIX
	PITCH MIN
	PITCH MAX
	PEDAL POS

設定値 (カテゴリー)	設定値 (ターゲット)
PEDAL WAH	WAH TYPE
	PEDAL POS
	PEDAL MIN
	PEDAL MAX
FOOT VOLUME	VOLUME MIN
	VOLUME MAX
	VOLUME CURVE
	PEDAL POS
DIV1 (DIVIDER 1) DIV2 (DIVIDER 2) DIV3 (DIVIDER 3)	MODE
	CH SELECT
	A:DYNAMIC
	A:DYNAMIC SNS
	A:FILTER
	A:CUTOFF FREQ
	B:DYNAMIC
	B:DYNAMIC SNS
MIXER 1 MIXER 2 MIXER 3	B:FILTER
	B:CUTOFF FREQ
	MODE
	A LEVEL
SEND/RETURN 1 SEND/RETURN 2	B LEVEL
	A/B BALANCE
	SPREAD
	STEREO LINK *1
	ON/OFF
	MODE
LOOPER	SEND LEVEL
	RETURN LEVEL
	ADJUST
	PLAY LEVEL
AMP CTL (AMP CONTROL)	CTL 1
	CTL 2
MASTER	PATCH LEVEL
	BPM
	KEY
	CARRYOVER
	BASS MODE
SUB OUT	OUTPUT LEVEL
TUNER	ON/OFF
PATCH	PATCH SELECT
USB AUDIO	MAIN MIX LEVEL
	SUB MIX LEVEL
MAIN G.EQ L/S *2	LOW GAIN
	MID GAIN
	HIGH GAIN
	LEVEL
MAIN G.EQ R/S *2	LOW GAIN
	MID GAIN
	HIGH GAIN
	LEVEL
SUB G.EQ L/S *2	LOW GAIN
	MID GAIN
	HIGH GAIN
	LEVEL

設定値 (カテゴリー)	設定値 (ターゲット)
SUB G.EQ R/S *2	LOW GAIN
	MID GAIN
	HIGH GAIN
	LEVEL
AIRD PREAMP *3	TYPE
	GAIN
	BASS
	MIDDLE
	TREBLE
TOTAL REVERB	LEVEL
TOTAL NS	THRESHOLD
INPUT	INPUT

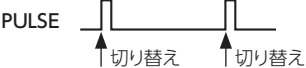
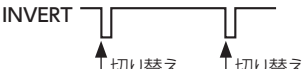
*1 SEND/RETURN 1 のみ。

*2 STEREO LINK が ON の場合はステレオで動作します。

*3 ディバイダーで有効になっているチャンネルの AIRD PREAMP を操作することができます。複数のチャンネルが有効の場合は AIRD PREAMP 1 が優先されます。

パラメーター	設定値	説明
KNOB LOCK	OFF, ON	つまみの操作を無効にするかどうか設定します。ON に設定するとつまみの操作が無効になります。

AMP CONTROL

パラメーター	設定値	説明
AMP CTL1 AMP CTL2	AMP CTL 1, 2 端子の動作を設定します。	
	LATCH	ラッチ動作
	PULSE	パッチ切り替え時、パルスを送信 
	INVERT	INVERT 

EXP HOLD

パラメーター	設定値	説明
EXP1 HOLD EXP2 HOLD EXP3 HOLD	OFF	パッチを切り替えたとき、EXP PEDAL 1/2/3 の FUNCTION (P.31) の操作状態は反映されません。
	ON	パッチを切り替えたとき、EXP PEDAL 1/2/3 の FUNCTION (P.31) が切り替え前のパッチと同じ場合はその操作状態が反映されます。たとえば切り替え前と後のパッチで EXP PEDAL FUNCTION が共に FOOT VOLUME の場合は、切り替え時のペダルの位置（傾き）での音量が、パッチ切り替え後も維持されます。ここで切り替え後のパッチが WAH に設定されている場合は、音量はパッチに設定されている値となり、ワウ効果が現在のペダルの位置（傾き）を反映した値で得られます。

GROUND LIFT

パラメーター	設定値	説明
MAIN		アンプや他のエフェクターを接続したときにハム・ノイズが発生することがあります。そのようなとき、端子のグラウンドを GT-1000 のシャーシから切り離すことでノイズが低減される場合があります。
	1	端子のグラウンドをシャーシに接続します（グラウンド・リフトなし）。
	2	SEND 1 端子のグラウンドをシャーシから切り離します。
	3	SEND 2 端子のグラウンドをシャーシから切り離します。
	4	RETURN 1 端子と MAIN OUTPUT L、R 端子のグラウンドをシャーシから切り離します。
	5	RETURN 2 端子と MAIN OUTPUT L、R 端子のグラウンドをシャーシから切り離します。
	6	RETURN 1、2 端子と MAIN OUTPUT L、R 端子のグラウンドをシャーシから切り離します。
SUB		SUB OUTPUT 端子のグラウンドを GT-1000 のシャーシと接続するか、切り離すかを設定します。
	OFF	SUB OUTPUT 端子のグラウンドをシャーシに接続します（グラウンド・リフトなし）。
	ON	SUB OUTPUT 端子のグラウンドをシャーシから切り離します。

CALIBRATION

エクスプレッション・ペダルの動作を最適な状態に再調整します。

パラメーター	設定値	説明
THRESHOLD	1 ～ 16	EXP 1 SW が反応する感度を調節します。

OTHER

パラメーター	設定値	説明
AUTO OFF		GT-1000 には、自動的に電源を切る機能があります。演奏や操作をやめてから 10 時間経過すると、自動的に電源が切れます。電源が切れる約 15 分前に、ディスプレイにメッセージが表示されます。 この機能は、工場出荷時には [ON] （10 時間で電源オフ）に設定されています。常に電源をオンにして使用したい場合は、 [OFF] に設定してください。 ※ 電源が切れると編集中の設定は失われます。残しておきたい設定はあらかじめ保存しておいてください。
	OFF	自動で電源が切れません。
	ON	演奏や操作をやめてから 10 時間経過すると、自動的に電源が切れます。
LCD CONTRAST		ディスプレイの文字の明るさを調節します。
	1 ～ 10	値が大きくなるほど明るさが増します。
LED LUMINANCE		各スイッチに設けられている LED の明るさを調節します。
	LOW	暗めの設定です。
	HIGH	明るく点灯させます。
Bluetooth SW		Bluetooth を使って、スマートフォンのアプリ（BOSS TONE STUDIO）から GT-1000 の設定をエディットすることができます。詳しくは、アプリの取扱説明書をご覧ください。
	OFF	Bluetooth 機能を使いません。
	ON	Bluetooth 機能を使います。
Bluetooth ID		Bluetooth 接続したアプリに表示される、本器のデバイス名の末尾の数字を設定します。 GT-1000 を複数お持ちの場合に、識別することができるため便利です。
	OFF、1 ～ 9	デバイス名の末尾の数字を設定します。 OFF に設定すると末尾に数字をつけません。
DEMO	OFF、ON	ON に設定すると、何も操作をしないとディスプレイにデモ画面が表示されます。

FACTORY RESET

GT-1000 を工場出荷時の状態に初期化します。

パラメーター	設定値	説明
FROM, TO	SYSTEM	システム・パラメーターの設定内容
	U01-1～U50-5	パッチ・ナンバーU01-1～U50-5の設定内容
	STOMPBOX	STOMPBOXの設定内容
	PEDALBOARD	ペダルボード・モードの設定内容

TUNER

チューナーの設定をします。

パラメーター	設定値	説明
MONO TUNER MODE	NORMAL、STREAM	モノフォニック・チューナーのメーターの表示方法を設定します。
BASS MODE	OFF、ON	ベース・ギターでGT-1000を使う場合は、ONにします。
PITCH	435 ～ 445 Hz (初期値：440 Hz)	基準ピッチを設定します。
OUTPUT	MUTE	チューニング中に音を出力しません。
	BYPASS	チューニング中にGT-1000に入力されたギターの音をそのまま出力します。すべてのエフェクトがオフの状態です。
	THRU	現在のエフェクト音のままチューニングできます。 ※ モノフォニック・チューナーのみ。
POLY TYPE	6-REGULAR、 6-DROP D、 7-REGULAR、 7-DROP A、 4-B REGULAR、 5-B REGULAR	ポリフォニック・チューナーのチューニングの種類を選びます。
POLY OFFSET	---、 -5 ～ -1	ポリフォニック・チューナーの基準音をスタンダード・チューニングから半音単位で変更します。

METRONOME

メトロノームの設定をします。

※ メトロノーム音の出力先を選ぶことができます。

※ **【1】** つまみを押すと、メトロノームのBPMをマスターBPMの値に合わせることができます。

パラメーター	設定値	説明
BPM	20 ～ 250	テンポを設定します。
BEAT	1/1 ～ 8/1、 1/2 ～ 8/2、 1/4 ～ 8/4、 1/8 ～ 8/8	拍子を設定します。
OFF/ON	OFF、ON	メトロノームをオン/オフします。
LEVEL	0 ～ 100	メトロノームの音量を設定します。

音色を保存する (WRITE)

パッチを保存する (パッチ・ライト)

作ったパッチを保存したい場合は、以下の手順でユーザー・パッチに保存してください。パッチを保存しないと、電源を切ったり、パッチを切り替えたりしたときにエディットした内容が失われます。

※ CONTROL MODE (P.30) が PEDALBOARD に設定されているときは、**[INITIALIZE]** 以外は選べません。

1. **[WRITE]** ボタンを押します。



2. **[1]** つまみを押して **[WRITE]** (PATCH WRITE) を選びます。



3. **[1]** つまみで、保存先 (U01-1 ~ U50-5) を選びます。

[3] ~ **[6]** つまみで、名前を変更することができます。

名前を付けるには？

[6] つまみでカーソルを移動して、**[5]** つまみで文字を変更することで、パッチ名を変更することができます。

操作子	動作
[3] つまみを回す	文字種選択
[3] つまみを押す	一文字削除 (デリート)
[4] つまみを回す	小文字・大文字
[4] つまみを押す	一文字挿入 (インサート)
[5] つまみを回す	文字の変更
[6] つまみを回す	カーソルの移動

※ 保存操作を中止するときは、**[EXIT]** ボタンを数回押してください。プレイ画面に戻ります。

4. もう一度 **[WRITE]** ボタンを押します。

パッチが書き込まれます。

パッチを入れ替える (パッチ・エクスチェンジ)

ユーザー・パッチ同士を入れ替えて、パッチの並びを変えることができます。

1. 入れ替えたいパッチを選びます。
2. **[WRITE]** ボタンを押します。
3. **[2]** つまみを押して **[EXCHANGE]** (PATCH EXCHANGE) を選びます。
4. **[1]** つまみで、入れ替えるもう一方のユーザー・パッチを選びます。

※ 入れ替え操作を中止するときは、**[EXIT]** ボタンを数回押してください。プレイ画面に戻ります。

5. もう一度 **[WRITE]** ボタンを押します。

確認画面が表示されます。



6. **[6]** つまみを押します。

パッチが入れ替わります。入れ替え操作を中止するときは **[5]** つまみを押します。

パッチを初期化する (パッチ・イニシャライズ)

ユーザー・パッチの各エフェクトを標準的なセッティングにすること (初期化) ができます。最初からパッチを作りたいときに便利です。

ご注意！

初期化をすると、そのパッチは失われます。

1. **[WRITE]** ボタンを押します。
2. **[3]** つまみを押して **[INITIALIZE]** (PATCH INITIALIZE) を選びます。
3. **[1]** つまみで、初期化したいユーザー・パッチを選びます。

※ 初期化を中止するときは、**[EXIT]** ボタンを数回押してください。プレイ画面に戻ります。

4. もう一度 **[WRITE]** ボタンを押します。

確認画面が表示されます。



5. **[6]** つまみを押します。

パッチが初期化されます。初期化を中止するときは **[5]** つまみを押します。

パッチを挿入する（パッチ・インサート）

ユーザー・パッチのどの位置にもパッチを挿入（インサート）することができます。

たとえば、パッチ U01-1 を U02-1 にインサートさせると、パッチ U02-1 以降は 1 つパッチ番号が後ろにシフトします。（パッチ U02-1 は U02-2 になります）。

ご注意！

インサートを実行すると、最後のユーザー・パッチ（U50-5）は削除されます。

1. **[WRITE]** ボタンを押します。
2. **[4]** つまみを押して「**INSERT**」（PATCH INSERT）を選びます。
3. **[1]** つまみで、挿入する先のユーザー・パッチを選びます。

※ パッチの挿入を中止するときは、**[EXIT]** ボタンを数回押してください。プレイ画面に戻ります。

4. もう一度 **[WRITE]** ボタンを押します。

確認画面が表示されます。



5. **[6]** つまみを押します。
指定した位置にパッチが挿入されます。挿入を中止するときは **[5]** つまみを押します。